京城日報
夕刊
三月十一日（水）
京城府大和町一丁目 發行所 京城日報社

政府の方針を目標に 阪本氏道廳問題質問

今別の秩序は充分注意す…と 松田拓相明確に答辯

十一日の貴族院本會議

【東京電話】十日議院の初登院した濱口首相は、十一日貴族院本會議に姿を現すことになつてゐるので、請願正面の大臣席には特に開閉の肱掛椅子が用意され、傍聴席は濱口首相の顔を見んものと今期はじめての大入、その中におよりさんの一族は『首相の顔がよく見へるところに入れて下さい』と注文をつけて守衛を困らせた一場面もある。本會議は午前十時十七分開會、開會劈頭報告を省し、日程に入るに先ち阪本彰之助氏自席より朝鮮忠清南道廳移轉問題につき緊急質問をなしたき旨發言を求めたので議長はこれを議場に諮り多數の賛成を得て

道廳問題 善後措置 阪本彰之助氏（公）忠清南道廳移轉問題は衆議院において削除されたが本院に於ては昨日の第八回會に於て復活となつた、然るに本問題に就ては地方人心動揺し又同族り動揺してゐると云ふことを聞くが、官吏等の轉出は內地に於ても〔illegible〕本問題は政府として〔illegible〕

松田拓相 關係地方たる公州方面における治安に關しては警戒してゐる。今朝の入電によると貴族院分科會において移轉復活せりとの情報が入つて西居の中には若干的活したものがあるが一般的には平穏で阪本君の云はれるが如き多少の動揺者を出し電報の如き被害といふが如き報告には接してゐない

阪本氏（自席より）朝鮮の良民を騒はしめざるやうまた同様な不安を與へぬやう適當の方策を樹てられたし

と質問を打切る、ここにおいて日程を變更し質問より得議しの

一、簡易生命保險法中改正法律案（政府提出衆議院送附）

を上程、高橋（是）氏（公正）の質問に對して

小泉遞相 小額保險契約によつて民間保險會社を壓迫するやうな事はない

と答へ、更に横山勝太郎次官御都合の答辯をなし、次いで

松澤保惠伯（研究）政府案によると滿十二才以下としてあつて可成以上といふことが看做されてゐないので導れてあると満十二才以上とのことであるが、該保險法實施の趣旨が細民階級の救濟にあるのならば死亡率の多い一才のものにも適用するのが眞の社會政策と考へるが如何

小泉遞相 理想としては同感であるが該保險の主旨は一面に於て貯蓄獎勵にもあるので最も死亡率の多い一才級を取扱つては却つて其基礎を危くすることになると考へたので、二才以上としたのである。松澤伯の御意見に關しては慎重に考慮する

一、繭絲生絲檢查法中改正法律案（政府提出衆議院送附）

町田農相より説明あり九名の特別委員附託

一、耕地整理法中改正法律案（政府提出衆議院送附）

を上程、町田農相の提案理由の説明後、伊澤多喜男伯より耕地整理に關して質問あり、農相答辯ありて九名の特別委員に附託、次いで

一、國立公園法案

一、土地收用法中改正法律案（以上政府提出衆議院送附）

を一括し、齋藤內務次官提案理由の説明をなし特別委員に附託し午後零時十三分休憩

内親王殿下 御降誕奉告祭

京城神社にては來る十三日の御命名式當日內親王殿下御降誕奉告祭を午前十一時より執行する

田中文相 定期叙勳

【東京電話】文部大臣 田中隆三 從三位勳二等 叙勳一等授瑞寶章

久邇宮邦英王殿下 臣籍御降下 樞府本會議で可決

【東京電報】久邇宮邦英王殿下臣籍御降下の件及び御諮詢の樞密院本會議は、十一日午前十時より宮中東溜の間に開會、倉富、平沼正副議長以下各顧問官、富內宮相列席の下に若槻首相以下各國務大臣、枢府出御、かくて開議に入り一木宮相より御諮詢案の説明あり審査の結果御諮詢の件を可決、十時五十分陛下入御、續いて散會した

本月末頃に貴族會議に御諮詢の上その際目出度く御命名および爵位を授けられる筈である

失業救濟に關する 安藤氏の肉薄 張合拔けのした 衆議院豫算總會

【東京電話】濱口首相の初出席を期待されて其の結果貴族院總會は首相の登院が一時になつたので張合ひ拔けの氣味で午前十時廿五分開會失業救濟に關する安藤正純氏（政）質問に入る

安藤正純氏（政）失業救濟の道路事業計畫は三十二府縣に亙つてゐるが殘りの十四縣は救濟の必要はないのか

安達內相 國道改修を行ひつゝある所が十四あるが、國道工事のない所には二十萬圓を補助する外府縣道を適當に按配してある

安藤氏 豫算編成に際し一度今迄に失業救濟のため又國道修繕事業を起すのは出資者ではないか

內相 財政の根本方針である。唯失業者が増出してこれが對策を忽せにすることが出來ぬから臨時措置として道路事業に目途したが、その救濟事業が府縣に直接せしめることになるが、資金を府縣に與へ得るとの實績に比し救濟人員の少きを難じ、移動勞働者に對する救濟の行屆かざる點を指摘した後

安藤氏 一千七百五十萬圓の失業救濟費が府縣に直接せしめることになるが、斯くの如き資金で府縣に與へ得ると思ふか

內相 救濟事業はひいて地方の發展を招來する所以だから府縣は喜んでこれを實施せんとしてゐる

安藤氏 この失業救濟事業は一年限りの計畫だが一年たてば失業者はなくなると考へてゐるのか、またこの年度はどうするつもりか

內相 經濟界は非常な急變の道程にあるから失業救濟事業の結果と財界の状況とを見て明年は更に研究の上方針を樹てるつもりである

安藤氏 朝鮮では三年繼續の失業救濟事業を計畫してゐるのに內地では何故一年限りとしたのか

內相前言を繰返し『二三年先のことを考へるのは早計だ』と口ばしるや安藤氏は拓相を捉へ『朝鮮は早計か』といぢめつけ內相、拓相を交々引張り出し、內地と朝鮮の失業救濟計畫の矛盾を責めたてる

安藤氏（最後に）道路修築事業は當局に利用するとの噂があるから充分注意されたい

と警告し、次いで過日の監田次官の質問に對して

柳原義光伯を起てる 復活理由を徹底せしむ

道廳問題の研究會討論者決る

【東京電話】研究會では十一日午前十時より院內控室に常務員會を開き、十二日の本會議に上程される豫算案の討論者につき協議の結果柳原義光伯を研究會代表として起たしめ、特に忠清南道廳移轉費の〔illegible〕についてはその理由を充分徹底するやうにすることに決定した

松田拓相 先日島田君より臺急の問題として救濟事業に適する道路工事を起す事にしたのであつて何等矛盾はない

安藤氏更に救濟人員延數を問ひ失業者數に比し救濟人員の少きを難じ、移動勞働者に對する救濟の行屆かざる點を指摘した後

松田拓相 議論皆及關東長官の辭職につきご非難があつたが、政務に關する打合がすみ次第辭任せしめると答へ午後零時十三分休憩

松浦前代議士 腦溢血で重態

【東京電報】前國民黨代議士松浦五兵衛氏は十日午後六時東京發歸國の途中列車內で腦溢血を起し前十時頃濱松驛下車治療中であるが重態である

首相灌腸 多量の便通

【東京電報】濱口首相は十一日午前十時頃灌腸したところ多量の便通があつた、なは十一時半には田中博士の來診があつた

第一日の疲勞は 熟睡で全く回復

ますく元氣！

【東京電報】濱口首相は十日の登院第一日には可成り疲勞した様であつたが、昨夜は熟睡し今朝は八時に起床、元氣はほとんど回復した、九時トーストと紅茶で簡單に朝食をすまし、安樂椅子によつて新聞や雜誌を讀み、十時半に灌腸、眞鍋兩主治醫の診斷を受けたが特に懸念すべきところもないとの事であつた、それから江木鐵相、次田小山嗣議長、三木武吉、原脩次郎、櫻內府事長等が容態如何と見舞ひに驅けつけたが中島鉄道官は『元氣ますく〈よい』と言つてゐる

貴院各派一致して 病首相に同情

健康の續かぬ場合 進んで善處せよ

【東京電報】濱口首相が非常なる決意で登院し十一日午後の貴族院において病軀を提げて國務に盡瘁せんとする悲壯な決意を述べたるに對し、貴族院各派では一致して與口同情に多大の同情を寄せてゐる、即ち濱口首相のあの憔悴せる姿を見ては到底會期中登院して質問の矢面に立つことは不可能であらう、議員としてもあの病首相に對し痛烈なる質問を發することは惻隱において忍びないものがある、濱口首相としては今後ますく快方に向ひ國務に盡瘁し得ると考へてゐるかも知れぬが、萬一國務を缺停する様な事があらばその重責に鑑み善處されるが當然とされてゐる、要するに同情は同情であるが同情に馴れて國務を曠廢するが如きことあつてはならぬとしてその善處を希望する向が多い

三醫師の切な勸告に 午前中は休養

午後から登院する

【京城電報】十一日の濱口首相登院時刻は午前十時の予定であつたが、眞鍋、塩田、齋藤三醫師の强硬な反對のため十日に引續き午前中休養午後一時首相の上貴族院本會議に出席、登院の挨拶をなした後衆議院豫算總會に臨む事に變更された、從つて同日の貴族院本會議は國務大臣の演説に對する質疑未了の分があるので首相の出席までは同日程を引延ばす事となつた

議會終了後は 溫泉で靜養

首相の健康恢復に 氣を揉む閣僚連

【東京電報】濱口首相の容態は十日の初登院後も經過良好であるが議會終了後は一日も早く以前の健康を取戻すやう湯河原邊りに赴き靜養に努め一週一度位上京して政務を見るやうにと政府は希望してゐる

府受益税保留で 市區改修縮小

年度內着手の工事

京城府では受益税の許可が一時保留となり政府の緊縮によつて國庫補助が減額されたため市區改修計畫を縮減したが、その結果五年度においては道路改修費として六十二萬五千七百圓を計上しすでに發表の追加更正を見たが、年度內に左の三線に着手する事となつてゐる

一、敦化門大學病院前道路（三十六萬二千圓）

一、光熙門總督府前（光化門通）四萬六千圓

一、鍾路四丁目東大門間（二十一萬八千七百圓）

一、西大門警察署前道路（八十四萬五千圓）

この外臨時都市土木費に十九萬二千四十圓が計上され、本町五丁目新町入口の道路舗裝工事、漢江通一部の路面改良、蓬萊町の鋪裝工事その他が豫定されてゐて、着々大都市としての京城が實現される譯である

けふ午後の 府協議會議事

明年度豫算と 特別會計諮問

六年度京城府歲入出豫算及特別會計を諮問の爲京城府協議會は十一日午後二時から府廳會議室で開會されるが議案の說明議事となる譯で、終了するのは本月末と見られてゐる

會

朝鮮化學會例會 明十二日午後七時より總督府會議室において第十五回例會開催、左の講演があり

一、實驗室から工場へ 石川留吉氏

一、鍍金用に就て燃料選鑛研究所技師 中央試驗所長 山村 與吉氏

人

◇森田一雄氏（朝鮮水電重役）十日夜內地より入城天眞樓▲大島英吉氏（同取締役）興南より同上

◇橫田治三郎氏（工學博士）十日夕大邱へ

◇濟野榮一氏（大連、德泰公司專務）十日夕入城備前屋▲鴻池市氏（松田工業取締）同上▲永井照雄氏（慶南地方課長）十一日朝入城同上▲中安閑一氏（宇部セメント技師長）同上

◇田中康一氏（西松組咸南出張所長）十一日朝入城備前屋

◇野口遵氏（朝鮮窒素社長）十一日朝入城

◇濟野榮一氏（德泰公司專務）十日大連より入城十一日挨拶のため本社來訪

◇松岡正男氏（本社長）滿州出張中十日夜歸任▲上杉直三郎氏（本社庶務部長）同上

航空往來（十一日出發）

下り ▲河邊又七氏（平壤へ）▲速相吳氏（同上）▲中野城進氏（同上）▲大西虎之助氏（同上）

上り ▲末森富良氏（東京へ）▲谷口康一氏（福岡へ）▲治郎丸支恒氏（同上）▲金谷嗣子氏（同上）▲金谷安彦氏（同上）

（十一日到着）

上り ▲谷口康一氏（大邱より）▲治郎丸支恒氏（平壤より）▲金谷嗣子氏（同上）▲金谷安彦氏（同上）▲金沢米氏（同上）

あすの天氣（12）

高氣壓は支那大陸から朝鮮に擴がつて本邦及び日本海方面は氣壓が低く、半島西岸は氣壓が稍級漫である。全鮮一般に曇りがちが氣溫は昨朝より三度內外上つた明日は天氣がよく暖い

豫報	曇後晴
十一日正午	七・二（温）
十一日最低	零下一（温）

東雲小唄 四面にあり

朝鮮軍關係の 陸軍異動發表

―三月十一日附―

今十一日附發令の朝鮮軍關係陸軍異動の主なるもの左の如し

朝鮮軍

轉出

補朝鮮軍司令部附 騎大尉 工藤 勝彥

補騎兵第一聯隊附 騎兵少佐 小野 金道 （任工兵少尉 工兵學校附）

補鎭海灣要塞司令部々員 砲大尉 田島 和市

補野砲兵第七聯隊附 砲大尉 佐々木隆綱

補朝鮮軍兵器部々員 工大尉 佐藤 賀

轉入

補朝鮮軍司令部附 陸軍自動車學校教官 輜大尉 假屋 純

補朝鮮軍兵器部々員 大阪工廠々員 砲大尉 佐藤 賀

補鎭海灣要塞司令部々員 工兵第六大隊副官 工大尉 横尾紋太郎

補鎭海灣要塞司令部々員

第十九師團

進級

任步兵大佐 步七五聯隊附 步兵七四聯隊附 步中佐 川上 眞

任三等軍醫正 三等軍醫正 三村 宗楷

轉出

補工兵學校附 工兵特務曹長 小野 金道

補第十九師團兵器部々員 砲兵大尉 村野 庭森

補野戰重砲兵第七聯隊附 步七十三聯隊附 步兵中佐 小松安太郎

補步兵第八聯隊附 步七十三聯隊中隊長 步兵大尉 安藤 忠雄

補步兵第三十九聯隊中隊長 步七三聯隊附 步中尉 坂田 喜平

補步兵第二三聯隊附 步七四聯隊附 步大佐 川上 眞

補騎兵第一聯隊附 騎兵聯隊副官 同右步中佐 長谷我部宣城

補教導聯隊副官 同右 步大尉 石崎 武治

補步兵第二聯隊中隊長 同右 步中尉 松田 武

補步兵學校教導隊附 步七五聯隊附 步少佐 山內又兵衞

補步兵第九聯隊附 步七五聯隊大隊副官 步大尉 今井 武夫

補參謀本部々員（總本部務） 步七五聯隊附 步少尉 田澤 博

補步兵第七十四聯隊附 步二八聯隊附 步中佐 工藤 新

轉入

補步兵第七十三聯隊附 步四十一聯隊中隊長 步大尉 渡邊久壽吉

補步兵第七十三聯隊附 京都高等武道專門學校 步少佐 大西小四郎

補步兵第七三聯隊附 步九聯隊附 步中佐 田中中三郎

補第十九師團兵器部々員 步十九聯隊附 步大尉 松村 精

補野戰重砲兵第一聯隊中隊長

補步兵第五〇聯隊附 工一九大隊附 一軍醫 山田 汎雄二

補野戰重砲兵第四聯隊附 三軍醫正 田崎 貞夫

補臺灣衛戍病院附 步七六聯隊附 步七五聯隊附 二軍醫正 三村 英楷

補歩兵第二聯隊附 工一九大隊附 工中尉 入江 俊彥

補野砲兵第十聯隊附 砲大尉 林 英雄

補步兵第二四聯隊中隊長 野砲二五聯隊副官 步大尉 戶塚 良一

補步兵第三五聯隊中隊長 步七六聯隊中隊長 步大尉 原 千智

補步兵第十九聯隊中隊長 步七十六聯隊附 步大尉 茂木 政雄

補步兵一〇聯隊附 步七六聯隊大隊副官

補奈良聯隊區司令部々員 步中佐 野村定五郎

補步兵第七四聯隊附 步三三聯隊附 村上中學校服務 步大尉 浦志信三郎

補步兵七四聯隊附 近衞步二聯隊中隊長 步大尉 中島 敬雄

補步兵第七十四聯隊中隊長 步一五聯隊中隊長 步大尉 武田 光

補步兵第七十四聯隊附 步三八聯隊附 耶山中學校服務 步少佐 小原 金衛

補步兵第七十五聯隊附 步四九聯隊附 步大尉 松岡 毅

補步兵第七五聯隊中隊長 步五〇聯隊中隊長 步大尉 小島 三郎

補步兵第七五聯隊大隊副官 步四十聯隊中隊長 步大尉 濱勝 健治

補步兵第七十六聯隊附 騎五聯隊附 騎大尉 廣瀬 重秀

補騎兵第二七聯隊附 野八聯隊中隊長 騎大尉 角田 文雄

補野砲兵第二五聯隊附 野一〇聯隊中隊長 砲大尉 根松 次郎

補野砲二五聯隊附 工兵學校附 工少尉 小野 金遺

補工兵第一九大隊附 電信一聯隊附 工中尉 高桑 二郎

補工兵第一九大隊附 步四七聯隊附 三軍醫正 服田 茂

補步兵第七十五聯隊附 野重四聯隊附 三軍醫正 堀江 季虎

補步兵第七十六聯隊附 輸四大隊附 步大尉 西村 準

補工兵第一九大隊附 一軍醫 步六一聯隊附 一軍醫 粟本 博雄

補步兵第七十五聯隊附

命課換

補步兵第七三聯隊大隊副官 步大尉 濟地喜代太

補步兵第七三聯隊中隊長 同 步七三聯隊附 石川 與一

同右 步七三聯隊附 飯田 雄亮

補步兵第七三聯隊附 步七三聯隊中隊長 後藤宏四郎

補步兵第七三聯隊大隊長 同 步七三聯隊附 石本 貞直

補第十九師團司令部附 步少佐 步七四聯隊大隊長 寺川 完

補步兵第七四聯隊中隊長 步大尉 步七四聯隊附 土井 定七

補步兵第七四聯隊大隊副官 步七四聯隊大隊副官 中村 元助

補步兵第七四聯隊機關銃隊長 同 佐伯 嘉治

補步兵第七四聯隊大隊副官 同 和智 孝任

補步兵第七四聯隊副官 步七四聯隊附

補步兵第七四聯隊附 步少佐 落合松二郎

補步兵第七五聯隊中隊長 步七五聯隊附 步大尉 中島 正司

補步兵第七十五聯隊附 步七五聯隊附 步大尉 二宮 義雄

補步兵第七十六聯隊附 步七十六聯隊中隊長 岡田猛次郎

補步兵第七十六聯隊附 步七六聯隊附 川崎 貞武

補步兵第七十六聯隊大隊副官 步七六聯隊附 岡田 道

補步兵第七十六聯隊附 同 步七六聯隊附 劉 升烈

補步兵第七十六聯隊附 同 金子 俊治

補步兵第七十六聯隊中隊長 步七六聯隊附 梅澤 寬次

補步兵第七十六聯隊大隊副官 同 步中尉 鮫島宗次郎

補步兵第七十六聯隊副官 步少佐 西村 貞正

補步兵第二八旅團副官 步七六聯隊副官 宮野四千武

補步兵第七六聯隊大隊長 同 野澤 嘉平

補步兵第七六聯隊大隊長 步七六聯隊附 騎兵第二七聯隊中隊長 騎大尉 米井 三郎

補騎兵第二七聯隊附 同 野砲二五聯隊中隊長 砲大尉 六反田壯吉

補野砲兵第二五聯隊副官

第二十師團

進級

任步兵大尉 步七七聯隊附 步中尉 松永 成介

轉出

補騎兵第二聯隊附 第二十師團副官 騎大尉 伊藤 均

補第二十師團兵器部々員 步少尉 河野 悟

補野砲兵第八聯隊附 第二十師團經理部員 三主計正 高橋 信夫

補輜重兵第十八大隊附 第二十師團經理部 同二主計 塚本 卯市

補第九師團經理部員 一主計 岡 學

補關東軍經理部附 步七七聯隊附 步中尉 伊藤多利治

補步兵第二九聯隊附 二等軍醫 三輪 政司

補步兵第七八聯隊附 步兵第四〇聯隊附 京城法學專門學校服務 步中佐 新井田 貢

補步兵第七十三聯隊大隊長 步七七聯隊附 步少佐 佐藤 文雄

同右大隊長 步七十三聯隊附 步少佐 今關 登謙

補步兵第七十三聯隊大隊副官 步七十七聯隊附 步中尉 伊藤 晃

補野砲兵第二五聯隊中隊長 砲大尉 松山 常夫

補騎兵第二五聯隊附 步七八聯隊附 三軍醫正 齋藤登二郎

轉入

補朝鮮馬政局囑託 京城府大同 一軍醫 粟本 文華

補朝鮮衛戍病院附 步七九聯隊附 一軍醫 粟本 文華

補步兵第七九聯隊附 步少佐 田島 橘二

補步兵第七九聯隊中隊長 步大尉 林 輝人

補步兵第七九聯隊附 二等計 稲川慎三郎

補步兵第七九聯隊附 二軍醫 高野 正行

補飛行第六聯隊附 步八〇聯隊附 步中佐 寺村鹿次郎

補步兵第八〇聯隊中隊長 步大尉 立石 方亮

補士官學校教官 同 德 鶴一

補騎兵第二八聯隊附 野砲二六聯隊大隊副官 騎大尉 內田 穰

補仙台教導學校附 砲大尉 中西 健三

補野戰重砲兵第三聯隊附 野砲二六聯隊中隊長 砲少佐 猪引 正六

補重砲兵第四聯隊附 馬山重砲大隊中隊長 砲大尉 今野喜久造

補野戰重砲兵學校附 同中尉 藤井 武彥

補獨立重砲大隊長 同 砲少佐 福田 一也

同 二等軍醫 石井 豐記

補工兵第四大隊附 工兵第二十六大隊中隊長 工大尉 鶴見 久吉

補所澤飛行學校教官 航大尉 北島 熊雄

補所澤飛行學校研究部主事兼教官 航中尉 一木 了

補陸軍航空本部々員 同 福田 徳治

補第十九師團經理部々員 納富新九郎

補衛戍病院附 一等軍醫 大田 渡

補第八師團司令部附 大邱衛戍病院附 二等軍醫正 田中 益

補東京第一衛戍病院附 一等藥劑 池上 清吉

憲兵

進級

任憲兵中佐 京城憲兵隊長 憲兵大佐 小山田 潔

轉出

任憲兵大佐 元山憲兵分隊長 憲兵大尉 池田 壽助

任憲兵少佐 元山憲兵分隊長 憲兵少佐 池田 壽助

轉入

補千葉憲兵分隊長 憲兵司令部附 二宮 晋一

補京城憲兵隊長 東京憲兵隊 山形 信臣

補京城憲兵分隊長 憲兵大尉 加藤 辰雄

補元山憲兵分隊長

待命

京城憲兵隊長 少將 小山田 潔

平壤憲兵隊長 憲兵大佐 高野 貞二

待命被仰付（各通）（以下略）

陸軍定期異動

【東京電報】陸軍定期異動は十一日發令されたが將官級の分左の如し

進級

任中將 少將 鎌田 彌彥

同 毛內 靖胤

步兵大佐 小山田課・騎兵大佐

任少將 歩兵大佐 山田健三▲步兵大佐 林茂清▲步兵大佐 原宮成▲同 茂木謙之助

任軍醫監 一等軍醫正 井上 繁雄

任藥劑監 一等藥劑正 田口 文太

同 橋本盛十郎

異動

第一特命檢閱使被仰付 陸軍大將 南 次郎

第一特命檢閱使屬員被仰付 少將 西尾 壽造

第一特命檢閱使被仰付 大將 鈴木 孝雄

第二特命檢閱使屬員被仰付 少將 岡部 猛

近衞步兵第一旅團長 少將 深見新之助

補由良要塞司令官 步兵第十六旅團長 少將 大塚堅之助

補近衞步兵第一旅團長 少將 林 茂清

補步兵第十六旅團長 步兵第廿二旅團長 少將 石塚 弘毅

補步兵第二十二旅團長 第八師團司令部附 少將 山田 健三

補騎兵第三旅團長 騎兵監部附 少將 宇佐美興屋

補騎兵監部附 少將 原 常茂

補軍馬補充部本部附 由良要塞司令官 中將 大村 有隣

第八師團司令部附 少將 石丸 志都磨

騎兵第三旅團長 少將 石川 鋭彥

同 少將 小山田 潔

第八師團軍醫部長 軍醫監 山田 發蔵

同 藥劑監 井上 繁雄

待命被仰付（各通）藥劑監 橋本盛一郎

キッコーユウ 醤油特賣

キッコーユウ醤油
十六リツトル詰一丁毎に
三越石鹸三個入（壹函）進呈
ニリツトル瓶詰壹本毎に
御婦人用便箋（壹冊宛）進呈
最寄販賣店にて御買求め下さい

帝都防空の大空中戰

陸軍航空本部では陸軍記念日の催しとして大東京市を中心とする防空演習を擧行のため八日午前十時半から代々木練兵場を中心に壯烈なる空中戰が展開されたこの日陸軍航空本部の小笠原大佐が委員長となり所澤、下志津の各飛行學校および陸軍技術本部、氣球隊等參加中京の機數者、氣球昇騰その他飛行機の攻擊があつて十一時半空中戰の幕を閉じた。寫眞は壯烈なる空中戰の展開

お醫者様は相變らず繁昌
若人に芽ぐむ鑛山熱
きのふ締切つた高等專門の入學志願者のうごき

府內の官公立專門學校の入學志願者は醫專を除く外は十日を以て締切られたが、各校共昨年と大差なく、依然として醫專が九人に一人で最高の競爭振りを示してゐる、なほ十日に締切つた各校は十日附で內地等から郵送される願書も受つけるので多少增加の豫定である

京城高商 募集人員八十五名に對し四百十六名、昨年より二名の減少で競爭率は一人に對し四・九である

京城法專 募集人員六十名に對して二百六十四名の應募者で昨年の二百四十五名に比し十九名の增加一人に四・四人の競爭である

京城工高 五學科を通じて六十五名の募集に對して二百六十六名の應募で昨年の二百八十一名に比して十五名減じてゐるが學科別にわたると左の通りで建築科が減じ鑛山と土木兩科が激增してゐるのは若人も失業救濟事業や最近の鑛山熱など世間の景氣に敏感なのであらうか、一番目立つ土木學科は六・三の競爭率である

	募集人員	應募者
紡織學科	一一	三三
應用化學科	一三	二七
土木學科	一八	一二四
建築學科	一三	五二
鑛山學科	一〇	三一

京城醫專 醫專は二月末日に締切られたが募集人員八十名に對して七百十名で、昨年の八百三名より少し減じてゐるが矢張り九人弱で最高の競爭率を示してゐるのは、お醫者樣に就職難なしといふ譯か

城大豫科 豫科は二月十三日に締切られたが募集人員各八十名に對する文科三百九十四名、理科五百三十八名で文科は五人に一人、理科は七人に一人の競爭で昨年と大差ない

豫科は十三日から

青春の希望を秘められた入學試驗は豫科が十三日にトップをきり、他の專門學校はいづれも二十四日か一齊に行はれる

京城運動場を公認
三競技場の內、甲種として
全日本陸上聯盟から

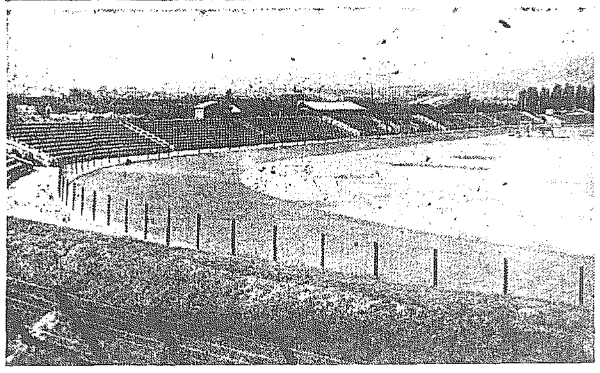
【東京電話】全日本陸上競技聯盟評議員會は十日午後六時から朝日會議室において開會、豫て申請中の京城(甲種)、臺北帝大(乙種)、新潟縣柏崎(乙種)の三競技場を公認することに決定し、今秋の神宮大會から青年團競技には七種競技を採用し、競歩競走の種目を加へることはなほ研究することゝなつた

世界的に認められる
諸岡主事語る

右につき朝鮮體育協會主事諸岡氏は語る

『先般來申請中のものが首尾よく通つたのでせうか大體甲種といふのは國際競技など何れの競技をするに差支へない場所で、かつここで作られた記錄は世界記錄にも立派に認められることゝなつてをり日本には明治神宮、甲子園その他二、三しかないものです。甲種が世界的公認競技場とすれば乙種はまづ日本的な格が少し下つたものでこの意味で京城の競技場は大いに自慢していゝでせう』

前年相ついで來鮮した日本一流の選手殊に棒高跳の西田君、走高跳の木村君などはフイールドの條件のよいことを賞讚し此處なら優秀な記錄が出來ると折紙をつけてゐた位であるから甲種に選定されたのは當然であるといはれてゐる



公認された京城運動場

福田豐吉氏逝く

一昨年二月京城劇場燒失の際前館主として引責辭職した京城壽町劇場前經營者福田宗太郎氏の嚴父豐吉氏(六五)は豫て病氣中の所養生叶はず十日午前二時死去した葬儀は十一日午後五時南山本願寺において執行

賣國奴事件
判決言渡し
檢事求刑通りに

カフヱーからカフヱーと渡り歩いてゐた女給酒句ツルを中心にして鎭海要港の機密漏洩計劃を畫策したとして宗正一味の賣國奴事件は十一日午前十一時半より京城地方法院山下裁判長、福田檢事立會の下に開廷、裁判長は求刑通り最高六年より最低一年半を判決して間もなく閉廷した

懲役六年 宗正德里
懲役四年 酒句ツル
懲役一年半 長谷川潔、石垣勇

三女學校の入學合格者
けふ發表さる

京城第一高女、第二高女、女子實業三校の入學試驗合格者は十一日午後一時それ〴〵合格者に郵送されたが左の通りである

第一高女

岡潤齡、西村淳子、柳千代子、時枝榮子、寺田玲子、高島カオル、久次米正子、住井アキ、上木道子、新木千代、原いと、最所文子、向井初乃、木村花子、荒木ミツ、朝山輝子、梶山アヤ、岡田輝子、伊藤千鶴子、山岡靜子、中島喜代子、松尾シエ、井本タカ子、吉瀨きくゑ、齋藤富枝、山川英子、赤星浦子、土井貢ユキ子、岡野照、森田トシ、岡崎子、川崎綾子、島山靜枝、小池君子、井上敏子、田中美智、松岡千、青木美代、中込瓔子、岡戶道子、大島正子、武田トミ子、中島禮子、大瀧喜代、平方治子、濱田はつ、村上敏子、篠崎ケイ、竹下鏡子、山口幸子、中原敏子、松尾喜壽、矢島靜々子、中村八代子、渡邊年子、小丸キク子、久野和子、庄田淑子、秋山和子、村上操、松永榮世子、小林幸枝、國原德惠、今井マキ子、池田節子、末岡公子、佐野三重子、牛島禮子、野添知子、若松千代子、松島ヒデ子、齋藤ちゑ、宇土ノミヨ、熊本百合子、川浪數重、深谷莉子、森トタツ子、今野榮子、西田昌子、岡きよみ、宮原淳子、根本登志、佐川高代、和賀恭子、淺山薰、金子富士子、岡崎操子、久保和子佳、藤原惠子、松田壽子、甲本斉生、長谷川節子、野中智惠子、島田富枝、近藤美枝、清水千枝子、島田節子、蒲田恭子、岩崎富子、岩田三規子、大屋富美子、田中淑巳、天野節子、篠澤邦枝、渡邊京子、千葉德子、市川幸子、吉田貞女、中木百合子、綾木俊子、野村道子、梶原シズカ、野田はる、納節、武石早枝、八代圭子、大野靜、中村稔子、中村節子、北原久子、今村早苗子、都甲節子、江尻チヨ、荻原英津子、三輪桂子、利府須美、萱間芳江、兒玉敏子、山內千枝、川畑福子、西田ユリ子、牧京子、細川愛子、萱道京子、松井和子、細川糾香、神藤コト、堀田富子、山澤美惠子、岩壕清子、井上滋子、中川信子、長尾茂子、佐伯ノブ子、樋垣鋼枝、高松恭子、谷道子、中川正子、山本福子、小川喜美子、深田光子、田村かをる、林美代子、加藤初子、河淵光代、土田美代子、大槻信子、荻野和子、花本チエ子、松島みさ、新宅幸恵、伊藤富美子、折笠照軍、梁川清子、佐藤ハツヨ、栗原ミユキ、荻森悅子、石光明子、清島につ子、安部岡子、井芹和子、加茂京子、葛原知惠、藤川清子、有馬綱子、大澤鶴子、田中早苗、松尾留子、勝岡宮子、杉村啟子、野村綾子、山中良、內山妙子、吉妻俊子、小貫まさ、松野節子、中村壽子、下村クミ、天本和枝、村山ハマ子、遠山カツ、山根壽々子、岩淵榮子、漆原秋子、桑田智子、小森幸子、井上津多子、戶谷千鶴子、飯塚和子、東山靜子、川田松枝、大谷きよ、藤田サチ、田中高子、井上總子、三宅逝鶴子、成瀨梅子、野口和子、小野綱子、神宮千鶴子、竹內和子、安藤繁子、宇田文子、谷和子、桑原絹、中村シヅエ、岡根アジエ、讚井雅子、篠澤トシ、竹久幸子(以上二百二十名受驗番號順)

第二高女

寺田春子、秀島ふく、大道カズ子、常包道、及川マサ子、橫田ミツル、妹尾正子、米山トキ子、池田菊子、早川さき子、吉川靜子、森分靜、豐宮サチエ、村松綾子、招屋シマ子、木下多美子、中村操子、福島、佐田小夜子、清水稚子、武田洽子、中村雅子、鈴木綾子、藤田田鶴子、牧田通、高田澄子、橋田八重、矢五田俊子、神保瑠璃子、香椎松代、夏川文子、吉野貞子、西常代、前田宏子、深水明子、仲本悅子、細目通子、草野幸子、松尾文枝、清水ステ子、島崎富江、只左カズ、田中映子、古市恭子、坂元文子、黑川菊子、新田菊枝、上原千代子、松井多美子、今川初、岡崎直子、神野芳子、山下妙子、上田ヨシエ、堺華、竹內モト、山路ハツミ、佐藤テイ、崗野キミヨ、遠崎キミ、高村房代、日良惠、々和サダ子、太田正子、千美子、若狹房江、小野サダ子、島田滿代、平野ナヲ子、西田君子、池田和子、山內キミ子、直包ミツ子、土谷富美江、齋藤春子、齋藤富士子、福島喜代子、宮內千代、田中春子、見平マサコ、吉野富美子、佐野道子、西美枝子、佐藤ふさ、坂本道子、宮司中子、松本タケ、後藤和子、高木ちよ、村上千代子、山下テル子、永井嗣子、都筑節子、征沼八重、諸戶啓子、飯田トシ子、松原スエノ、下西鶴子、嘉瀨サトシ、木谷孝子、二十步富子、堀翠生、小林久榮、福瀨節子、高澤きくゑ、柴野聰子、鄕田文子、相澤松枝、太田キク、石塚クミ子、永田サダ、高田多美子、杉生靜子、中溝辰子、小田ヒデ、齋藤好子、清田千代子、岩坪禮、岡富美子、猪田ミツエ、岡田美代子、上村アヤ、土肥靜々惠、安藤道子、藤田月出子、津田萬姑子、長沼賢、津島富美子、河合和子、服部爾惠子、合志キヌイ、飯塚ミツエ、奈良良一枝、藤本節子、都榮加、富田君子、宮島光子、久保田節子、千葉信子、千葉敏子、雄々喜美子、山內府文江、松原閑子、赤根谷のぶ、堀江子、藤井喜美子、湯淺江、小塚富貴子、樋口靜子、片山信、上遠野禪子、猪岡幸子、中熊丸詩壽子、山野京子、齋藤和子、田中南惠、林淳子、尾木暎子、榎本エキエ、高山淳子、平下英惠、足達政子、小倉義子、栗原美枝、福井トキエ、北古賀孝子、根津榮子、瀧トカヲル、生田由貴、大和田順子、村上久枝、村上長子、牧幸子、秋山澄子、小川茂子、井上和代、岡多富子、井本久子、河口雪子、三島龍、桂都子、賀部節子、田中ミチヨ、岩永綾子、澤浦千枝子、橋本美左子、猪飼房枝、林和子、村夏、熊田末子、佐田るり子、小林きやう、山本きみ子、大內藤、岡口雪江、古河キヨ子、宮原榮子、齋藤喜智、荻野惠美、岡村幸代、吉野久江、池田光枝、大石ミサホ、大田三枝子、今井くら子、吉田喜恵子、皆本雪枝、綱十郁子、乾ミチ子、中橋道子、佐藤ヨシエ、一瀨知子、袖田和子、笠井榮子、有田康子、瀧川喜代子、平田八重、小林輝子(以上受付順)

女子實業

◇家政科 金澤みつゑ、植野トキ子、三浦かほよ、田中エク、鈴木德子、攝田ヒサ子、增戶ヒデ、松尾ヒサエ、黑田良、鈴木ハルミ、藤島茜子、與中富代子、鴉萩ノブ子、久保田達子、獨古ミツ、林悅子、川住喜美子、宮木文子、糸永スミ子、藤木ハヤ、蛭田良子、栗田春子、結城シヅエ、遠藤ツネ、吉田キヨ子、安藤久子、中村雅子、北川武子、小川敬子、福井ハマ子、野尻嬉美、月元幸枝、樋田道、澤山ヨシエ、笹野詩嘉子、增井喜美枝、橋本貞子、神谷きみ、國領靜子、端野貞子、深堀ノブ子、石黑三枝、玉垣ヨシ子、緒方容子、幸島千代子、宇佐美サヨ子、太田千代子、猪野瀨榮子、澤村フミ、玉置末子、境トヨ、飯島艷子、龜山良枝、增見芳子、大石みち以上五十名、補缺平川文枝、大竹初子

◇商業科 鈴木ハルヨ、細川ちゑ、渡邊百合子、增田綾子、宮本節子、板井ツヤ子、田中喜美子、伊藤博子、富川俊江、中村房江、浦川秋子、本多利子、山ノ內キミ、田崎光代、山內ハナ子、北村創子、平井靜香、駒田せい、田部靜子、池田和子、小澤壽子、上野茂枝、深堀富子、平野節子、石村稚子、深谷登志枝、探田スミエ、日比野冨子、片山トヨ子、桑原テルエ、木幡カネ子、水谷富子、川口英子、杉原章子、吉村ともへ、櫻木一枝、中川キクヨ、岡崎靜美子、森田良子、松永君枝、死仕靜、樽井節子、宮本よし子、藤森良子、卯尾崎冨代、杉浦トキ、本城貞子、大丸靜子、林知惠子、瀧井遊江、河合清子、栗原敷子、三吉英子、村山久子、以上五十五名

補缺 吉野千代子、中尾方子

謎の言葉を殘して
配達少年の怪死
辻强盜に襲はれたのは事實か
西大門署で活動

十五歳の新聞配達少年が强盜に襲はれ所持金を强奪されたといひ殘しその時受けた外傷から腹膜炎を併發して死亡した奇怪な謎の事件が西大門署管內に突發した

被害者は竹添町三ノ三七一白鯉八の長男白京善(一五)で淺山普通學校五年生でゐて傍ら某新聞配達夫として學資を得て通學してゐたものであるが、去る八日常に九時頃には歸宅するのにこの日に限つて遲いので家人は心配してゐると午前二時頃色あをざめて歸宅して來たので色々その理由を尋ねると

七日の午後十一時頃竹添町ガード附近に差しかゝると怪漢が現はれ自分が所持してゐた現金で圓餘を强奪し腹部を蹴り逃走したこのため氣を失つて倒れてゐる處を郵便配達夫が通りかゝり西大門署に連れて行き署員が車に乘せて自宅まで送り屆けて與れたと稱し翌日から腹部の激痛を訴へたので竹添町三ノ三七高麗病院に入院せしめ加療中であつたが十日午後八時頃遂に死亡した

被害者の屍體解剖
西大門署で取調べ中

同署ではこの怪事件に就き取調べを進めてゐるが屍體は城大醫學部において解剖に附することゝなつた

當署に來た事實はない
疑はしい點が多い
吉川西大門署長談

右に關し吉川西大門署長は語る

十日夜この事件があつたので署員を派して取調べを進めてゐるが强盜に襲はれたと云ふのはどうも疑はしい少年の事で或は友達と喧嘩をして蹴られて腹膜炎を起したのではないかと思ふ、殊に當夜はおそくなつたので家人に叱られるのを恐れてかゝる事を申立てたのではないかと思ふ、殊に當夜署に連れ込んだと云ふ事實もなく午後十一時頃までは通行人も相當あり道中も通つてゐるのでどうも疑はしい點が多く取敢へず屍體を解剖に附する事になつてゐるが犯人の心當りもないので困つてゐる

配達夫を探す

西大門署ではこの謎の少年死亡事件に就き當夜通りかゝつた郵便配達人が西大門署に連行したといつてゐるので西大門郵便局を初め府內の郵便局につき右と符合する者を搜索したがこれに該當する者なく又管內の車夫を取調べたがこれの事實はないと

眞面目な少年でした

右に就いて某紙販賣店主は語る

約三、四ヶ月前から配達夫の補助として使つてをつたが眞面目な責任感の强い子供でした、七日の夜午後十一時頃戶を閉めて寢てゐると車からやつて來て扉際に腹痛を訴へ明日は配達が出來ないから揖むといつて歸つたがその間も苦痛……ここまで來たといつてゐたさうです私はその時寢てゐたので本人には逢ひませんが後から聞いたのでよくは知りません然し可哀想なことをしました

邦人野球團

【橫濱電話】十日朝桑港より橫濱に入港の春洋丸でロスアンゼルス邦人野球團の一行十九名が來朝した一行中二名は外人で他は何れも亞米利加生れの日系市民で曾て米國遠征の慶應と明治を破つた歷史を持つてをり邦人の强チームである、一行は二十一日甲子園に於ける對法政戰を皮切りに大阪で五回東京で五回のゲームを行ふ豫定である

訪日佛機カラチ着

【カラチ十日發電】パリーより東京訪問飛行の途にある佛國飛行家ビユルタン、メンシユ兩氏は九日夕六時當地に到着し十日午前七時アラハバツドに向つた

嬰兒を暗葬

十日午前二時半頃死南洞附近を通行する擧動不審の男を東大門署員が發見し本署に連行し取調べの結果この者は楊州生れ府內苑南洞二八李雄在(三一)と稱し本月二日生れた女兒が突然九日死亡したので同日午後十時頃これを東崇洞東側駱駝山の松林中に暗葬したこと判明し即決十日の拘留處分に附せられたが一家は貧困にして葬る費力がないので東大門署服部司法主任の情で東部隣保館の手で葬つてくれることゝなつた

篠崎夫人寄附

府內延禧洞二八號官舍城大醫學部教授篠崎哲四郎氏夫人は篤志を以て金十五圓を十日京城府職業紹介所人事救護費へ寄附した

第一・第二高女・女子實業
制服と通學服賣出
丁子屋

とてもよい柄 珍らしい柄
春の銘仙 セルと帶
ちぬや

第百五回朝鮮殖產債券募集
募集總額 壹千萬圓
債券種類 五千圓、壹千圓、五百圓、壹百圓
利率 年六分
發行價格 額面壹百圓ニ付壹百圓
償還方法 昭和九年四月壹日迄据置爾後五ヶ年間ニ隨時償還
利拂期 四月壹日、拾月壹日
申込期間 參月拾六日ヨリ參月拾九日迄
申込證據金 但期間中ニテモ締切ルコトアルベシ
拂込期日 額面壹百圓ニ付金參圓
募入方法 三月二十三日
應募額超過ノ場合ハ適宜之ヲ定ム
昭和六年參月 京城府南大門通貳丁目
株式會社 朝鮮殖產銀行
取扱店 山一證券株式會社 野村證券株式會社 小池證券株式會社 株式會社ヤマイチ・ブローカー

雨衣
市內は御電話次第配達します
雨衣兼用御シート防水布一切如何なる多寡の御注文にも應ず
商店配達自轉車及作業用
學生用 紳士用 レインコート
朝鮮防水布製造所
京城光熙門外新堂里
電話本局二〇七二番

キッコーリウ
龍
野田醬油株式會社京城出張所

頭痛にノーシン

一、一般病者施術
二、京城府積善洞電車停留場前
大日本天命學院 京城支部
濱口熊嶽師高弟 支部長 新井時嶽

なまづアザ ニキビほくろイボ
そばかすイレズミ

きれいる
滿天下に名聲嘖々たる 和歌山の瘰癧專門藥
病理說明書
瘰癧專門藥院
ハレルヤ藥店

池田の甘栗
內地へのお土產とお贈りものは甘栗に限ります
京城驛前 池田商會 電話本局七五九番

山葉ピアノ・オルガン
最も御家庭用にふさはしい新型
山葉ピアノ 一〇〇號(新型品) 正價五百圓
奉仕的發賣品 山葉オルガン 一〇〇號(新型品) 正價二十七圓
京城本町 山口樂器店 電本三三五

白熱的歡迎を受くる
專賣特許 福祿ガス發生器
燃料は變性アルコールなるが故に石油コンロより經濟的にして機械も安價なり
構造堅牢 取扱容易
體裁優美 經濟重寶
特約店募集
合名會社 松田清商店機械部
京城南大門通二丁目

神經衰弱・不眠症
アダリン
獨逸バイエル製
Adalin
BAYER
AD. 159. a

スポーツ・シーズンを迎へて (中)

陸上競技聯盟生れよ!

總督府 久富生

スポーツの民衆化と設備

現今は何れの國においても國民的スポーツがある。吾國においても國民的スポーツがなければならない。

從來の封建的日本の國技と稱せられて新しい國民的スポーツが醞釀されてゐる。新しいスポーツ的精神は、從來の國民生活の狀態から進へ出さねばならない。

前に述べた通り一利あれば必ず一害を伴ふは世の常道であるが、若し利益が損失を償ふてなほ餘りあるものとすれば、敢然するに價値あるものである。斯く學校競技の教育的價値ある者が國においても今や學校より社會に社會より國際的に進出して來た事もゆゑなきではない。

斯くしてスポーツの將來にますます普及發達し、國民生活には密接不離なるものとなるに相違ない。競技は力である、すべてが綜合され、結合され、そしてよく調和された時、そこに無限の力となつて現はれるのである。力はすべてのものを支配するものである力は徹底である

翻つて一九二〇年の半島陸上競技界を省みるに極東大會に選手を送り、全日本選手權大會に於いて八百米、千六百米リレー、四百米リレーと選手權を持ち、かつ日本新記錄をも吾が半島の有する選手により更新するが如き實力を有しながら優勝の遠征に會ひ無殘にも敗退せしめられたるは何が原因するだらう

とりもなほさず機關の發達は選手のそれと相伴はざるが爲めであるといふ事は明らかである、いやしくも全朝鮮として對抗するに選手諸務を大會前日にするが如き實にその衝に當る者の失態であるといへる

然するにあまりにも事務多端にすぎはしないだらうか、今まさに旭日昇天の勢を以て進步しあはよくば全日本を相手に吾全朝鮮と相對立せんとするこの陸上競技界にはあまりにも貧弱な機關の設備ではあるまいか

スポーツの民衆化を謳歌される今日、內地にも見られぬグラウンドを持ちながら自由に使用せしめる事が出來ない、なぜなら使用料は吾等の負擔にはあまりにも重すぎるからだ

もつと負擔を輕減してその要求をしてはどうだらうか、又觀覽者は更に通行税として入場に際し支拂はねばならぬ、斯くの如く營利主義になつてはどうしてスポーツの民衆化が出來よう。

日露戰爭の回顧【一】

第四十旅團長 仙波少將

九日本社樂部閣における婦人のための講演要旨

三月十日は日露戰爭中の大會戰、卽ち奉天會戰に勝利を得ることが出來たといふ勝利の決つた日の第二十六回目の記念日に當ります。その前晩である本夜皆樣の御集りに際みまして茲に一席の講話を致しまするのは私の最も光榮と存ずる所であります。

世界から極東に孤立せる一小國としか認められてをらなかつた我國が明治二十七八年日清戰爭において今まで眠つてゐる獅子だと思はれて居たところの支那を破りまして世の耳目を衝動させ、それから僅十年經つた時に卽も明治三十七八年日露戰役におきまして世界における最も强大なる大國として認められてをつたところのロシアを擊破して世界を驚嘆せしめ、爾來我國は隆々として昇天の勢ひを示し極東の覇者であると思はれてをつた國が大陸に領土を有することになつた。さうして一等國の間に伍することになりました。

× ×

我國の擴張を喜ばないところの第三者は我國を好戰國民とし、帝國主義的な侵略主義の國であるとか或は軍國主義の國などゝ惡口を云して我國の信用を傷けんと欲する者がないではありません。

これは未だ許ずとしても我國民中に我國家の歴史を蔑視しようと考へ、若くは今のやうな時勢を信じて居るやうなことをいふ者があるのは甚だ怪しからぬことゝ私は考へてをります。

× ×

日清日露兩戰役とも我國防の範圍にもたとふべき韓國の存亡を危くせられ、日本としては自衞上、また東洋の平和のためやむを得ず兵を動かされるに至つたのであります。そこで日露戰爭が如何なる狀態を以て起つたかといふことを簡單に申し述べたいと思ひます。

× ×

日清戰爭の結果清國が再び不退行爲をしない保證として遼東半島および澎湖島の地を我國に割讓せしめ、明治廿八年四月二十一日に平和克復の詔勅が渙發せられました。然るにかねてから極東に大野心を包藏してをつた露國は獨、佛兩國を誘ふていはゆる三國干渉を敢てし、我國をしてむざ／＼遼東半島を淸國に返還せしめたのであります。しかしこの遼東半島を還附するといふことについて當時國內の輿論は沸騰して非常に怪しからぬことであるといふ聲が盛んでありましたけれども、如何せん、三國の武力干渉に對してはどうすることも出來ない。人皆悄しく切齒扼腕するばかりでありました。

明治二十八年五月十日遼東半島還附の詔勅が渙發せられました。その一節を拜讀致します。

今ニ於テ大局ニ顧ミ寬洪以テ事ヲ處スルモ帝國ノ光榮ト威嚴トニ於テ毀損スル所アルヲ見ス 朕乃チ友邦ノ忠言ヲ容レ政府ニ命シテ三國政府ニ照覆スルニ其意ヲ以テセシメタリ

卽ち帝國の光榮と威嚴とを毀損するといふことにはなるまい。遼東半島を還附してさうして友邦の忠言を容れるといふことにする。この詔勅が渙發せらるゝ迄に如何に大御心を御惱まし給ひしか實に畏れ多いことゝ拜察致します。

× ×

卽もこの御勅諭の御趣旨は非常に丁寧に出來ておりますけれども、斯の如き御決心になるまでには仲々容易なことではなかつたらうと思ふのであります。

我が國民は唯我國力の足らざることを歎じ、深く將來に期する所がありました、いはゆる臥薪嘗膽といふやうな標語が生れて國民精神は益々緊張せられ國力の充實發展に眞面目に努力し來つたのであります。

朝起會……けさ鮮銀前で

愛煙家……參考室

獨逸衞生省の最近の研究によると、卷煙草のふくむニコチン量は一般に〇・七乃至三パーセントとされてゐる。このニコチン含量の凡そ三十パーセントは、喫煙家の口腔內に入るもので、これを主流といつてゐる。

◇

そして愛煙家の體內に吸收されるニコチン量は、煙を吸ひこむときにはニコチン含量の約十パーセント、さうでない場合には凡そ四パーセントといはれてゐる。

いふまでもなく、卷煙草のニコチン量は主に、原料の煙草の葉の種類に從つて決められるのであるが、喫煙家の吸ふニコチン量はそれ以外に色々の要約で左右される

そこで、研究者の實驗報告によると(一)太く短い卷煙草からは、細長いものに較べておよそ二倍の主流が出(二)卷きのゆるい卷煙草は固卷のに比して約三分の一だけ餘計の主流が出(三)乾いた卷煙草からはある一定の濕度を保つものに較べて約三〇%だけ餘分の主流が出る。

◇

煙草からニコチンを追ひ出す方法はまだ成功しないし、ニコチンを無害の物質に變へようとする工夫も實際上に不可能である。だから喫煙者のニコチン中毒を豫防するには、法律で合法的に煙草內のニコチン量を限定せよと研究者等は主張してゐる。またニコチンの解毒法として味噌汁が昔からすゝめられてゐるが、しじみとかあさりなどの貝類を內容として味噌汁がいゝといはれてゐる。これは貝類にグリコーゲンといふ含水炭素に動物澱粉がふくまれてゐるからで、グリコーゲンは一般に解毒作用があるからである

女學生の性教育

指導者は虛心平氣で

世の中の苦勞を何にも知らない女學生に性教育などゝは不必要だなどゝいふ樣な一部の反對のあつた中に、ここ數年以來性教育は女學生に課されて來るやうになりましたが、その結果今日果してどんな影響があつたでせう――と思ふ人は、女學生教育に經驗の深い東京府立第一高等女學校長市川源三氏の性教育の時間に參觀に行つてごらんなさい、實にすばらしい問ひが臆面もなく發せられるのに驚くでせう、その一例を擧げてみますと

◇

『教育の多いものに最近どうして犯罪者が出るのでせう』

『三角關係とはどんな者ですか』

『先生死にたいと思つた時如何すればいいのですか』

『産兒制限はしてもいゝのですか』そしてその方法を敎へて下さい』

『文明になるほど犯罪が多くなる樣ですがこれでは昔の時代にかへつた方がいゝではありませんか』

◇

等々。新聞や雜誌を通して心に觸れて來たまゝをあからさまに校長に質問するので、氣の弱いお母さん達の方が却つて顏を赧らめる位。しかし校長の解決は實に當を得たもので、難なくすら／＼と解決されるのでこれ又驚きの極みです。性教育について、市川校長は次の樣に語つてゐます。

◇

女學校卒業頃の若い人はまだ直接に世の中の苦勞にぶつゝかつてゐるわけでなく、新聞や雜誌或は家庭の雜談の間に見聞した事を自分の心の鏡に照し合せ、疑問な點を質問するのですから聞いてやる方で虛心平氣であてやれば、ありのまゝに何でもいふのです。性の教育はこゝが大切なところで、變な思想で死んだり、變な戀愛をする樣になるのも、かうした心の惱みをありのまゝにきいてやる人が身近かにない事によるのです。つい最近生徒に『結婚は何の爲めにするのです』ときいた事がありますが、その時など、生徒は『子孫繁榮のためです』と答へるではありませんか、これに夫婦が生産と消費を合理的に行つてゐるのが結婚の形式といふ換樣見解を持つてゐるお母さん方が少いためだと思ひますが、まだこの位の程度の考へより持つてゐない女學生の事ですから、色んな疑問に對しては親切に家庭でも導いてほしいものです、この學校では性教育の效果を大變みとめてゐます

森ノ春 (二)

昭六ノオ話 第一話 岩本善併文 岩本正乙畫

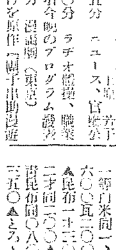
1、ハナノ、ミツザケヲ、フルマハレ、タクミナ、ナヅワニ、ミトレテキ

2、ハヤ、ヒハ、ニシノヤマニシズミ、アタリニ、タダヨウ、タソガレノイロ

3、サテ、カヘラウト、タチアガッタガ、昭六ノアシハヒヨロツイタ

4、ソノトキ、ソラニ、ハバタキガシテ、クロイ、トリガケタタマシク、サケブ

JODK



十二日 (木曜日)

午前一〇時三〇分 氣象概況、各地天氣概況
同十時四五分 料理獻立『サラドミモサ』日用品値段
正午 時報 ニュース
午後〇時二〇分 落語
同一時〇分 家庭講座『兒節兒童を持つ家庭へ』(一)
同二時一五分、家庭講座『婦人子供服裝飾の基礎と製作に就て』(一) 井手
同三時四五分 ニュース、官廳公示事項
同五時四〇分 ラヂオ體操、職業紹介事項今晩のプログラム發表
同六時〇分 漫談劇(東京) 宮尾しげを原作『團子串助漫遊記』
同六時三〇分 英語講座(東京) 中等科第四課の二 結城人形劇場
同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、翌日のプログラム發表
同七時二五分 講演『京城近郊の散策地とその歴史』 岡田貢
同八時〇分 運動競技(東京) 帝國蹴球協會主催試合狀況(日比谷公會堂より中繼)
同八時五〇分 ヴアイオリン獨奏(大阪)
一、第一協奏曲(ト短調作品二六番) 序曲とアレグロ・モデラート アダヂオ・アレグロ・エナージコ
二、Aト長調ローマンス マクスレーガー作曲
三、Bへ短調ハンガリー舞曲 ブラームス作曲
ヴアイオリン アレキサンダー・モギレフスキー
ピアノ伴奏 ナデジタ・ロトテンベルヒ
同九時三〇分 氣象概況、各地天氣概況、時報
同九時四五分 連續探偵物語『失物のない盜難事件』二 方雲庭

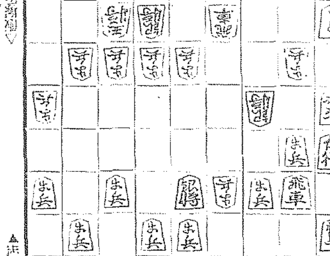
11日 公設市場 小賣値段

▲特等白米十キロ一、九五〇 一等白米同一、八〇〇 ▲砂糖白六〇瓦二〇〇 ▲同赤同一七〇 ▲民布一斤二〇〇 ▲同二五〇 ▲同一六〇 ▲おぼろ昆布同二一〇 昆布同〇八〇 ▲とろゝ昆布同二一〇

將棋新手合 四

於東京市日本橋 澁谷太將棋園

(兩は、兵角の局面) 左香落 △六段 飯塚勘一郎 ▲四段 北澤春吉 (東京)

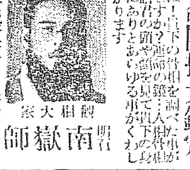


▲四二角成 △同 金 ▲二七飛 △一五角成 ▲九五歩 △三七角 ▲九四歩 △二七馬 ▲九三歩成 △同 桂 ▲九二歩 △一六馬 △同 香 ▲九四歩 △八五桂 ▲九三歩成 △以下次號

(下手)九九歩突きは、上手の活用を圖る意味があつて妙手である。上手二七角と打つのは、自玉の側面が堅固であるから、と金の活用を圖る意味があつて妙手である。

(下手)九二歩打は、二七の飛を犧牲にして、九四歩と取り込むのは已むを得ない。(下手)九四歩、同香、九二飛と攻める處である。(上手)八五桂の逃げは、强い手である。

新春を迎へて 運命開拓大鑑定



明治 觀相大家 南嶽師

貴下は!貴下の骨相を調べた事がありますか?運命の鍵は人相骨相の諸相の顏や顏の上にありとあらゆる事がかくしくわかります

鑑定は吉凶に亘るも、例へば商業、事業、思ふ事、戀愛、結婚、家庭的の惱み……等々のお悩み……何卒本誌上の占斷をすれ
鑑定時間朝八時より夜八時まで
場所 京城花園町廿一番地洋館
黄金町四丁目下車本町線電車通

大學の顔役

大學の顔役 (大正館上映)

映畫の統計調べ

內務省が大々的に

映畫と演藝

內務省警保局では今度映畫に關するパンフレットを作製することになつたが、全國にわたつて『地方廳において檢閲したる時事の實寫』『常設館に於ける活動寫眞常設館』『活動寫眞有料興行狀況』『活動寫眞無料興行狀況』上映フイルムによる常設館』『活動寫眞常設館系統調査表』『活動寫眞說明者および映寫技術者』『活動寫眞製作者および輸入者および配給者』『活動寫眞製作所および常設館從業員』『活動寫眞に因る犯罪』『檢閲活動寫眞上映狀況』等十一表からなる調査を開始し目下係員一同統計のまとめかたに腐心されてゐるが完了の上は關係者にとつてはこの上なきよき參考書となろう

獨立配給の呼び物

案外に平凡

昨春の外國映畫陣、日本映畫が各社それ／＼の顧客範圍に應じた色彩陣備で大體の見當がつくに反し昨年はせめ多く疑惑がひもあるのが外國映畫の陣容で、それも例年五大會社の作品よりも獨立配給方面に奇効を奏する商賣上手が、シーズンの人氣をカッ深つてゆくところに興味を持たれるものがある。それといふのも日本にエーヂエントを持つ五大會社中パラマウント、フオックス、メトロ、ユニヴアーサルといふやうな方面ではシーズンを當て込む大作品に事缺かぬ半面九本なり十本なりの凡作或は普通作品が割當られてゐてこれらを消化さす爲め大作品を看板に一束に契約する必要があるから館の方では一本や二本は當つても他のお伴の作品の上に割當てゝみると結局大した儲けもないといふ結果になりやすいが、獨立配給方面では一本か二本の毛色の異つた作品を仕入れて來て當て込むだけに半年なり一年なりの維持費を浮かばせるなどゝいふのが少くないといふ

昨年春のシーズンはどうだつたか――獨立配給側では『グレイト・ガツボ』『嵐原士』『スピオーネ』『闘獸』などが『シンギング・フール』『放浪の王者』『リオ・リタ』『戰眠みの世界』『アメリカ娘に榮光あれ』『アンナ・カレニナ』等の五大會社作品に對抗したが作品が極めて地味な物だけに興行人氣を呼ぶに至らなかつたが一本々々の特色を誇る點で强味は見せた。これに反し此春のシーズンは秋の內から期待が多かつたといふのは毛色の異つた物があるからでソヴエート映畫『全線』『春』『西部戰線一九一八年』『轟瓦斯』『港花』『オランダータン』『ヤンキードーン』『ニェウ』『競馬事實の卷』『惡魔の罪兒』『ハー・マン』『世界のメロデー』『人喰人種』などゴタ／＼とあるが、すでに封切中のもの、或は一二年前から持越しのものを除いては五社作品の中へ一種の異色を誇りうるものも多いが、總體の鋭が案外これらを平凡なものにしてしまつた憾みが少くない爲め、奇襲的人氣をどこまで攫みうるかが問題である

東亞キネマだより

十二日から中央館出演の虎丸

▲時代劇部
仁科組 佐々木味津三氏作『右門捕物帖十六番手柄』を完成、目下休養中
後藤組 尾上菊太郎第二回主演伽伽林原作『花街大殺笑』を原駒子助演にて製作中
堀江組 直木三十五氏『風流殺法陣』を嵐門光三郎主演にて撮影中
山口組 青柳龍太郎木下双葉共演『戰國騎兵隊』製作中
重政組 下村悦夫氏原作『米商組』を完成す
▲現代劇部
根津組 トーキー『別れの悲曲』を完了し目下錄音中
井手組 伽俳作『南地小唄』を水原洋一、小川國松、小川雪子等で製作中
米澤組 加藤武雄氏作『綠の地平』を小川國松、岡田静江等で製作中
福西組 池谷信三郎氏作『都會を發く鉤』を一時中止して『大名古屋行進曲』を稀三四郎他で製作す
駒宮組『鉄殺列車』を大井正夫小川雪子で撮影中

喜樂館 (十二日から)

▲『曉の叫』八卷 夏川靜江主演 ▲『御存知源氏小僧』九卷 片岡千惠藏主演 ▲『猛獸國世界横斷』八卷

京龍館 (十二日から二日間)

▲『腹切り小天狗』市川龍雄 ▲『秋葉杖の少女』 ▲『名物三羽烏』

誰の頭腦でも

進化状態か 停滯状態か 退化状態か

三つの內の一つを辿る

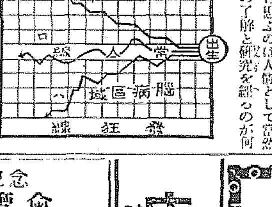
強腦を望む人は躊躇なく左の方法を以て各人進化を計れ

世の中に何が正直と申して藥劑ほど正直なものはあるまい。殊に診斷學上最も興味ありとするのは頭腦の投藥試驗であつて、この研究を續けてゐる人にいはせると腦が惡いとか頭痛がするとか申しながら何等の治療も施さないでゐるのは實に其無謀ふべしといひたい位に感ぜらるゝさうである。さうと聞いたら誰とて少し位の手數などは關はない、早くいゝ頭腦の持主になりたいと思ふのは人情として當然であるが、然しその治療の方法に就て充分の了解と研究を經るのが何より大切であつて、あれこれと選つたり、藥を服みさへすればいゝと思つて不攝生不秩序な生活を送つたりするやうでは矢張りその目的は遂せられないのである。

總て人の頭腦は進化状態か、停滯状態か、退化状態の三つの內の必ず一つの状態を辿つてゐるもので、退化状態の人は勿論停滯状態の人でも到底今日の生存競爭の激しい社會に處し、成功出世は覺束ないのはわかり切つてゐる。

然らば如何にして治療したらよいか。今こゝに頭腦の藥として我が醫界の泰斗福田伊藤各醫學博士、陸軍大醫監、醫學大家及び北米ロビンソン博士の賛證を得たる腦病強壯劑レーベンの服用こそ、その療法に該當するもので、このレーベン中の構成分の一つである擒機は特に精良物質のものであるから、服藥後腦に活力を與へ、頭腦の耐痰に快解を來たし、記憶を盛りかへしてそれはく愉快なる効果をあらはす、服藥せば分る事であるが一言附記して置く

福田伊藤各醫學博士 ロビンソン博士證明



圖解
(イ) 進化状態を描く頭腦
(ロ) 停滯状態を描く頭腦
(ハ) 退化状態を描く頭腦

高級藥 レーベン
レーベンの貴重主劑其他は如何に作用するか

主効と症状
●時々頭が重くボンヤリとして常に頭痛に惱む
●根氣弱く精神疲勞やすく仕事が纏まらぬ
●頭の中悶々とし逆上、眩暈、動悸が不調整はぬ人
●フイと記憶忘失をし、よく顚倒ひをする
●感情が激し易く、後から、悔み、急に氣分が變く
●試驗中外の事を考へ、試驗中前後の聯絡錯難する
●夜中安眠できず、その睡眠間ウツラ／＼眠たい
●ビクリと驚きやすく精神一出來ずいら／＼する
●神經衰弱だと自覺しつゝ益々神經衰弱に陷る人
●道〇夢〇のため不快疲勞、正しき交りできぬ人
●ヒステリー腦に神經衰弱による生殖器の障害

注意 一時押への頭痛止や丸散劑は副作用を起し悔を貽す腦病神經衰弱には是非專門藥を選ばれよ

藥價 一圓、二圓、三圓、五圓 十一圓、(徳用分)五十錢(試用分) 各藥店にあり

▲品切等の節は……直接發賣元へ……(送料不要)

進呈 増田醫學博士森貫所士著精神療法全一冊 腦病神經衰弱療法全一冊はハガキで御申込次第無料で送る

東京市銀座西二丁目三番地(振替東京七七七番)(電話京橋三二〇八番)
大阪市天王寺上汐町六丁目(振替大阪三三四四番)(電話南四三〇八番)
弘濟藥院 中南定太郎

京城明治町一丁目交番所前 秋岡商會
カスミ網
雁鴨用カスミ網各種 兎
鷺笛 一個四十錢

回復は京城驛前中西ライに

新館落成 溫泉御旅館 淸楚閑靜 東萊溫泉場 東萊館 電話長二八番 ●內湯設備完備

京城府岡崎町七番地 痔瘻核 肛門 野崎醫院 電話龍山九九三

始政廿週年記念 朝鮮大博覽會 名譽金牌 高級銘酒

溫泉ナライ 咸北・朱乙・遊樂園 新築開業 內湯旅館 萬翠 ▲宿泊料一本館二圓五十錢 別館三圓 ▲御滯在ニハ賄制ガ便利デス ▲主要驛ヨリ朱乙間ハ往復二割引 ▲北鮮御旅行ニハ先ヅ『バンスイ』ヘ 電話八番

血の素 內肉 ハタ印 蔘精葡萄酒(赤) ニンジンブドウシュ 蔘精葡萄酒(白)

●頭痛にノーシン●

京城府南大門通五丁目停留所横 內科 小兒科 山道醫院 電話本局貳參貳番

無効返金藥 りん病 こしけ 別府淋藥 登錄商標 別府溫泉で名高い岩里家の家傳秘藥 京城本町四丁目一〇〇 發賣元 マルミヤ南海堂 電話本局八七四番・振替京城一五六六五番

外國品に對する 非買同盟繼續か
英印和平協定内容

【孟買發】インドの暗雲は漸く晴れ、英印間の和平は成立した。「ガ・アーウイン協定は二十世紀の後半期における最大の出來事である」とはニューデリーのステイツマン紙の觀察である。ボンベイの商業界では、貿易状態の回復目前にありとは、貿易状態の回復目前にありを期待してゐる。銀も高くなつた

協定の内容

協定内容は大要左の通りである
（一）對英不服從運動の停止
（二）英貨ボイコットの中止
（三）不服從運動に參加し投獄された者の中暴力行爲の無かつたものをすべて釋放する事
（四）海濱地方の住民特に貧民は自家の消費及び村内販賣のため鹽を採取製造し得る事
（五）從來の如く店舗見張りの方法により外國製品の販賣を阻止しこれに代へるにインド國産品を以てするのはよろしくない。但し見張りが普通の法律の許す範圍ならば差支がない。若し見張りが干渉的になれば之れを禁止すべき事
（六）不服從運動中に施行された强壓的擁護法令の撤回
（七）英貨の購買に干渉妨害せざる事
（八）インド憲法改正案に關する圓卓會議に、全印國民會議派代表の參加すべき方法を講ずる事
（九）不服從運動に對する警官の越權行爲調査の件は追及せぬ事
（十）全印國民會議派が本協定の義務を十分履行しない場合には政府は法と秩序を維持するに必要な行動に出づる事

右のほか官憲が不服從運動者から沒收した財産を返還する事、不服從運動に從事するため辭職した官公吏を復職せしめる事などが協定してある

日本への影響は如何

右の中、日本に影響のあるのは外國品のボイコットが今後どの程度に緩和されるかといふ問題であるが、英貨ボイコットだけは中止されることに協定が出來てゐるが、一般外國品に對しては店舗見張りが或る程度まで許してあるやうであるから余り樂觀は出來まい　全印國民會議派領袖の言明したものとして傳へられる所によると、外國品に對するボイコットは依然繼續されるらしくもある

小口集配
不振どころか＝ 有名無實の有樣
一年間の取扱高僅かに九千屯 豫定取扱數量の百分一もない
原因は貨物爭奪戰

鐵道局の小口集配附小口扱は昨年の二月十六日に實施せられたが滿一ケ年の取扱ひ數量は僅に約九千キロトンに過ぎず、當初豫定の局用品を除く約百六十萬噸の七割を取扱ふ豫定に比較すると全く問題にならない有樣である。理由は
一、運行集配料が小運送業界の猛烈な荷物爭奪戰のあふりを喰つて、公定料金十一錢より遙かに下廻つてゐること
一、從つて代行會社たる朝鮮の運送側に熱が足りなくなつて來たこと
一、小口集配直營には到底しがないこと
一、代行營業所の發送によるもの集配の手數料が付かないこと
等があげられてゐるが、小運送改善の第一歩として實施された小口集配直營がかく不成績であることは、業界における爭奪戰が激烈である結果であつて、情勢の革まらない限り小口集配直營が有名無實の域を脱することはなかなか困難と見られてゐる

正金重役改選

【東京電報】正金銀行では十日午後二時總會を開き前期決算報告諸に利益金處分案（配當年一割）を附議可決し次で任期滿了の取締役監査役の選擧を行ひ全部重任、新に神山英吉（取締役）大塚信次郎（監査役）の二氏當選した、なほ浦鹽、漢口、サイゴン、ブエノスアイレスの四支店を定款より削除する件を決定した

苦力
爭奪競爭に 船會社汗だく
副食物も出して

◇…支那苦力の渡鮮シーズンに入つて來た、今年は朝鮮に窮民救濟事業が起されるのを見越した連中も多いので、山東からこれ等苦力を積んで仁川に入港する毎に同港は非常な混雜を呈してゐる
◇…朝鮮郵船の如き月三回航海の船が何れも毎航海、四百名を運んで來る有樣で、山東では船會社が苦力の爭奪に浮身を窶してゐる即ち朝郵、利通、阿波共同の三社では次から次へと新運賃を提供して苦力の歡心を買つてゐる
◇…中でも朝郵側から金建運賃を採用した爲め朝郵は現行運賃では旅客が出來ないとあつて次航海から金五圓の運賃を二割の大斷行を決行すると内定した相で、更に歡心を買ふべく船中に食を與へないことになつてゐる苦力に、支那パン（饅頭）を無代提供しやうとの計畫も目下立案中と傳へられてゐる模樣である

通運も近く 三分割戻す
朝運側と同率に
抗爭いよいよ激烈

朝鮮運送部檢查後における朝鮮通運兩派の抗爭は益々激烈となり、朝運、通運兩計算部では加盟店の爭奪戰を續けてゐるが、朝運では各運輸事務所および清津出張所管内に二つづゝの丸ボシ會を作り、代行店および取引店の結束を固め小運送改善の實を擧げることになり、すでに平北丸ボシ會は八日安東縣で發會式を擧げ、十一日は黃海溫泉において大田運輸事務所管内（湖南線を除く）および京南、京東、朝鮮東北の三私鐵線の代行店および取引店の丸ボシ會發會式を開き、その他各地で丸ボシ會結成の準備を進めをり、なほ京城に丸ボシ聯合會が設けられるはずで、また擴張するに至つた朝運加盟會でも近く總會を開かうと、同會員店がその地における同盟會員に對しその取扱運賃額金の三分を割戻すことを有力な武器として加盟ある見込みで、その優勢を誇つてゐるがなほ加盟店戻綱金（登錄）計通計いづれの加盟店に對しても三派會員相互間の取引による運賃納金に對し二分五厘の割戻しを行ふ）が朝運側の三分に比して率が低いことが三派の結束を固める上に少からず障害とされてゐたが、三派から通運に對し割戻し率を朝運同樣三分に增加されたいと要望したので、通運側でも京城支店と本社との打合せが行はれてゐるが、三派の要望が無理からぬことなので、通運でも三分に增率し、三派の結束を固めて共存共榮を圖ることになつてゐる。しかして通運加盟總會は兩三日中に京城で日取を決定して開催することになつた

内外硫安協定と 販賣會社の設立
計畫進捗を傳へる

昨年末紛爭に紛爭を重ねてゐた内外硫安の販賣價格協定については最近三井、三菱系その他と獨逸アーレンス、英プラナモンド會社間に協定が成立した模樣である。しかし政府と態度か交渉の結果大體協定値が成立した模樣である。しかし議會閉會後まで極秘に附せられてゐるといはれてゐるその協定内容につき傳聞する處によると三井、三菱系（日本窒素朝鮮窒素をも含む）その他の硫安會社とアーレンス、プラナモンドが協調し一つの大資本を擁する販賣會社を組織し内地は勿論、朝鮮、臺灣を含み販賣の統一を圖るといふにある。すでにその細目については目下……

錫油肥問題 更に交渉
解決困難か

下東京においてアーレンスのボシュ（日本駐在總支配人）と腰原銀次郎氏との間に協議を進めてゐるが、恐らく成立の模索である
錫油肥統制問題については既報の如く關係者が協議の結果大綱を得たが、協議の眼目たる買入れ價格については何等意見の一致を見ずについては何等意見の一致を見ず協定案も骨抜きの形である、從つて三、四日後更に三菱、合同油脂の兩代表は本府當局と正式交渉をなすことになつてゐるが、三菱の長尾氏は『商賣である以上、採算の取れない價格に應ずることは出來ない』と暗に本府側の價格に對し不滿を感じてゐるものゝ如くなので、錫油肥問題も問題の重點にぶつかり、解決までには相當の日子を要する見込みである

鮮航會の 代表者愈來鮮
十日大阪出發

鮮米運賃改定のため、鮮航同盟會代表の伊藤（商船）須藤（近海）長坂（大汽）三原（朝郵）島本同盟書記長の五氏は十日大阪を出發渡鮮の途に上つたが、これに鮮航同盟側でも渡鮮を迎へてゐる神戸側商主代表一、二名も渡鮮することになつてゐる、この出發に先立ち代表者は豫め鮮航同盟の運賃問題に對する態度を決定すべく種々協議を進めたが、大阪六十二、三圓運賃を引上げることに意見の一致を見た模樣であると

△△△△△ 日本製靴下 英國議會で 蒸し返さる

【ロンドン十日發電】振替なる日本製靴下の大量輸入が英國當業者に脅威を與へるとの問題は最近しばしば議論されたが、本日下院でこれに對する政府の對策如何との質問出て商相グレーアム氏は明答を避けた、昨年十二ケ月中日本より輸入された靴下は七萬四千六百二十打で平均價格一足二片半である

羅馬尼募債 佛國で引受く

【パリ十日發電】フランス銀行筋を中心とする國債共同投資團はルーマニアの開業設備澁滯並(?)の募金として十二億二千五百萬法の募債引受けをなした右は適度の金集中に對する調節策の一と見られる

朝鮮へ向 絹布移入
昭和五年中に 九百萬圓弱

（京城商議調査）昭和五年中朝鮮に移入された人絹朝鮮向絹布は二千九百七十萬四千餘方碼、九百二十五萬八百六十七萬二千餘圓で、前年中に比較する時は八千餘圓を增加してゐる。その内譯は

		比前年度
▲本絹布	一、三〇二、千方碼	一三〇增
	約三千反	約一〇增
	三、〇〇六千圓	三一六減
▲人絹布及交織布		比前年度
	元、六〇三千方碼	八〇六增
	約一、〇四五千反	約六八〇增
	七、〇六七千圓	一九一增

右の如く、本絹布は昭和四年中より數において約一割を增加してゐるが、昨年中生糸の暴落により本絹織物の價格が一昨年の平均より價格においては一割五分後低落してゐるので、需要を增加したと觀てよいわけである。即ち價格低落により一割五分を減じて更に安くなつたし、又人絹布は昭和五年度に比し數において八割二分五厘を增加してゐるに拘らず、金額は僅に一割三分五厘を增加したに過ぎない。人絹布は年々價格が加速度的に下落してゐる

低廉になつて來て 加入色絹布の需要

低廉になつて來て加入色絹布の領域に喰入り、又藤布類の範圍をも侵し夏物にまで巧妙に應用されるに至り、昨年中の如く數において殆ど倍加されて來たことは實に驚くの外なく、今後も益々需要を增大して行くことゝ思はれる。移入本絹布中の主なるものとしては羽二重、銘仙、富士絹、銘仙、紬、三八絲、富士絹で、移入港別に見ると、京城最も多く價格の六割五分を占め、次いで釜山、仁川、平壤、大邱、群山といふ順位である。移入人絹中の主なるものは本絹及人絹交織布の主なるものとしては紡綿、絹、紗、紗及抗紗等で總額の約五割弱を占めて居る。絹子と緞子が三割を占め次に人絹布、本絹及人絹交織布を通じて最も需要の多い地方は何は京城が第一位で總額の四割九分强、次で仁川と釜山がいづれも一割三分弱、平壤が分弱、群山、大邱、木浦、清津、城津、元山等の順位となつてゐる

殖銀公共貸出
一月末現在

一月三十一日現在、殖銀の產業公共貸出金用途別は次の通り（單位千圓）

金融組合 合會貸付	三三、一二七
行政	三四〇
敎化	二五七〇
衞生	三二五四
交通運輸	九四二
水利事業	六〇、六六二
土地改良	一六、〇〇一
農業	八〇、〇〇九
林業	五〇八
鑛業	一、〇七一
工業	六二三
水産	一、三三四七
電氣瓦斯	一、八五一
釀造	七一〇
土木	一、二九一
鑛業	一九六四
商業	一、六七
土地家屋	一、〇三七
債務整理	一、八三〇
其他	八、一七二
合計	二四九、〇三七

備考　前月末殘高　三三三、七五〇一四、六、八四〇、七八二四九六

京城手形交換高（十日）

枚數	四、二九六枚
金額	一、二八五、八八八圓一五

▲對外爲替（十一日）

倫敦	二志〇片八分三
紐育	四十九弗八分三
上海	百五十八兩

鮮銀借入（十日）

發行高	實六元〇六	減
正貨準備	二、〇五〇	增
保證準備	四、〇五六	減

日銀帳尻（十日）

發行高	一、〇三六、五二	減
正貨準備	八四四、四一	減
保證發行	一九二、一〇	減
貸出高	六〇〇、〇〇	減

海外經濟電報

倫敦銀塊	一三片四分三
米棉	十二仙五十五
同 持	一四六〇丁
ステール株	一三九弗四分三
アナゴンダ株	三九弗四分三
日米爲替	四九弗八分三
英米爲替	四弗八五仙一六分三
紐育銀塊	二九仙四分三

落穗

鮮米運賃問題で鮮航會社の代表者が來鮮する▲何時も殼物側からイヂメられてゐた船會社もプールが出來て急に腰が強くなつた▲それに運賃市況も郵船市況もメッキリ硬化してゐるのだから船會社の鼻も高い▲併しウルサイのは仁川側の連中だと煩ぶたがつてゐるが▲今度だけは義理合にでも仁川側の顏を立てなくてはなるまい▲仁川側の出樣次第で問題も丸く納まるが、荒れるかな▲プールが出來ても米價や物價の下つて今日相場に十余圓も引あげることは一通りの業でないらしい▲野積み籾は乾燥不充分で品質も出來て來れらしい▲殊に南鮮地方では近く第二回の乾燥をしないと夏場が越せない樣子だ▲仁川期米が久し振りで五圓臺割つたのも乾燥のやり直しか

株式
阪地凡調に 保合ふ
買氣潛在模樣

前場 前日の休日(?)、今朝は若干高く出たが、諸材料新東の十三錢にも、七十二錢二十錢がつけ足付きで高く、追東の不振と前日の二圓二十錢を移した、のち東新四十錢方上昇に寄付き、アトから四十錢がつけられたが引けには東新百十八圓九十錢と前日並に引け、東新は前日の止値に比し東新廿錢高であつた

後場 前場寄引同事の弱含み保合の機先、後場は阪地の一段安を移して東新百十八圓三十錢と軟調模樣に始り、仕手は概ね弱氣に東に見送り筋ちで次第弱りに推移し、京株も十一圓八十錢がつけられ前引けの如く大引した

新東の强張り 春相場の殿り？

後京本位から投機本位へと市場人氣は移動しつゝある昨今、引續き今朝も新東に關する買氣は頗る優勢を極め、短期百十八圓九十錢と上値に手堅く推移してゐた、市場の形勢は既に折衷を移してゐるが、今後の成行きとしては大體においてこれを以て終一圓内に入つたものと見るの外なく、自然春相場もこれを殿りとして大閣圓を告ぐるものと見られてゐる。新東は悲觀に終始してゐるだけに今後の成行も容易に想像を許さずも人氣は投機本位となつてゐるから穩健な足取上げて來た相場も一々の商狀を見せてであらうが、かく現況、テリー十な政界の氣行等コール五厘を通常とする金融緩漫な時期の市況をおもな、市場の形勢

相場は未成熟
强氣筋の觀測

金融は益々異常の緩漫を持續して東西共にコール習日物は五厘を通常として、十七日期限到來の大藏省證券の償還は更にこの情勢を强調せしむるかの状況にあるし、事業界起債界も殆ど資金需要あり財界は金融景氣を示現せんかの狀態である、而も株式界の最近の情勢を見る主として花形株の騰貴に依るものゝ一般株は十分夫に追隨するに到つてゐない、からこの點から見て相場はまだ若いと見るべきで何上げ餘地も多い、故に花形株に一般株價が追隨する一幕あつて、前隔的に買上げられ人氣安定してから更に花形株が吹き上げ、それより反動に入るであらう、それ迄は商賣妙味ろいゝ頭は見てゐた

一崩あるか
東株上長期待

今前場までにおける東株短期東新の取組状況は賣方五十五店、買方五十二店、取組高は二十六萬八千六十枚であるが前日來と同樣依然上長三店にして年初來の傾向を見に、在來の相場觀を殺し市場人氣が買に傾く時にはチリくと上げ之に反し上長を示す時には手ずりと押して市もその成行に行過ぎ或は答めと見るや反動が起ない、即ち市場人氣の動向を正確に示して、理外の理、つくとき相場の所謂相場の技術的要素を重視して動き、勿論この要因は金融事情にあるから案外に一途な動きを見せてゐる弱氣は東株地場の上位を落しく注目してゐた

東新一本の商内

今朝は入超に氣崩れし仕手も阪地の不勢に總見送りの形で、一呼吸安の保合を示現してゐた、從つて商内も東新一本で大林の途利的と松山の買物目立つたのみに商内も僅々百八十枚であつた。手口内容左の如し
東新　賣方大林一六〇田中道一〇立山一〇▲松山一、一〇成清一〇〇

日銀利下け 早急至難か

【東京電報】最近又復擡頭せる齋藤明け後早々の日銀利下說に對し當局の意向では日銀利下げは是に依り大しく効果を來し難く未だ利下すべき時機ではないと仄めかしてゐるので早急に實現は疑問視されてゐる

本玉

十一日前場まで於ける當限短期東株取組高は四千九百九十枚にして前日比東株立山二〇大林一〇正崎一〇已百枚以上の建玉内容左の通り

現株 專門 源 京城明治町 山本株式店 電話本局三園五五五番

あつた
京取　買方强登三〇▲買方新田三八〇山口一五〇大林一二〇
大新　買方新田一〇▲買方立山一二〇
安取　賣方徳泰一〇▲賣方小口二店
鐘新　各小口
東新　賣方田中道一、七〇〇買方徳泰五四〇新田四六〇立山一〇〇日升▲松崎一七〇▲買方徳泰四〇〇買方立山七〇〇日升四二〇正崎七〇〇大林一三〇新田一〇〇

阪地下放れ 臺割る
後押目買に小戻

前場 昨後場阪地安に買氣を阻止され氣崩れに大切せる折柄、今朝は更に阪地安を入れて買氣頓に閑息して當限來さる中四圓七十七錢先五圓三と不勢に寄付きそ期かれせし機先阪地か遂に八圓臺を割のためて買

株式

人氣は保合に終始一致
つよきよわき

株式　人氣は比較的强い、なかなる故買より徐々に投機人氣へと移動しつゝあるが、從つて春相場もまづここらで一段落とみる向が多い

▲何んしろ怪物新東の此後如何なる珍風景を呈するかは知らぬが買方の一大闘材料は金融緩慢でありこの持續は必ずや深押を支へるであらう。

▲今春迄の東京市場は日銀利下げ實現困難とある、買方の當り市場でもって決して永續性あるものでもなささうだ

▲とにかく現實の經界の大勢觀から云へば、六圓押しのあるのが上げ步調をより堅實ならしむるものであらう

期米　材料面で動きの取れなくなつて當限を整へると云ふ調子では相場も毎日釘づけ見たやうになるのが當然だらう

▲然し鮮米の移出高が夥しく激增して東京大阪に續開へといふにいたつてはこれからか鮮米の豐作の至りか來るのかも知れない

▲開けば最近内地から譲張り買注文が來す正米市場ではあくびの長閑さだとある

▲かうなると持栗筋は春暖期を前に控てゐるだけ今までの如く頑張るわけに行かないからこゝに嫌き崩しといふ相場が出現しないとも限らない

▲しかして鮮望的に、順買つてそれから新米の吹き上げる番か來るのであらう

ところへ氣候はポカくと暖かくなつて商賣を整へるといふ調子では相場も毎日釘づけ見たやうになるのが當然だらう

京取短期 株式（三月十一日）

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	二八	二八	二八	二八
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	四〇〇	四〇〇	四〇〇
東新	前	二六六〇	二六九〇	二六九〇	二六六〇
	後	二六六〇	二六〇	二六〇	二六五〇

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄		前日	本日
東新	前寄	二六八	二六〇
	後引	二八	二六〇

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高 建玉表

	出來高	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	二	二	[illegible]
大新	[illegible]	八	八	[illegible]
東新	[illegible]	一	九	[illegible]
鐘新	[illegible]	一	二	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期　出來　八〇〇枚　累計　一、八〇〇枚
長期　　　　枚　累計　　　　枚
當日　　　　枚　累計　　　　枚

東京現株

銘柄		銘柄	
株	二〇〇〇	鐘紡	一〇〇〇
新	二〇二〇	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東新	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	滿毛	[illegible]

期米（十一日）
仁川

前場	當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
帳入値段	四八〇	四八〇	[illegible]
値組高（石）	七八〇〇	九八〇〇	二八〇〇
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

	東京	大阪	兵庫	下關	桑名
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

引アト 十八圓

鮮内延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦 三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市中米標準値

丸キ四等新米　一四圓九〇
白米（鮮西キロ）　一四〇〇
仁川一等白米　一六圓一〇

鐵平銀

	前日	本日
當限 後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

市況（十一日）

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉絲 前場

	寄付	同引	後場寄付	同引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中棉問
ストリクトミドリング　月前
ブローチ　同
ベンーガル　同

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物最優等　六七〇圓

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
前 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物
日糖（S・T）現物 當曾中値　十七圓八十五錢

京城延べ
買氣薄らぎ 冴えず
商内一萬四千

前場 十日後場頭重き氣配年ら保合に推移した機先、今朝は阪仁の次第弱りチリ貧刻みに一段と買氣薄き、一圓四末七十八錢と寄付き取地入圓大關門割れに割れ物續出して割れず三圓七十一錢がつけられたのみで全く保合ひ六圓七十四錢と引けた。當引値、算定、出來高左の如し

當引値　一圓四中四七九、四末七八・七八▲二圓四末七八・七七
算定　三中一四八〇、三末、四中四末、一四七〇
出來高　一萬四千石

後場 前場不味の保合を續けてゐた折柄、後場も定期の不冴に一圓四末七十九錢と斎れたが二回には七十三錢ゝ小甘く、三回七十七錢と反跳しこの邊の小浮動を繰返しつゝ推移するものと見られた

七一▲四圓四中七三、四末四七六、七五▲五圓四中四七二、四末四七二▲六圓四七四

正米

京城 一等精白米十一圓下タ等十四圓七十錢丸キ合格玄米三等十四圓七十錢四等十四圓二十錢今揚玄米十二圓六十錢下十一圓十錢粳十三錢九十三錢七十三錢五

大邱 前市八圓七十錢度油九圓二十錢通川九圓二〇錢鉢原八圓十錢

仁川 丸キ角チ丸チ石渡三等十四圓七十錢同四等十四圓三十五錢不拔三等十四圓四十錢四等十三圓九十錢丸ヨ不拔四等十三圓八十錢地精米十一圓八十錢一等白米丸仁四十四圓八十五錢、精米配合一等白十五圓丁、粗收良種三錢九圓、在來種三錢八圓で粳は賣物薄に弱含み乍ら、正米内地不買れに次第弱りであつた

釜山 産地頭張り地場先安思ひに双方睨み合ひ形にて移物の出廻り旺なく大阪期米台割れの不勢を見たが手持筋安値は賣らず移出筋も內地不勘けに手合ひなく精米と保合ひ産地三等十五圓十錢四等十四圓八十錢無格七十三圓五十錢外十二圓七十錢見當を唱へ四千九百六十四叺の取引があつた

大邱 天候の依然冴へざるため出廻り細り豫想された内地引合ひ往文も影を見せず移出筋の傍觀に市場閑散、只だ精米筋の必需品の買ひにお茶を濁し手持ち筋々嫌氣の賣物あり大阪期米大台割れに氣配十ギ方ダレ殼良三等十五圓十錢補力三等十四圓七十錢見當を唱へた

群山 大阪期米の台割れの不味を入れた市場は産地高に手持ち筋受託筋入強して賣らず僅かに近郷よりの入津の賣物ある名譽張り買手一齊見送に結局前値同樣と保合ひ丸セ三等十五圓十錢四等十四圓七十錢見當を唱へた

木浦 引續き出廻り旺盛にて産地軟化と見られるも移出不引合と期延の不勢を受けて氣配下道ひ相場は角セ三等十四圓七十錢四等十四圓五十錢と一、二十錢方軟調を呈した

保合分岐の 目先と大觀勢

この保合か結局何れに分岐するかを目先的に見ると假令前途に商値を努む相場にしても現今は買方が留極的行動には出られない時であり、又米殼物としても潤澤で相場が高くなつたら賣ふと待ち構へてゐる時代であるから頭れたいのがふ米界に取つては一ヶ年中一番嫌な季節か閉鎖的に傾つてゐるので買氣の閑息せる際とて此後或は多少押目を作らぬとも限らないが然し是れを大勢的に見て來ると大豐作に鑑する相場は既に相當してゐるも本年は陽に向いてゐる年柄であるし殊に金解禁不景氣の前提年から見て上に凶作米頗る國民の蒸買思惑熱の台湖から出來た各集散市場の在米滯や一般の心理が不景氣と緊作と等から押してどうしても將來は反り賣りを可とする向の多いことゝ高い米と見るの外ないとの玄人筋が多かつた

日先尚不勢か
正米の不賣れる

頃日來當市場は正米の賣行き不良に買氣は頓に閑息なし只阪地の手堅き商狀に牽制されてゐた傾きのある所へ今朝はその阪地が金城鐵壁とせる八圓の關門を下廻るといふ不勢振りに一層人氣は悪化し遂に五圓臺の關門を崩壊するに至つたものであるが斯ふ正米の賣行きから米筋として期米の買行きから開鎖して雌氣的に賣物が加重するの外ないから未だ次第弱りは免れないといふ人氣濃厚である

木浦米穀移出

【木浦電話】木浦港二月中の米穀移出高は七萬三百七十八石にして前月中の移出高に比較すると三百五十石の增加にして昨年十一月よりの移出累計は二十三萬六百一石である内譯左の如し

玄米	六三、二三三石
糯米	四、八一八同
粳米	二、二二二同
外米	二、〇九五同
其他	二〇同
合計	七〇、三七八同

群山港貿易額

【群山發】二月中群山港貿易額は移出二百八十八萬圓輸移入五

仁川期米本玉表

當限賣方　丸ヰ一一〇〇丸大一、九〇〇丸玉六〇〇丸マ一〇〇〇金メ四四〇〇
同　買方　丸ウ六、七〇〇丸三〇〇丸ス七〇〇
中限賣方　丸福二、四〇〇丸大三〇〇丸マ八〇〇〇金メ三、一〇〇
同　買方　丸ウ三、四〇〇丸一、九〇〇丸五一、四〇〇〇
先限賣方　丸三、二〇〇丸大一二〇〇丸玉一、六〇〇丸マ二、一〇〇金メ四、五〇〇
同　買方　丸福五、二〇〇丸ウ六一〇〇丸ス二〇〇

堂島前場情報

【大阪電報】今前場に東京筋が各節狂烈に賣つてゐた外中東筋及秋派も買つてゐたに之に對し東京筋別派、播州筋、神戸等及日先筋が買ひ向つてゐた

仁川穀物出入（十一日）

	入	出
粳	六、八七九	
同	三、三九〇一	
玄米	八、五四六	
白米	一、九六六	
大豆	一、四三四	
白米	四、一七五	
裸麥	七、八二四	
玄米	一、四二一	
大豆	三、五〇〇	

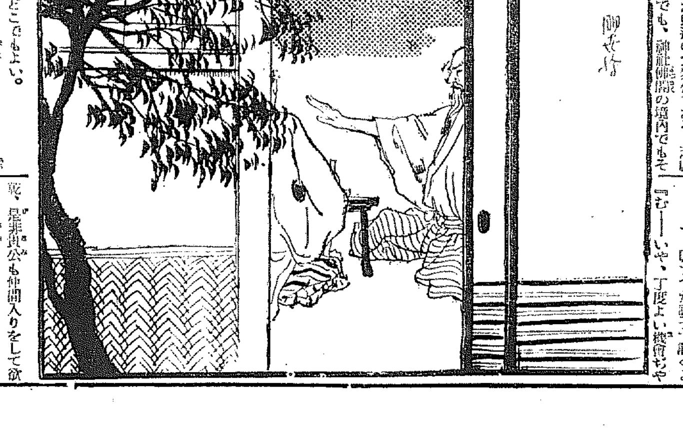
大阪市中在米高

大阪市中在米十一日現在は自三十八萬三千七百〇八俵と前日の在米高に比較して一萬二千四百七十七俵の增加である

方の嫌氣的賣物を喚起して四圓九十九錢と無造作に五圓臺を下廻り押目買ひに五圓一錢と一寸小戻しせしも買方の嫌氣的投物へず忽ち又四圓九十八錢と押し九錢と安保合ひに前場を終つた

後場 前場阪地の大圍門割れに軟化した機先、後場は押目狙ひの買物に阪地の小戻し歩調に當所も當中さず中四圓七十九錢先五圓一錢と寄付き、無材料の折柄とて崩れば買狙はれ、上くれば賣らゝるも二、三丁目の小市往來に仕手も見送り閑散の裡に四圓の如く大引した

十三萬餘圓合計二百四十四萬餘圓にして前年同月に比し輸移出六十二萬餘圓の增加輸移入三十四萬餘圓の減少結局合計二十九萬餘圓を增加し一月以降の累計は六百五十三萬餘圓にして前年同期に比し百萬餘圓を減少した輸移出貿易額の增加は米價慘落せに不拘數量增加に主因し輸移入貿易額の減少は外國米、小麥粉、絹織物、肥料等を主とし其他の諸品一齊に減少せしためである



野犬なら天幕を張り、木戸を設けて、そこで劍、槍その他、あらゆる武藝の試合を觀客に見せる。そして、まさに滅びんとする各武藝の型、秘術を、大衆の手を經て長く後世に傳へる一方、せいぐ木戸錢、現代を稼いで、その日その日の糧に窮してゐる無數の失業武士を救けてやりたい、むろん興行は一ヶ所でやるわけではなく、その皮切り興行が、萬一うまく當つたならば、日本全國の各繁昌の土地に於て、何本でも臨機に興行が出來る譯で、さすれば、かなり多數の浪人連中が救はれる事になるだらう、是非行らう、とそれは大きな苦悩、ながい呻吟の後に、鍵吉の肚が決つたのであつた。そしてその新計畫——奇想天外のその殷案を市中謙元かく在住する門弟共にまづうち明けたのであると、大東一馬その他、燭錢は却かすゝる弱さへも腹に耐たず、際に上つた魚みたいに、あごばかりパクくやつてゐた連中は、占たッ、頼みますといふので、すぐ雙手を擧げたが、さて人の心は十人十色だ。大概の門下中には、背氣した。

『待つた』と、鍵吉が代つて驚出し、是非貴公も仲間入りをして欲しい。貴公が參加してくれると、さしづめ庵ものちや、立役者ちや鍵定流か何かで筆太く、直心影流劍士、乾愛三郎先生——まアそんな風に別看板を出さずばなるまいて。なあ大東、さうだらう？わつはゝゝゝ』

『さうですとも』

一馬は、面をかがやかしながら一ト膝乘出した。

『乾さん、乾さん。どうぞ仲間入りをして下さい。われくゝ喰ふや喰はずの失業武士を助けて下さい』

『何ですか　どうも』

愛三郎は、いさゝか煙にまかれた形で、鍵吉と一馬の顏を、かはるがはる眺めた。そして微笑しながら、

『だいゝち、助けるも助けぬもないでせう。かく申す僕自身が、始末の悪い痩浪人です。尤も拙者のは、身から出た錆——と云つた氣味ですが、それにしても無能無力であることには變りはない、だから……』

東雲小唄【55】
淡路呼潮作 神保朋世畫

勝者敗者（十）

武士の天下は、すでに遠く去つてしまつた。

從來の大小刀の威は完全に地に墮ちた。是からは、文官や町人共が大いにその翩を利かせるであらう。

世はそれでいゝ、有爲轉變は浮世の常だ。

が然し、武士の魔武と同時に、わが朝のほまれ——まさにわが神國の精華ともいふべき武士道。わが劍道——あの技、それが時代の流し、何を削つて世に殘した、貧しい劍道——あの技、それが時代の大浪に押流されて、このまゝふつと消えてしまひさうな氣がするのであつた。そして、思ひついたのが劍道の大衆化である。榊原鍵吉は、それを無念に思つ小屋でも、神社佛閣の境内でもそ

買を發揮して、武士は喰はねど高楊子——と納りながら、空腹水腹のくせに、いや怪しからぬ。苟くも武士たる者の表藝、名譽かがやく劍道稽術をば、素町人共に金錢で賣るとは何事か、うゝん、言語同斷！われくはたとへ此のまゝ餓死を致さうとも、斷じてそんな馬鹿氣た企てには贊成は出來ない——などといつて、めうに顏を怒らせた者がある。

その反對派の策頭が、いまも喚の八郎殿介。

愛三郎は、恩師榊原鍵吉と同門の後輩大東一馬との對話を、しばらく、じつと謹聽してゐたが、やがてその中に、鍔術を下に置いて

『何です、そのれいの一件と云ふのは？』

と、やゝ改まつた調子で訊くと

『む——いや、丁度よい機會ぢや

【皇紀二千五百九十一年】 昭和六年三月十二日 THE KEIJO NIPPO （木曜日） （明治卅九年九月八日第三種郵便物認可） 第八千三百六十四號

京城日報 朝刊
本紙朝夕共二十頁
編輯兼發行人 印刷人 小川三之介
京城府大和町一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

日本文學大全集

全集の全集!!豪華版の廉價版

第一回配本

石川啄木全集

好評嘖々!!
初版再版忽賣切
増版本日出來

四六倍判背革角革附天金箱入八ポイント三段組。（中川一政裝幀）
定價 壹圓五十錢（送料卅六錢）

歐米にも類例なし

吉田絃二郎

改造社主山本實彥は偉大なる子供である。曩に『現代日本文學全集』を發行して、出版界の大冒險を敢てし現代社會の驚異と同時に大成功の先驅をなした。改造社は茲に再び『日本文學全集』に幾倍するところの冒險と犧牲とを拂つてオール作家全集刊行を計畫した。これほどの有意義なる大出版は、恐らく歐米各國においても當て見ざるところであらう。ますく\日本の文運開發の爲に、この破天荒的大事業の完成を祈らざることを得ない。

讀書子の書架へ

長谷川如是閑

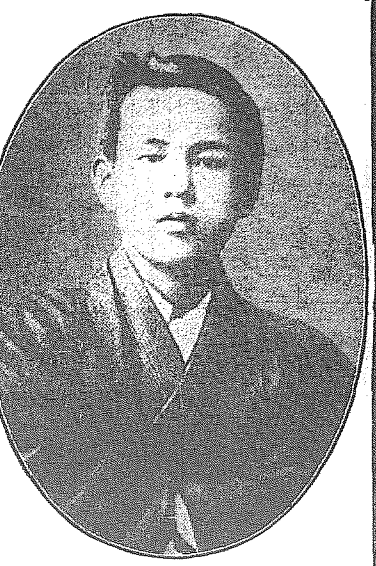
全集といふものは、册數も多く、從つて相當の價に上り、一人の全集でも、さう容易く讀書子の書架に加はり得るものでないのが普通だが、それを一二册に纏め、頗る低い價で、多數の全集を供給するといふことは出版事業としても驚くべき計畫であるに相違ない。果して可能であるやも疑はれさへするが、改造社がやるといふからには、大抵の讀書子は全集をもつてその書架を充たすの幸を得るであらう。

内容見本進呈

比類なき此出來榮えを一目見て下さい。

本書六〇〇頁は四六判の一二〇〇頁以上に相當し收容量は四六判の四〇〇〇頁以上に匹敵す。

申込金不要



東海の小島の磯の白砂に
われ泣きぬれて
蟹とたはむる
×××
たはむれに母を背負ひて
そのあまり輕きに泣きて
三歩あゆまず

頰につたふ
なみだのごはず
一握の砂を示しし人を忘れず
×××
はたらけど
はたらけど猶わがくらし
樂にならざり ぢつと手を見る
×××
百姓の多くは
酒をやめしといふ
もつと困らば何をやめるらむ

令妹光子

わかれをれば
妹いとしも
赤き緒の下駄など欲しと
わめく子なりし
×××
母われをうたず
罪なき妹を
うちて懲らせし
日もありしかな
×××
船に醉ひてやさしくなれる
いもうとの眼見ゆ
津輕の海を思へば
×××
クリストを人なりといへば
妹の眼がかなしくも
われをあはれむ

情熱の天才詩人啄木の全面貌を見よ!!!

子を叱るあはれこの心よ
熱高き日の癖とのみ
妻よ思ふな
×××
すこやかに
脊丈のびゆく子を見つゝ
われの日毎に淋しきは何ぞ
×××
何思ひけむ
玩具をすてておとなしく
わが側に來て子の坐りたる
×××
まくら邊に子を坐らせて
まじまじとその顏を見れば
逃げてゆきしかな

令嬢京子

京子あはれあはれ
京子は幸うすし
涙の主は
父母にして

その親にも
親の親にも似るなかれ
かく汝が父は思へるぞ子よ
×××
時として
あらん限りの聲を出し
唱歌をうたふ子をほめてみる
×××
兒を叱れば
泣いて寢入りぬ
口すこしあけし寢顏に
さはりて見るかな
×××
ひる寢せし兒の枕邊に
人形を買ひ來てかざり
ひとり樂しむ

子を負ひて
雪の吹入る停車場に
われ見送りし妻の眉かな
×××
ひとところ、疊を見つめてありし間の
その思ひを
妻よ、語れといふか
×××
わかれ來てふと瞬けば
ゆくりなき
つめたきものの頰をつたへり
×××
わがあとを追ひ來て
知れる人もなき
邊土に住みし母と妻かな

夫人節子

友がみなわれより
えらく見ゆる日よ
花を買ひ來て
妻としたしむ
×××
本を買ひたし本を買ひたしと
あてつけのつもりではなけれど
妻に言ひて見る
×××
いつか、是非、出さんと思ふ本のこと、表紙のことなど
妻に語れる
×××
八年前の
今のわが妻の手紙の束
何處に藏ひしかと
氣にかかるかな
×××
旅を思ふ夫の心!
叱り泣く妻子の心!
朝の食卓

第一回刊行豫定す。今日迄發表したる作品全部を收容（其他未發表十數氏） 詳細は内容見本を御覽下さい

二葉亭四迷全集（全一冊）
樋口一葉全集（全一冊）
正岡子規全集（全二冊）
泉鏡花全集（第一期刊行 第一卷・第二卷）
菊池幽芳全集（全三冊）
國木田獨步全集（全一冊）
田山花袋全集（全二冊）
岩野泡鳴全集（全二冊）
島村抱月全集（全二冊）
鈴木三重吉全集（全二冊）
谷崎潤一郎全集（全二冊）
志賀直哉全集（全一冊）
武者小路實篤全集（全二冊）
有島武郎全集（全二冊）
石川啄木全集（全一冊）
内田魯庵全集（全一冊）
近松秋江全集（全一冊）
中村吉藏全集（全一冊）
岡本綺堂全集（全三冊）
長田幹彥全集（第一期刊行 第一卷・第二卷）
里見弴全集（全二冊）
佐藤春夫全集（全一冊）
久米正雄全集（全二冊）
菊池寛全集（全二冊）
山本有三全集（全二冊）
久保田万太郎全集（全一冊）
廣津和郎全集（全一冊）
葛西善藏全集（全一冊）
厨川白村全集（全一冊）
豐島與志雄全集（全一冊）
藤森成吉全集（全一冊）（交渉中）
岸田國士全集（全一冊）
横光利一全集（全一冊）
川端康成全集（全一冊）
片岡鐵兵全集（全一冊）
池谷信三郎全集（全一冊）
龍膽寺雄全集（全一冊）

第二回配本 **山本有三全集**（既に發表した作品全部を收容する） 堂々六百余頁 三月配本

東京市芝區愛宕下町 **改造社** 振替東京八四〇二番

首相二日の登院で早くも悲觀說生る
茲兩三日中の首相の健康狀態が重大な影響を齎すと
政界頓に色めく

【東京電報】政界の視聽を一身に集めた濱口首相は病軀を提げて兎も角も豫定の儀禮的プログラムは無事に終了したが、二日間に亘る登院前後の狀態から考察するに決して與黨の宣傳するが如く果して殘されたアト二週間の會期を完全に切拔け得るや否やは甚だ疑問であり、早くも與黨內部には豫算總會、減稅委員會の如き一問一答、貴族院の國務大臣に對する質問戰を前にして果して病首相がこの矢面に立つて應酬し得るや否や悲觀論を稱へるものあるに至つたが、萬一首相にして故障を生じ登院不可能となつた場合は斷乎として總辭職の態度に出づるやも測られず、茲兩三日中の首相の健康狀態は政局に重大なる影響を齎すものとして、政界は頓みに色めき立ち政局は極めて微妙な步みを辿つて動きつゝある

に出でらるゝを俱れ警戒に努めてゐる

政界の低氣壓
强度を增した感あり
政友會は既に一種の首相處決案を突付く

【東京電報】濱口首相の登院二日を、首相の痛々しき風丰に同情するの聲と一面にはこの首相の健康を以てしては到底今議會の乘切りは不可能ではないかとの不安の空氣が横溢して政界の低氣壓は昨日よりも强度を增した感がある。現に與黨少壯派は濱口首相を見殺しにするに忍びずとし首相を休養せしむべしとの議を起さんとし一方政友會は本日豫算總會にて首相動務をして挨拶中に濱口首相にして健康上の理由から何時までも今日の如き登院振りをつゞけ質問の矢面に立ち得ぬなら潔く處決せよとの意味を含め一種の首相處決案を突きつけしめてゐる。更に貴族院の硬派連は十二日本會議に上程されることになり、その審查期限も迫せる折柄今後なほ首相がその質問に應じ得ざる時は憲政運用の立場から反政府系の策動と相俟ち貴族院の硬化を見るべく、斯る兩院の形勢に對し濱口首相の健康が應じ得ぬとせばその成行きは漸次重大化し來るのではないかと見られてゐる

責任觀强き首相の事ゆえ
近く何等か決意せんと政界一部では觀測

【東京電報】濱口首相の容態は政府與黨においては元氣よく朗に聽診すべきことなしと揚言してゐるが事實において到底激務に堪へ得べくもあらず、毎日主治醫を呼んだり與黨總務を呼んだりして登院すべきや否やにつき協議してゐるやうな狀態で、これでは國務の遂行は到底望むべくもあらず、豫算の審議が到底進行せず、斯くの如き狀態が何時まで續くべきものか又續かしむべきものかと貴族院側にても公平の地位にある人の眉をひそめさせるに至つた。しかして首相としては決死の覺悟を以て登院してゐるといふものゝ、國務澁滯を來すことは責任感强き濱口首相として堪へざる處で結局首相は近き將來に何等かの決意を表明するに至るのではないかと見る空氣が政界に動いてゐる。一方民政黨內にも現實に直面してゐる濱口首相を見て之を慇懃な黨務、國務に從がはしむるとは全く人道問題なりとし一時濱口首相の引退を請ひ小康の策を講ずべしとの說もあり、更に政友會ではこの機を見て例の盥廻しの策

一致結束して總理を擁護
與黨幹部の意見一致

【東京電報】首相登院に關し與黨幹部は無理とは思ひながらもこの分で行けば或は議會中押し通せるであらうと爲し、此の際飽くまで濱口首相中心で進むことゝなつた。從つて少壯議員その他黨內一部において行はるゝ首相の痛々しい態度を見るにつけても今後このまゝ押し通すことは首相を見殺しにする結果となり人道上の大問題であるからこの際政務を勵むべきであるとの強硬な意見に對しては私情としては忍びがたいものあるもこの際再び靜養を強ひるが如きは却つて總理の更生の決意に反するものであるとして反對し、一致結束して首相を擁護するに努めてゐる

本會議に臨み首相正式挨拶
道廳問題もアトは出ず首相退場後は議席も急に寂れる
貴族院本會議(十一日午後)

【東京電報】午後の貴族院本會議は一時三十七分開會、大臣席には幣原外相、渡邊法相、田中文相の三人が神妙に着席、徳川議長議長席に着き、同四十一分開會

拍手に迎へられて濱口首相入場
場內非常な緊張

開會と同時に濱口首相は遞相、鈴木翰長等に護られて入場、滿場破れるが如き拍手をもつてこれを迎へる、濱口首相の顏色が昨日よりはやゝ蒼へて居る

徳川議長 濱口內閣總理大臣は健康を恢復せられ昨十日より登院せらるるに至りましたことは誠に同慶に堪へません、只今同君より發言を求められましたからこれを許します

と濱口首相を呼べば首相靜かに壇上に歩を運び一わたり議場を見廻した上

濱口首相 去る一月二十二日本院の院議を以て鄭重なる慰問に預り恭なく存ずる次第であります誠に感謝に堪へません

と前提して昨日衆議院本會議にかけると同樣の挨拶を述べ、最後に

『茲に感謝の意を表しますと共に一言申上げて置きます』

と四分間に亘り挨拶を述べ拍手を浴びて降壇した安楽椅子の首相席に着いたが、音聲は昨日より聊か劣るの感があつた、斯くて首相は約六分間安楽椅子で休憩した後、再び小泉遞相、鈴木翰長等に扶けられて同四十五分議場を退く、首相の退席と同時に傍聽席はがらあきとなり、議席にも半數以上の空席が出來る、次いで

日程に入る

日程第八 取引所稅中改正法律案(政府提出 委員長報告)

日程第九 未成年者飲酒禁止に關する改正法律制定反對請願の件外二十一件の請願

原案可決確定

委員長林平康莊侯の報告ありてを上程して採擇、次いで

質疑

日程第一、國務大臣の演說に對する質疑の續行に入り、過日に引續き

奥平昌恭伯(研究) 我が國の財界は安定に向つてゐない

と難じ、次ぎに小作爭議と地方問題との關係を論じ、次ぎに農村問題に對して努力されたいと結び、これに對して井上藏相が出席してゐないので答辯を後廻しとし、次に(この時二時三十五分近衞副議長議長席に着座)

八田嘉明氏(研究)

一、金解禁斷行に當つて當然豫期さるべき產業界就中鐵道方面の影響に就て鐵相は如何なる對策を立てたか、又爾後如何にこれを處理しやうとしてゐるか

一、未曾有の財界不況の救濟に就き鐵相は如何なる策を立てたか

と鐵道と產業との關係、金解禁前後における鐵相の鐵道對策などを擧げて質す

江木鐵相 一、緊縮政策は金解禁の準備だが、鐵道では此の方針で大いに緊縮節約を圖し八千萬圓の建設費を六千萬圓台に切詰めるなど遺憾なき努めして居る

一、國產愛用もその一で鐵道省で使つて居る舶來品を調べて見ると六百六十種、一千二、三百萬圓に達してゐたので極力內地品を使ふこととした結果、今日では二、三種類を除き他は悉く內地品で、その金額も八、九百萬圓から一千萬圓近くに上つてる

一、鐵道運賃引下げは生活必需品を主とした

など一々答辯する、同三十六分德川議長着席、再び八田氏登壇したが、出席定足數危ふくなり、又質問も長くなるので議長は八田氏と打合せの上、議長『今日は議事の都合でこの程度で散會したい』と宣し、午後三時十一分散會

道廳移轉費は十三日に採決
豫算案上程討議の貴院本會議は十三日

【東京電報】豫算案は十二日の貴族院本會議に上程の筈であつたが種々の都合上十三日開會の本會議に上程すること、なつた。忠南道廳移轉費もこれに含まる、ことは無論であつて研究會は道廳移轉費については柳原義光伯を起たしめて復活賛成の演說をなさしめる筈

靜養力說
中野正剛氏若槻氏を訪ひ

【東京電報】民政黨總務中野正剛氏は十一日午後一時若槻總裁を訪問、濱口首相の二日に亘る登院の模樣を報告した後『首相の悲壯な決意には感激措く能はざるも斯くも痛々しき首相を議場に送ることは常識として忍びざるのみならず抑も人道問題である、殊に濱口首相の如き偉大な人物を若し我が政界より失ふにおいては悔を後世に殘すものである』と熱情を披瀝し切に首相の靜養の必要を力說三時過ぎ辭去した

痛々しい首相
一階段を二足宛

【東京電報】登院二日目の濱口首相の容態は第一日よりは聊い方であつた、院內では小泉遞相、中島秘書官等に扶けられ階段を上るに一段を二足宛に上る有樣は誠に痛々しいものがあつた。なほ首相は豫算總會後より退出後大臣室で少憩の上、議會を出て二時十分官邸に歸つたが、少憩の後ベッドに横つて疲を癒やした

島田氏の慰問演說
豫想外の彈劾
濱口首相挨拶を述ぶ
十一日午後の衆院豫算總會

【東京電報】十一日衆議院豫算總會は午後一時四十五分再開、濱口首相の出席を待ち構へて傍聽席には朝野兩黨議員がぎつしり詰め掛け頗る緊張した光景を呈する

若宮貞夫氏(政) 樺太の百五十萬圓の失業救濟事業に依つて救濟さるゝものは全失業者の三割九、六分に當る、然るに內地は國道府縣道を合して地方費を加へても全失業者の二割內外

と攻め立てる

安達內相 內地の日傭勞働者の失業者十一萬餘人中救濟を要するものは一萬餘人と見てゐるので、必ずしも樺太に比し不公平とは思はぬ

若宮氏 遞信省の海員失業救濟に比しても內地全般の失業救濟は不足不公平だ

が救濟されるに過ぎぬ、これは不公平なやり方と思ふが如何

濱口首相出席

此の時濱口首相は小泉遞相、鈴木翰長等に護られて入場し場內俄然緊張す、若宮氏質問を中止し

武內委員長 濱口首相より發言を求められてをります

と首相の發言を許せば、首相は徐ろに立上り一步進んで

濱口首相 諸君、私不幸にして病難のため今日迄豫算の審議に出席することの出來なかつたのは誠に遺憾とするところであります。私の缺席中總豫算が愼重御審議の結果衆議院を通過しましたことは感謝するところであります なほ追加豫算に就ても愼重御審議の上速かに御協賛あらむことを希望致します

と挨拶し、これに對し

島田俊雄氏 御病難以來久しく不例に亘つてゐた首相が今日この總會に御出席になり御挨拶あつたことは首相に對しその健康の回復を喜ぶと共に議院政治運用の上からも極めて喜ばしい。仰せの如く首相代理期間中に明年度總豫算は止むを得ず協贊を了り目下貴族院の審議も了らうとしてゐる、その間首相が出席されたならば首相自身から答辯を得たいと思ふことが多かつたのである。內治、外交、國防、殊に首相遭難後代理首相の設置されたことに就ては本會議、總會に於て幾多の論議が行はれたのである。我國において代理首相の下に總豫算を提出したとは前例がないのである。これ等に就て代理首相が代理期間中代理としてなした事柄に就ては解任後首相が其全部の責任に當るものと信ずると幣原代理首相は言明したが、我等は法規上からも言明に信頼する根據なしと思ふ。首相は幣原代理の言明を裏書するの意思ありや否や。殊に幣原代理の所謂失言問題に就て首相の御意見として失言に非らずといふことが傳へられてゐるがこれは憲政上の根本義に關する重要問題で、我等は素より質問を蒸返しはせぬが自ら職に這る以上深く考慮して首相としての言明の機會を持たれたい。その他六年度豫算の歲入見積り過大、五年度豫算の實行難、海軍補充計畫、鐵道事件及び高裁判所事務停止問題等に就て首相の責任ある言明を伺ひ度い。殊に現在の財界の不況に對し如何なる抱負經綸を以て緊縮政策の成果を如何に考へるか、首相出席の場合にはこれ等の點につき多く質すべきところがある。然るに伺ひ得る所によれば、首相は回復未だ充分ならざるに出席されたといふ、感情は兎も角として憲政の常道から質すべき幾多の問題があるのに病を以て出席されたことは我々野黨として甚だ迷惑に考へる。個人的にこれは我々野黨として甚だ心苦しく且つ病に堪へざる病首相を斯の如く無理に引出して來たことについては深く遺憾とする。吾等は病氣の回復不可能ならば相當處置ありて然るべきことを再三申上げた、吾々にしても首相の眞の病狀を今日までに知り得たならば只今の如き悲壯なる光景を見るに及ばなかつたであらうと、この點に關する首相の信念は他日これを伺ふつもりである

と幾多の希望を含んだ挨拶を述ぶれば、野黨側『答辯はどうした?』『答へろ』と頻りに騒ぐも首相默念として答へず

島田氏 これは挨拶の意味で申上げたのだからよく含味熟讀の上後日答辯を承りたい

と更に皮肉的說明をなし、二時四十分首相は再び遞相以下に護られて退席し同四十二分休憩となる

容態に變化はないが
一日靜養を勸む
首相は飽迄登院を決意

【東京電報】濱口首相は議會より歸邸後眞鍋、鹽田、西野三主治醫の診察を受けたが、體溫三六・四、脈膊七七、呼吸一六であつて容態に何等變化はないが、十二日の登院は明朝黨首部と主治醫の打合はせによつて決することゝなつたが十二日は特に首相の登院を要すべき重要法案もないから一日靜養してはどうかとの勸告もあり、或は登院を見合はせ靜養することゝなるかも知れぬが、首相は飽くまで登院するとの堅き決意を持つてゐる

每朝登院打合
主治醫と黨幹部と兩三氏會合

【東京電報】濱口首相の病狀は捗々しからず依然警戒を要するため十二日より首相登院前に與黨幹部と眞鍋、鹽田兩主治醫會合の上當日の首相の容態、登院のことにつき打合せを遂げる方針に決定しなほ十二日も午前九時より官邸に齋藤、原、富田、櫻內、山道氏等參集し主治醫とも打合はせ、十二日の衆議院本會議豫算總會等に臨んで首相が質問應答に當るかどうか、また十一日の島田俊雄氏の質問に對し如何なる形式で答ふるか等を首相の意向をも徵して打合はせをなす筈である

何れも感激
悲壯な決意
附添ひの人々
中島氏を叱る

【東京電報】十一日衆議院豫算總會で濱口首相に對し政友會の島田俊雄氏が悲劇演說的な慰問演說をやつたので首相が首相室に歸つてから主人思ひの中島秘書官カンカンに興奮し、

前からちやんと打合せて置きながら所信にまで言及させるとは怪しからぬ

と喚鳴ると、濱口首相

中島君、お默りなさい、あんたにはさう言ふ權利はありません

と凛然と叱りつけ、倒れて後已まんの悲壯な決意を示し、附添ひの人々を感激せしめた

失業救濟問答
三度開會の豫算總會

【東京電報】午後三時十二分三度開會

若宮氏 樺太廳豫算の緊縮による失業者數如何

松田拓相 大體五千六百人で、その半分の約二千八百人である

若宮氏 同じ議會で豫算を削減して失業者を出し追加豫算でこれを救濟せんとするは矛盾撞着も甚しい

拓相 總豫算の節約は內閣の緊縮政策であつて議論はあらうが內閣の方針である

大口喜六氏(政友) 失業問題について總人口と失業者との割合を見ると內地は二百人に一人、樺太は五十人に一人となり、樺太の失業者の割合が多い理由如何、又人口一人當り失業救濟費は內地三十四錢、又北海道は三十五錢であるに對し、樺太のみは約六圓となつてゐる、これは失業救濟の名の下に樺太の一般豫算で削減した事業を公債財源で復活するものである事明瞭である

と急所を突いたが安達、松田兩相は

內地は地方事業による救濟もあるが、樺太は官業のみであるからだ

と逃げるが、大口氏逃さずなほ具體的救濟事業を擧げて追窮するので拓相遂に『明日調査の上答辯する』と兜をぬぐ

大口氏 救護法の財源はどうなつてゐるか

井上藏相 競馬法改正による增收、醫業營業稅改正、東京大阪兩府の分の改正減額及び關稅改正による增收を以てこれに充當する

大口氏なほ政府の減債基金收入につき質し

川越豫算課長 六年度は四分三厘に見積りを減額した

と答へた後

井上孝哉氏(政友) 六年度地方債は三月までに二億九千萬圓となり、地方債は非募債主義の破綻とならぬか

安達內相 失業公債は止むを得ざるものであつて政策の破綻とはならぬ

井上氏なほ國道改修工事費の首道につき內相と問答を重ねたが內相は相變らず不得要領の答辯をなすので、島田氏憤慨して議事進行に關し發言して內相を一喝し午後六時十七分散會した。十二日は午前十時開會の筈

けふの兩院(豫定)

貴族院 午前十時より本會議を開き、國務大臣に對する質問に入り八田嘉明氏(研究)の再質問につゞいて花井卓藏博士も各閣僚に質問する筈であるから異常の活氣を呈すべく、同時刻から減稅案、特別會計營繕費に關する法律案其他の委員會開會

衆議院 午後一時より本會議を開き關稅定率法中改正法律案外二件を上程委員附託とし、次いで輸出組合法、重要輸出品工業組合法の委員長報告あり、午前十時から豫算、決算、勞働組合法その他の委員會を開く

決定豫算は別に新府會に附議せず
豫算審議の府協議會
本日も質問繼續

京城府六年度豫算諮問の爲府協議會は十一日午後二時から府廳會議室において開會されたが出席協議員二十五名、安藤府尹議長席に着き、いよいよ現制度最後の府協議會が開かれた、四月から自治制度がしかれるといふのに相變らず傍聽席はがらあきで府政に對する府民の不關心さを示してゐる樣である安藤議長先づ立つて明年度一般會計、特別會計の說明をなせば

▲韓萬熙氏 審議に入る前に質問するが我々の審議したこの豫算はこの儘成立するか或は制度改正後成立する府會に改めて豫算の審議をなすか

▲前田內務課長 その儘踏襲する 但し制度改正によつて一部分更正を要する點が生ずると思ふ

次いで會議に入る前に一般府政の意見開陳に入る、武士安一氏發言を求め府營バス問題について『府營バスは豫期に反して成績が惡く缺損だらけである』と難じ豊永氏は議長の豫算說明振りの不完全なるを詰り安藤議長『不慣れの爲め』と陳謝し韓萬熙氏と藤木衛生課長との間に目下府內に流行中の天然痘について衛生問答があつて濱田虎熊氏と安藤議長間に府の區域擴張計畫、南山裏山林地帶のその後の模樣その他數項目に亘りて質問すれば

▲安藤議長 市區擴張問題は府と京畿道、本府當局三つが共同して解決することに相談をなし、興りかけたのであつたが現在一寸停頓してゐる。それは六年度から京畿道で施行する失業救濟事業の工事區域が殆んど府の擴張區域內に入つてゐる、これは府にとつて影響甚大であるからその成行きを見てゐる、南山裏の土地は府外となつてゐるため工事に着手出來ない、適當な方法により早く完成すべく期してゐる

高敎主事の事は私自身その必要を感じてゐるが府費によつて設置する外官吏としても增員出來得るかと思ふ、一段研究してその實現を期する、財政問題については恒久的財源として國有地拂下げ計畫などもあるが、京電との交渉については他日を期して御相談したい

水道料金は現在一般會計に入つてゐる關係上一般府費に活用されてゐるがその利益を水道事業に投ずるのは當然ではあるが今の所現狀の外ない

順化院改築計畫は起債の關係上まだ豫算計上の運びに至らないが會期中には出來得るつもりである

と一々詳細に答へ、同三時二十三分休憩となる、同三時三十七分再開、竹內豬太郞氏の種痘に關する質問に次ぎ

▲洪必求氏 順化院に漢法醫を設置されるとのことであつたが、實際は漢法醫でなく西洋醫が置かれた、これについて府民に非難の聲が高い

人

◇栗本貞一郎氏(本府囑)元山府方面出張中の處十五日歸任の豫定

◇倉山梅彦氏(本府囑)南鮮地方出張を命ぜられ十日朝出發

航空往來(十一日夕到着)

▲下り 桑原時之氏(蔚山より)▲岡本俊雄氏(福岡より)▲ホリス氏夫妻(大阪より)

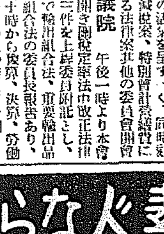
太平漫語

濱口首相登院第一日を無事に勤め上げ、若干の疲勞は殘れど全く懸念のよし▲嬉しいといふ首相のこと、長い間休んでゐた議會に出席したことで精神的にすつかり元氣づいたのであらう▲この調子で引續き障りがなければ內閣も安泰、與黨も固くおさまり諸事順調▲尤も貴族院方面ではまだ〳〵普通の體ではないと見て、痛く首相に同情してゐる。同情は同情でもこのまゝも少し養生しなさいといふ同情ではなく、思ひ切つて聊かに遠慮もなく休養したらといふ同情である▲流石は貴族院で『濱口やめろ』などといふ行儀の惡いことをいふものはないが『重責にかへりみて』とか『將來の再起に具へるため』とか上品に同情の意を表せてゐる▲だが上品も下品もない辭めろも辭めるもない問題はたゞ首相の體が第一日の調子を續けるかどうかといふだけ▲このまゝ具合がよければ辭めろといつても辭められるものでもなし、具合が惡ければ體あつての總理大臣だ、辭めまいと思つても續くものではない▲彼是いはないでも濱口首相の辭める辭めぬは首相の體が一ばんよく知つてゐる。安心して任せて置いて言實はあるまい▲近頃捕り物閑散といはれる京城の警察界の手持無沙汰に同情したわけでもなからうが、天然痘の發生と流行は活動好きの警察をやゝ滿足さしたらしい▲その代り待つてましたとばかりの警察のふところへ飛び込んだ天然痘は忽ち縛についてアバタ面にベソを搔たらしく、もうそろ〳〵下火―

大懸賞 二〇万円

素人でも誰でも應募できる コダック寫眞國際大競技

本競技後援者の一人



「青い鳥」の著者 白耳義文豪 メーテルリンク氏

可愛いゝ御兒樣が幸運を生む機會

それはコダック寫眞國際大競技の中間競技―地方別小兒寫眞特別懸賞に參加なさる事です

◎劃期的な二十萬圓國際大競技はまだスタートを切つて間もない二月中から早くも白熱狀態を現出してゐます。

◎それは二月及び三月中に中間競技として「地方別小兒寫眞」特別懸賞があるからです。

◎此の中間競技は全日本を北海道、奧羽、本州中部、關東、關西、中國、四國、九州、朝鮮、臺灣の十地方に區分し各地方毎に一等金百圓、二等金五十圓、三等金三十圓、を夫れ〴〵授賞し、合計金千八百圓となります。

◎尙此の「地方別小兒寫眞」特別懸賞に應募の寫眞は全部五月末〆切の本競技に於いて再審査し一等以下五等迄授賞します。勿論その中からジエネバ迄進出して國際賞金共二萬三千三百圓全部を入賞する幸運兒も出る譯になります。

◎手に入れても痛くない程可愛いお兒樣、その御愛兒を題材に參加が出來る、こんな樂しみな機會は恐らく二度と來ますまい。

▲應募者は素人ならどなたでもよろしい。

▲寫眞機はコダック、ブラウニー、ホークアイその他どんな簡單なものでも宜しい。

▲題材は小兒に限ります。

▲應募寫眞は本年二月から三月中に撮されたものに限ります。枚數は何枚でもよろしい。

▲審査員は世界三十ヶ國の著名なる人々で日本では左記の方々です。

村山大朝、東朝社長　本山大每、東日社長　新渡戶稻造博士　横山大觀畫伯　本野愛國婦人會長

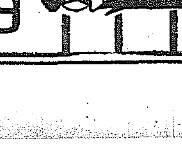
▲詳細は最寄の寫眞材料店へお尋ね下さい。

▲「地方別特別小兒寫眞」の〆切は餘日幾何もありません。左の參加票に御記入の上寫眞を添へて直ちに御郵送下さい。御最寄の寫眞材料店に御托送になつても便利です。

斷然!よく寫る

斷然!入賞する

黄函のコダックフヰルム



參加票

本參加票は應募寫眞と共に東京市京橋郵便局私書函第二十八號 コダツク・ジヤパン・リミテツド 懸賞競技係宛 郵送せられ度し

寫眞の表面及裏面に氏名等を記入することを禁ず

氏名(明瞭に記入せられ度し)	
府縣　市郡	
町村　番地	
使用カメラの種類	
使用フヰルムの種類	送付寫眞の枚數　枚

(詳細規程御參加票は各寫眞材料店にも有ります)

日本賞金總額一万円

社説
道廳移轉費の復活
正論の反映

朝鮮道廳移轉費は、貴族院における修正の論議の結果、去る九日豫算第六分科會は七對四の大差を以て政府原案を可決し、翌十日豫算總會はこれまた卅二票對廿票といふ絕對的大差を以て分科會の決定通り承認した。本日の本會議においても貴族院は豫算委員長の報告を承認すると共に、衆議院の決定を訂正してこれを復活せしめるものと信じられる。われ等は貴族院がこの問題に對する態度を誤ることなく、終始一貫に論議を發して遂に正しき決論を與へたことに深く滿足の意を表したい。勿論問題はまだ〳〵殘つてゐる。貴族院の決定はかならずしも最後的のものではない。しかし今後處理せざるべからざる問題は、啻に政府と、而して偶々意見相反したる貴衆兩院との三者間にかゝる問題でわれ等朝鮮の關した問題ではない。無論、朝鮮はこの問題に關する最後的の解決が貴族院の決定通りに解決することを衷心希望してゐるものではあるが、今日、問題は遺憾ながら朝鮮の問題ではなく中央政界の一大政治問題化してゐるのである。かゝる上は問題の圓滿なる解決は、われ等朝鮮の希望するとせざるとに拘らず、最早政治的に解決せらるゝ以外に途なきに立至つてゐるのである。從つてわれ等の今日において希望し得る最大限は、貴族院の正しき尺度によつて妥當正しき方向に引戾されつゝあるこの問題をして、寧くはこのまゝ進めて正しき解決の實を結ばしめたきこと、たゞこれのみである。

◇

しかしながら、われ等はすでに幾度となく繰返して述べたるごとく、朝鮮における一道廳の移轉といふ小問題が、中央政界における政治的大問題化したることを少からず遺憾となした。むしろ何等大問題となさるゝ性質の問題でないこの小問題が、かくのごとき大問題と認されたることには、大なる不滿をさへ懷かざるを得なかつたのである。今回の現象ほど奇怪にして不當、不當にして奇怪なるものはなかつた。何處から見てもかく大問題化して中央政界を動搖せしむべき性質の問題ではなかつたのである。これが衆議院において大問題に取扱はれて與黨と政府の態度の矛盾を來し、更に貴族院における政府の立場を困難ならしめ今また貴衆兩院間の一大衝突物たり結局政府が板挾みになつて何分の解決を必要とせざるべからざるに立至るなど、用意所の謬謬がかくまで問題を深淵に引込んだことに今更驚かざるを得ないのである。しかも、これらが最初よりわれ等朝鮮の全く關知せざるところに始り、今や朝鮮をして唖然として拱手傍觀せしむるより途なきがごとき珍現象を呈せしむるに至つては、われ等また何をかいはんやであるが、問題が兎にも角にもかく大波紋を畫き、中央政界に橫たはる幾多の重大案件を後へに瞠若たらしめて、當面の一大重要問題と相成りたる以上は、これが處理はすべて中央に委ねなければならぬ。しかしても萬一これがわれ等朝鮮の希望せざるところに解決を告げるがごときことあらんか、その結果に關して責任を負はざるべからざるものは自ら定まるものといはなければならぬ。就中朝鮮の問題を拉し去つて中央に翻弄したるもの、責は最も重いのである。

◇

何れにしても、今後のことはわれ等の知るところではない。朝鮮は不可思議にも今日のところこの問題に對しては觀客以外の何者でもない。たゞこの若き朝鮮がわれ等の期待通りに大勝利を作げるを希望することにおいて、朝鮮は最も熱心なる觀客といふに過ぎぬのである。しかしながら同時に朝鮮はこの正しき解決については最も強く正しく主張し得る。この意味において朝鮮は貴族院の意志を是なりとなすことに躊躇しないのである。實をいへば、體制において衆議院の謬謬を貴族院が勇斷に訂すがごときは政黨運用の建前から好ましきことではないかも知れぬ。かくのごときことが、無意味に繰返さるゝにおいては兩院政治の圓滿なる運行は或は阻害せられるであらう。貴族院においてもこれほどのことは百も承知であらう。しかし、貴族院が衆議院の迷盲を訂正することもまた兩院政治における必須事である。今回の貴族院は『正しきもの』に奮發して、衆議院の謬謬を訂正した。われ等は貴族院が衆議院の迷盲を以て迷盲とせず獨自の立場において行動したことを多とせなければならぬ。しかしてこれがたま〳〵われ等の希望と一致したことを深く喜ぶものである。同時に今後の問題解決の上にも、この『正しきもの』が勝利を占めんことを衷心希望するものである。

留保希望附で佛伊協定承認
我が政府の回答
十日松平大使に發送

【東京電話】英佛伊海軍協定に對する我が政府の回答は十日松平大使に向け發送されたが權威筋の傳ふるところに依れば帝國政府の回答は主力艦並に潛水艦に關し留保附希望を附して協定の成立を承認したものである。なほ右協定の正文は十一日午後一時關係五ヶ國の首都において同時に公表される筈である

學校配屬其他 朝鮮軍關係異動
【夕刊續き】

十一日發令の朝鮮軍關係進級異動は夕刊既報の如くであるが學校配屬その他の分左の如し

轉入

技術本部附 砲兵中尉 宮田作太郎
補兵器部附 兵器本廠附監督部員 二等主計正 曲川 敬悅
補經理部部員 航空本部各務ヶ原支部員 二等主計 志村 一誠
補經理部々員 步四五聯隊附 步兵中尉 下國仁次郎
補步七七附 步四二附 一等軍醫 井上 賢雄
補步七七聯隊附 第四師團司令部附 步兵中佐 中井 重援
步二九附 步兵中尉 佐藤整三郎
騎一四附 三等軍醫正 猿田 菊次
步六三附 一等軍醫 伊藤 半六
步六八附 二等軍醫 小石 雄夫
補步七八聯隊附（各通） 第八師團經理部 步兵少佐 白鳥理四郎
補砲二六附（各通） 第十一師團經理部
補步七九大隊長 步三四附富士中學校服務 步兵少佐 松田 光作
步一四附下關中學校服務 同 川村 明德
補步七九附（各通） 步四二中隊長 步兵大尉 瀨戸口榮道
補步七九中隊長 步五九附 二等主計 納富 德次
步四五附 二等軍醫 青瀨 道雄
補步七九附（各通） 步六附名古屋工業學校服務 步兵大尉 人見 貞吉
步七附石川縣工業學校服務 同 鈴木虔一郎
近衞步四中隊長 同 野添 勳
步三六中隊長 同 田中 正雄
補步八〇中隊長（各通） 騎八中隊長 騎兵大尉 久住健三郎
補騎二八附士官學校附 砲兵大尉 湯淺 正巖
補砲二六中隊長 野戰砲兵學校附 砲兵少尉 內山 淸次
野砲七附 砲兵大尉 住田 守一
補野砲二六大隊長 砲兵少佐 臼井 俊吾
步九附 二等軍醫 並河謙三郎
補野砲二六附 橫須賀重砲大隊長 砲兵少佐 瀨尾 哲一
補馬山重砲大隊附 野戰重砲兵三附 砲兵大尉 落合 小一
補馬山重砲大隊中隊長 工一六附 二等主計 中西 嘉平
補馬山重砲大隊附 技術本部々員 工兵大尉 佐々木龜之助
補工二十附 航空本部々員 航空兵大尉 相島 角平
補飛六附 所澤飛行學校教官 同 芹澤 友男
補飛六中隊長 所澤飛行學校研究部員 航空兵中尉 武田金四郎
補飛六附 龍山衞戍病院長 一等軍醫正 三宅 鉄夫
補平壤衞戍病院長 野戰重砲七附 三等軍醫正 樋口 四郎
補大邱衞戍病院附 盛岡衞戍病院附 一等藥劑 中村 計起
同

命課換

補野砲二十附副官 野砲二六中隊長 砲兵大尉 森田 利武
補步七八大隊長 步兵少佐 師橋 渡
補步三九旅團副官 步七七大隊副官 步兵大尉 小澤 久市
補步七七中隊長 步七七附 步兵大尉 松永 成介
補步七七大隊副官 步七八附京城工業學校服務 步兵中佐 吉江 協中
補步七七附 步七八附 步兵少佐 樋口 清登
補步七八大隊副官 步兵中尉 藤本 非助
補步七八附 步七八副官同 宮崎 剛
補步七九大隊副官 步七九中隊長 步兵大尉 中山 寬人
補步七九大隊副官 同 德永 貞彰
補步七九聯隊中隊長 步七九附 同 鈴木 精一
補步七九副官 步兵少佐 白濱 龍三
補步七九大隊長 步七九附同 小久 久
補步七九副官 步七九附京城醫專服務 步兵中佐 竹中 又彥
補步七九附 步八十大隊副官 步兵大尉 國分 嘉德
補步八十中隊長 步八十附 步兵中尉 深貝 忠雄
補步八十大隊副官 騎二八附 騎兵大尉 磯谷 順造
補騎二八中隊長 同騎兵中尉 住田 榮夫
補騎二八副官 工二十副官 工兵大尉 平松 順一
補工二十中隊長 工二十附
補工二十副官 工兵中尉 出田 直得

學校配屬

步七九附 步兵中佐 磊田 登夫
京城高等工業學校兼京城高等商業學校
步七九大隊長 步兵少佐 二階堂 鐵
京城法學專門學校兼京城齒科醫學校
步七九附 步兵少佐 寺田 潔
京城醫學專門學校
步七九中隊長 步兵大尉 佐々木省三
京城帝國大學
步七七中隊長同 御手洗林造
新義州中學校兼新義州商業學校
步八十中隊長 步兵大尉 井田 總
公立釜山中學校
步三九旅團副官 步兵少佐 若松 平治
高千穗高等商業學校
步七八大隊副官 步兵大尉 野村 雄二
大阪府立園藝學校
步七七附 步兵少佐 服部 乙一
山口縣立岩國中學校
騎二八副官 騎兵大尉 宮澤 三郎
秋田縣立秋田工業學校
步七九大隊長 步兵少佐 中野 正太
高知縣立高知城東中學校
步八十中隊長 步兵大尉 高田 志道
福岡縣若松中學校
步七七中隊長 同 千葉 尙
茨城縣立水戸農學校
騎二七副官 騎兵大尉 田邊 毅
山梨縣立日川中學校
步三八旅團副官 步兵少佐 石井 顯吉
逗子開成中學校
步七三附 步兵少佐 鈴木義三郎
東京府立第六中學校
步七三中隊長 步兵大尉 朝生平四郎
明倫中學校
步七五中隊長 同 淸田 幸生
鹿兒島縣立加治木工業學校
步七四附 步兵大尉 大野 郡雄
滋賀縣立八日市中學校
十九師司令部附 步兵少佐 那地 荒城
臨濟宗大學兼花園中學校

首相と重要會見を了へて退出する幣原首相代理

濱口首相はいよいよ九日御暇りの上十日登院に決定したので八日午後一時十五分首相官邸に幣原首相代理の來訪を求め首相代理辭任後議會對策に關し重要な打合せを遂げた

學校將來の計畫と組合會議員建議
最後の任期を前に

京城學校組合會議員有志はその任期の最後に當り管內各學校將來の計畫につき左の建議案を三月七日附を以て提出した

▲管內學校將來計畫に關する建議案理由書

管內小學校は從來年度初頭における兒童の增加に伴ひ應急的に教室を增築し辛うじてその收容に充當し來りしため各校各樣の建築を敢てし後年更に擴張するに際し增設幾何ならずして之を撤去する等冗費の支出不少のみならず採光通風充分ならざる個所を生じ兒童の衞生及教育上忽緒に附すべからざる所あるを以て將來の爲一定の方針を樹立し置く必要あるを認め下名等は調査研究の結果中等學校の施設と共に左記計畫方針を定めんとす宜しく之を基準とし今後世運の進展に順應せられんことを望む

▲管內學校將來計畫に關する建議

一、高等小學を統一し男女各一校に聚集の件
高等科は男女共各一校に收容することゝし男子は西大門に女子は鍾路校に取纏む
男子一等科は西大門校敷地內に昭和六年度において三階十八教室を新築收容
女子高等科は、鍾路の男子高等科を西大門校に移し同校に全部收容す

二、日出尋常小學校
限度を二十四學級とし昭和七年度より十年度迄每年一教室宛增築し尙四教室の不足を生ずるに依て北方燒跡の土地約三百坪を購入しその西端に昭和七年度において三階建六教室を建築し必要に應じてこれに併行增築す なほ東方道路をも擴張し教室講堂を改造して運動場を擴張し南方運動場を擴張す北方燒跡の土地を購入し得ざる時は現在の北方本館二階建六教室を三階建に改築するか又は校長舍宅を移轉しその跡に二階建四教室を建築す

三、櫻井尋常小學校
限度を三十學級とし三教室と特別教室一室とを增築するの要あるにより講堂の西側に各階二教室の三階建を增築し階下の一部を講堂の擴張に殘部は不足教室に充て二階及三階の四教室は現在の不足教室に充當す

四、南山尋常小學校
限度を二十四學級とするも當分は十八學級とし昭和六年度に於て燒失校舍の跡に三階建九教室を新築しこの二階より裏手幼稚園側の運動場に直通すべく架橋す
本館二階の狹隘なる二教室は特別室とす
後日限度を二十四學級とするの必要に迫られたるときは斷崖三階建に併行して六教室を增築す 尙本校は時機を觀て四方の民有地を買收し地形を整ふるを可とす

五、東大門尋常小學校
限度三十學級とす昭和六年度に於て既に二教室と裁縫、木工室と不足するにより昭和六年度に於て新校舍の東方に併行して三階建十二教室を增築し現在の木造校舍の使用に堪へざるに至りたるとき更に三階建九教室を增築す

六、南大門尋常小學校
限度を三十學級とし當分の內二十四學級とす
昭和七年度に於て二階建四教室を、新教室と校長舍宅との間に增築し三十學級とする場合には新校舍の南方に二階建六教室を增築す

七、西大門尋常小學校
尋常科の限度を十八學級とし現在高等科の跡に收容す
高等科は第一項に依り獨立校舍とす
前期花女學校と敷地の一部を交換し地形を整へ又元郁國領事舘跡を除去することを要す

八、鍾路尋常高等小學校
尋常科の限度を十八學級とし尙管內高等科女子全部を收容す
將來教室不足を告ぐる場合は現校舍の西側に鐵筋混凝土三階建六教室を增築し現校舍改築を要する場合に至り之を延長して全部鐵筋混凝土造とす
尙適當の時機に於て裏門の左右約二百坪を買收し地形を整ふることを要す

九、三坂尋常小學校
限度を三十學級とす
當分の間現在の儘改增築せず

一〇、龍山尋常小學校
限度を三十學級とす
本校現在の高等科男子を西大門小學校に移せば當分增築の要なき如きも校舍全部の地盤軟弱加ふるに鐵道線路に接近する爲列車通過の際における震動は特に著しく建造物保存期限を短縮し本館及西側の教室は約廿三年前の建造にして所々腐朽の箇所を生じ剩へ各室狹隘にして採光通風最も不充分なる教室多く兒童衞生上衷心に不耐に付昭和八年度及九年度に於て基礎堅固なる鐵筋混凝土三階建に改築す

一一、元町尋常小學校
限度を三十學級とす
本校も高等科女子を鍾路小學校に移せば當分增築の要なき如きも現校舍の大部分は大正十年前後校舍燒失の際應急的に建築したるものにして其構造すこぶる粗雜にして地積利用の闕所多く殊に燒失を免れたる別館の如きは二十餘年前の建造に係り其朽損殊に著しきものあり依て昭和七年度以降逐次鐵筋混凝土造に改築す

一二、京城商業學校
實踐室及武道場を昭和六年度に於て校舍の西北隅に新築す
將來運動場及理科準備室擴張す

一三、女子實業學校
講堂を昭和六年度に於て新築す

右建議す
昭和六年三月七日
提出者 三浦幸一郎、近藤銑太郎、波多江千代藏、川津甚留、茅野留藏、居住榮八、松岡淸也、杉市郎平、佐々木仁、森安徹鶴、田中半四郎

選擧法改正案 政府に御下渡し
―昨十日夜に―

【東京電話】樞密院に御諮詢中であつた衆議院選擧法改正案は既報の如く政府は十日午後の閣議で撤回に決定、上奏手續きを執つた結果同日夜御下渡しあらせられた

崇實專門學校 年限延長認可

平壤崇實專門學校文學科修業年限四年、農學科修業年限三年に延長の件は三月七日附總督府告示第一二二號を以て認可されたむね十一日公示された

辭令（十一日）

總督府技師 小中 男作
道理事官 稻井 昌三
府理事官 李 現鎬
依願免本官（各通）
公立中學校教諭 伊勢 寛一

神宮參拜（十日）

▲總數一二二一人▲內譯內地人一〇五九人▲鮮人一五四人▲支那人八人▲團體朝鮮神宮早起會四七人▲步兵七九聯隊第一中隊一一五人▲京城府社會課三〇人▲龍山鐵道局從事員養成所二〇人▲龍山鐵道從事員教習所二〇〇人▲年度總數一三三七人

卒業式

京城高等商業學校 第十一回卒業證書授與式は十七日午前十時半から擧行齋藤總督は卒業生へ告辭を寄すと
京城法學專門學校 第九回卒業式は十九日午前十時擧行齋藤總督の告辭ある筈
淑明女子高普校 來る十八日午前十時より第廿一回卒業式擧行
京城高等工業學校 來る十八日午前十時より同校第九回卒業式擧行
京城高等商業學校 來る十七日午前十時三十分より同校第十一回卒業式擧行

鄕土片々

◇呑氣な鐵道 久留米、大川鐵道の六日最終列車で出札掛が行方不明で列車が出ず乘客大騷ぎ、ところへ出札掛は手拭をぶら下げて悠々歸驛したので乘客にさん〴〵膏を絞られた
◇貯金帳進上 越後新發田信用組合では御慶事當日に產れた子供に金一圓記入の貯金通帳を贈ることになつた
◇狂へる白刄 熊本縣荷託郡奥古閑村元巡查加藤良彥（二七）は母の死に悲嘆の極精神に異狀を來たし日本刀をふりまはし近隣の者三名に重輕傷を負はせた
◇古巢へ戾る 四人の作業代金六千圓を費消して逃走の高松刑務所の作業主任町村善代次（三二）が大阪で逮捕され、元の古巢の刑務所へ逆送

本府當局に交涉を開始
鮮米格付問題で 穀物聯合會が

東取、堂島取引所における五月限から適用の鮮米格付に際し鮮米の格下げは頗る不合理にして鮮米の聲價に影響あるに鑑み、鮮米協會では過般來當局に對し交涉を重ねて來たが何等期する所がなかつたので朝鮮穀物聯合會が蹶起して對策を講ずる事になつた、即ち內地正米市場における鮮米同格の內地米を優遇して鮮米を冷遇することは鮮米取引に重大なる影響あるを以て、正米市場の實取引を考慮して格上げをするか、さもなければこの際鮮米の內地取引所上場を辭退する意向を有し、總督府當局に對して目下交涉中であるが來る十九日總會の決議を以て强硬なる交涉を開始する筈である

鮮米の移出
依然旺盛

昨年の出來秋以來一月中旬迄では前年の同期と大差なき移出高であつたがその後は著しき激增を示し殊に東京方面からは特に買物が輻輳し一時は船腹に不足を來すといふ旺盛振りであつたそれがため東京大阪には鮮米の荷嵩が急に增加し最近は幾分荷捌へ模樣で買控への姿にあるも前年の同期に比較するとそれでも未だ遙かに多く從つてこれが今後內地の米界にどう反響して來るかゞ一般注目の的となつてゐる左に三月上旬及び一月以來の移出累計を前年と比較すると全く玄白米共驚くべき增加である（單位石）

	三月上旬	前年同期
玄米	三一、二三	七、五五四
白米	四四、四九九	二七、八九四
大豆	八、〇六五	一〇、三五二

一月以降累計	本年	前年
玄米	一三五、七三〇	五四、三五四
白米	四四五、三三〇	二〇四、七九三
大豆	七二、四四一	一三六、九二三

東京コール

翌日物	五厘五毛より	一錢一厘
無條件	六厘五毛より	一錢一厘
普通	六厘五毛より	一錢一厘

◇株式◇
大株短期引跡

大新	四十八圓五（廿錢高）
鐘新	七十一圓丁（廿錢安）
日產	廿三圓六（不變）
東新	百十八圓二（十錢高）

東株短期後場引

	引値	高値	安値
東新	一一八、二	八、五	七、六

東京國債市況

十七日期限の大藏證券償還を氣合み東西ともコール翌日物通常五厘と云ふ金融緩漫振りに、國債は引續き買氣はれ頃來騰勢の一路を辿つてゐるが、十一日の東京國債市況は左の如く依然堅合みであつた

甲號五分利	九三圓八五
第三回五分利	九二圓九五
一回四分利	七八圓一五
佛貨四分利	一四四、八〇
三十二年もの	九六圓一〇
二十八年もの	九九圓〇〇

◇期米◇
各地期米後場止

下關一七、四〇▲桑名十一番一七、三三十二番一七、六五▲金澤一六、三四▲名古屋一六、二二▲熊本一六、三八
▲大阪最終氣配八圓丁（一錢安）

橫濱生糸後場引

當物	六七三圓
先物	六八〇圓

群山廻米報（十一日）

	玄米	白米
鐵道便	二八三叺	ナシ
汽船便	八六五〇叺	三四〇〇俵
牛車便	三七五叺	ナシ
合計	一二三〇八叺	三四〇〇俵

新載大長篇！
天妖
魔の繪暦…大佛次郎
花の大江戸を舞臺に靜かに繰られゆく妖艷無比の大繪卷
世にも妖なる戀の美女に配するに、劍客あり、妖婦あり、闘方あり……眼まぐるしく旋回する劍戟の響！
大佛次郎先生會心の傑作長篇！

◎長篇讀切 緋い花…三上於菟吉
生れてはじめての華かさと激情に胸の中にパッと咲いた緋薔薇！やがては呪ひの罪鎖に惱れる運命が待つて居やうとは？
▲長篇小説 青春圖會（踊られぬ窈窕な狂戀に躍る貞子！）菊池寛
▲長篇小説 曙の歌（果して美登利は富と榮華を捨てるか？）加藤武雄
盲獸 江戸川亂步
「あゝ、もう駄目だ。」彼女は巨大な太腿の上に斃れ伏して觀念の目をとぢた。盲獸は舌なめずりしながら迫つて來る…

朝日 四月號
□首狩從軍記
□拳闘の話
□麻雀の遊び方
□銃殺處刑を見る
□散步の春（隨筆）○銀座…中川紀元 ○私と果店…早川雪洲 ○夜店…德川夢聲 ○或る散步…阿部金剛
定價五十錢（送料三錢） 東京市小石川 博文館（振替東京二四〇）
第二十八番手柄！
右門捕物帖…佐々木味津三
櫻の花がまつさかりの江戸に、忽然として頻發する怪事件……しかも盜むにも事缺いて、娘が腰に締んで居る江戸紫の扱帶ばかり！二十八番手柄「お團扱帶の秘密」
◎大番頭小番頭 佐々木邦
◎藤吉捕物帳 林不忘
征服秘訣 肺病二十五ヶ條（醫學博士）矢部專之助
意地と俠氣に生くる男伊達
▲源太時雨 長谷川伸
意地の筋金度胸のよさも、人情からめば涙ぐせ……
意地と俠氣とに生くる男伊達源太も、義理と人情のしがらみにかかつては斷腸の思ひ……江戸時代の粹、男の中の男源太に托して描いた人情の世界！

■明治傳奇 笑ふ女 十一谷義三郎
■クラブ奇談 戀の不在證明 野村胡堂
■快盜小説 エンコの六 佐藤八郎
■モンテカルロの日本娘 木村毅
■探偵小説 恐怖の齒型 大下宇陀兒

ノート整理と共に欠く可からざる
受驗準備!!
◇何よりも萬卷を讀破强記し得る精力、頭腦の培養だ
◇鈍濁な頭腦の無謀な酷使は病者に鞭打つ如きもの……
戸塚博士推奬
トツカピン
傳へるところに因ると隣邦支那には八十七歲で老耄せずよく七萬四千五百字を暗記し直に筆記し得る老翁があると云ふ。この驚嘆すべき頭腦の冴と絕大な精力とは吾人等の等しく渴望するものなのだ
試驗苦を喫する前に頭腦、精力の明澄充實を計れ、トツカピンはその爲めの偉大な存在である。その藥物的效果は青春期の根元たる精力元氣を漲大し頭腦を益々明朗ならしめ以て若さの破壞者たる神經衰弱を驅逐する。この作用こそトツカピンが青年壯者にとつて最高の讃賞を享けて居る所以である。
ノートだ！ 參考書だ!! 更にトツカピンだ!!!
◎斯樣な人々には是非とも推奬す
◇頭腦不記憶力減退し思考力なき人
◇より以上元氣精力と若さを欲する人
◇精力衰微の補給永く强精を望む人
◇陰萎（不能早漏）で悲哀深刻なる人
◇性慾減退活力なく進取的氣魄なき人
◇遺精夢精で心身薄弱し不安焦燥の人
◇老衰で性慾を失ひ又老衰を怖れる人
●健康な男女でも元氣精力の補給劑として常に本劑を服用すれば一種言外の强味を感ず。
價 三〇錠 三圓 / 五五錠 五圓 / 一三五錠 十圓 / 三一〇錠 廿圓
發賣元 東京市銀座西三丁目一 電話京橋（五五）一一一 振替口座東京七三二二 合資會社 丁子堂 大阪西區新町通一ノ三 電話新町四五七番 振替口座大阪一〇六番 全國到處の藥店にあり

地方評壇

授業料問題

愼重に研究すべき事

普通學校職員が、その生徒より授業料を徴收する制度より起る弊害は、從來より屢々論議されたが、當局者間に論議せられた事であるが、未だに何等の方法も採らず、先般も全北道評議會にて一議員の質問に對し山田學務課長より「徴收員に對する人件費の都合と、兒童に對する納税思想の徴發の關係であつたが、却つてこれが弊害を惹起する事は遺憾である　これは全鮮的の問題で當局でも充分研究してゐる」との答辯をしたが、實に是れは全北のみならず、本府として與に研究すべき問題である

◇

たしかに納税思想の徴發にはなるであらうが、それは授業料を納め得る場合の事であつて、納め得ない場合には先生の顏は鬼に見ゆるかも知れん。最近における地方農家の困窮は實に想像の外で、從つて滯納も多く、退學者も多いと聞く

◇

先生は貴いものである、といふ觀念が先生は汚く嫌なりと思はしむる觀念と代らしめた時、教育の價値は疑獄ぞや、人件費それは節約時代の今日而らであらうが、然し教育を犧牲にしてまでの節約が亦何程の有效なるや疑ひ無きを得ぬ

職員も人間である、或る時は一時徴收料を流用し徴納日に滯納することもあらうし、或は逆に滯納が出來ず徴收の原因を作る場合も出來ようし、問題は專ら見當のみには限られないのである

◇

要は可能をして徴收せしめよといふことである、何も全部を徴收員に任せずとも、日限を切つて、それまでに與官臨時職員に一時納めて置き、更に別の日を定めて徴收員の出張を俟ち完納せしめる如くし、然してなほ納め得ない者は徴收員をして家庭に督促せしめる樣にすれば、さう教育を濫なしにする樣な人件費は要せぬ事と思ふ

◇

先生から授業料を催促され、家に歸つても金はなく、學校道具を持つたまゝ途に缺席せねばならぬ可愛想な兒童の事を思ひ見よ、催促せねば徴收の成績が上らず、本分以外の先生の苦衷を思ひ見よ一日も等閑に附せられない問題である　左側通行は知つてはをれど左の酒屋にカケがあると大人でさへもいふではないか（全州荒木生）

慶尚南道

慶南道議會

建議案の逐條審議を最後に無事終る

最終日の日程に入つた慶南道評議會は十日午後一時より開催され渡邊知事より前日より續く意見開陳の日程を變更し各議員より提出された左記建議案を逐條審議によつて採決す

建議案

一、南江治水に關する件（晋州）
二、都市における入學難緩和のため普通學校の増設又は學級増加を爲す場合は之に對し道地方費より相當補助せられたき件（釜山）魚大成外十六名
三、水産補習學校を設置せられたき件　同上
四、梁山方内線道成の件　同上
五、小規模勞資金貸付事業擴張の件
六、梁山郡上西、熊上兩公立普通學校の修業年限を延長せられたき件
七、梁山市場改正道成の件（梁山）[illegible]八名
八、密陽山海川開鑿及防波堤築造の件（馬山）金慶鎬二十八名
九、國道文山線外道路を三等道路に編入方の件（固城）李鍾倫二十一名
十、晋山三千浦線外道路を三等道路に編入方の件（同上）二十名
十一、[illegible]設置の件（同上）
十二、三浪道路二渡線の鋪道速成方の件同上
十三、郡に郡制を施行せられたき件（宜寧）金鎭、河駿錫十四名
十四、三浪道路北兩延線附近に橋梁を架設せられたき件　同上
十五、中農以下の者を以て組合員として一面一個所の生産組合を獎勵設置せしめ以て小農民の生活安定を圖られたき件　同上
十六、晋州公立農業學校に林業科を併置し學級を増加せられたき件外李鉉嚮（晋州）十七名
十七、道立癩病豫防施設の件同上　十八名
十八、鎭海江沿岸工事擴張施行方の件同上　十八名
十九、漁業港及漁港設置に關する件（統營）金北源一、九名
二〇、織物檢査の件（南海）張明洙、十一名
二一、賦役夫役を撤廢し賦課夫役又は新制度に切換の件、同上
二二、府山公立農業補習學校を甲種農業學校に昇格するの件（府山）吳鎭相、五名
二三、水産補校を設立して戴きたき件、同上
二四、洛東橋の貸先を二三等道路に接續して貰ひたき件、同上
二五、府山郡内各所の道路橋梁を修繕及架設して貰ひたき件、同上
二六、密陽郡山外面に於ける河川整理を來年度内に實現せられたき件（密陽）孫翼十二名
二七、道内に浪籍を有する癩患者を一定の場所に收容せられたき件同上
二八、道内に種苗生産製所二ヶ所を來年度に設立せられたき件　同上
二九、密陽府山線改修工事を來年度に完成せられたき件同上
三〇、道内に普通學校一ヶ所を設けられたき件同上
三一、治山事業促進に關する件（密陽）[illegible]九名
三二、道相長承浦港濱の件（泗川）姜國秀外五名
三三、昆陽東面地帶改正及三千浦灣附近河川整理の件同上
三四、晋州高等普通學校寄宿舍増築の件同上
三五、細南港に水道を敷設せられたき件（南海）姜麟洙四名
三六、西上湾港埋立及防波堤施設の件同上
三七、ウタセ網（地曳網）漁業區域制限の件
三八、國立中央試驗所支場を本道に設置するの件（統營）坂田又吉三名
三九、東海岸線敷設は明年度直に府山延長起工方を本府に交涉の件（東萊）金化彈九名
四〇、本年七月迄に釜山鎭東萊間の汽車の開通を期すべく本府へ交涉方の件同上
四一、釜山東萊溫泉間道路は『アスハルト』に改むべき件同上
四二、海雲臺に公設市場設置方の件同上
四三、慶南線鐵道の内晋州順天間期成方の件（晋州）李鉉嚮三名
四四、釜馬線道路に鋪裝道又は鐵道を敷設せられたき件（昌原）金慶鎬四名

各建議案は何れも滿場一致の贊成の裡に可決されたがひとり金鎭君（宜寧）より提出された建議案の内

一、郡に郡制を施行せられたき件は議長が保決せんとした刹那

▲橋本君（釜山）發言を求め同案は現行の地方制度の法令と密接なる關係を有し種々に扱ひ能はざる性質を帶びてゐるから假に贊成し難く十分に法理と實際上より研究する必要がある、殊に朝鮮の如き特殊の事情を有する地方においては愼重なる調査を要するから本議員は贊否の意思を表することは保留したい

▲金慶鎬君（昌原）橋本議員の說の如く朝鮮において現在の如き制度の下に郡制を施行する建議案の贊否は愼重に考慮せねばならぬ殊に最近の好機において地方制度の改善實施を見んとする狀勢にある今日郡制施行は時機適當ならずと簡明直截なる反對意見をなし議長これを起立に問ひたる結果多數をもつて同建議案を否決した　最後に李鉉嚮君（晋州）より提案したる慶南縱貫道の内晋州順天間道路成方の件は渡邊知事より左の如く慶南線について說明があつた

慶南線は本府の私鐵買收方針によつて四月一日より局線に移され國有鐵道となるのであるが現在の如く馬山晋州間のみでは到底線路としての價値に乏しく局線を更に延長して全南北と連絡することは南鮮富源の開發上看過されない問題である、而して慶南線を延長して全南の順天と結ぶ線と全北南原より晋州へ連絡する二線とあり道當局としては產業交通の開發より看て慶南横斷鐵道の連絡完成について機會ある每に總督府と意思疏通をはかつてゐる

と說明があり、各建議案の審議を終つた後ち前日に續く意見開陳の日程に入り各議員より夫々希望と意見を述ぶる處あり最後に渡邊知事の閉會の挨拶並閉局房太郎氏これに答へ午後六時五十分極めて和氣藹然たる裡に第十二回道評議會は終了した（釜山）

渡邊知事挨拶

本月三日道評議會を開催以來議員各位は連日長時間に亘り詳細に緻密せる各提案の審査を行ひ未曾有の巨額に達した豫算案が可決されたことは感謝に堪へぬ處であつて衷心より御禮を申上げる次第である殊に昨日には屢々地方豫算案の一端を視察されたことは感謝する處である、尙會議閉會當日各位の御手許に配布せる豫算案の編成に當つては當局として相當の苦心を拂つた特にこの豫算案が滿場一致の贊成を得たことは各位が一に當局を信任した事と信じまして責任の重且つ大なるを感じます今後は部下職員と奨勵し道政進展に盡す覺悟である、道評議會の議長としては今回が初めての經驗であるため不馴れであり各位に迷惑をかけた事が多々あつたと信じますがそれにもかゝはらず大過なく第十二回道評議會を終了し得たのは各位の深き同情と應援があつた結果の賜ものと信じて篤く感謝する次第であります最後に各位は益々御自愛されて道政進展に盡されんことを祈ります

辭令

道立晋州醫院醫官　大西靜一
道立晋州醫院在勤を命ず
晋州小學校訓導　濟中スエ
[illegible]
密陽　同　宇留間光恩
願に依り囑託を解く　各通

童形觀音到着

東京德丸觀音會において彫刻中の鎭海遭難者百七名の英靈を永久に供養する童形觀音石像は特務艦野島に積込み八日午前四時鎭海入港九時半から陸揚げを開始し午後四時鎭丸觀音境内供養塔上に安置したが開眼供養は四月十日に盛大に執行する

海苔を盗む

九日夜釜山府外沙下面下端の洛東海苔組合で格納しておいた乾海苔五千六百枚を何者かのためにぬすみ出されたことを發見し搜査中であるが數名共謀して釜山へ持込んだ形跡がある（釜山）

忠清南道

忠南道議會

時間を延長して建議案上提審議

忠南道評議會七日目（十日）は午前十時三十分開會出席二十二名一讀會豫算案歲入部審議に入る

▲柳內員議員（瑞山）不動產の取得稅中三萬七千餘圓の減額は道稅である以檢查手數料十枚五錢は高額に失するを以て各郡の意嚮なきかこれが郡民救濟の意味ならずや若し全廢不可なれば相當減額ありたい

▲番外（下飯坂財務部長）深刻なる財界の不況による減額と賦課規則の改正に伴ひ減稅されたものである

▲高橋農務課長　以は經濟價値の最も低い農產物で從つて極貧者の手になるもので減免額は同感なるも昨年は檢查料一萬一千餘圓に對し所要經費一萬八千圓を要し地方費より七千圓補塡の狀態にあり現に京畿道は一枚七厘忠北九厘、全南六厘、慶北一錢本道は五厘となつて居り更に肥料用叺、繩叺その他に對し他道は檢查料を徵し居るも本道は全廢して居る

▲曲藤議員（新山）地方稅の減額理由並に地税附加稅二、三割を低減し他に財源を求める途なきか

▲番外（下飯坂財務部長）地方稅の四萬六千五百餘圓の減は與地の通り不動產取得稅賦課規則改正に基くもので財界不況の今日新規財源を求めることは至難である

▲李鉉相議員（牙山）不動產取得稅の登記所の評價が法定地價の三倍を標準としてゐるが現在は二倍以上になつてゐるが如何

▲番外（下飯坂財務部長）登記所の評價の當不當に就ての質問の樣であつたが地方費の賦課は登記所の評價により賦課されてゐる

▲成元邊議員（禮山）議事進行につき發言一讀會歲入二讀會を打切り議案の一讀會を打切り二讀會に入るの動議提出議長起立に問ひ滿場一致可決更に議長は諮問案四號より十號議案を一括して上程一讀會に入る

▲池宗烈議員（扶餘）地方費起債方法に就て公債借入の二途を選んだ理由、起債条件製の經路に就て質問

▲番外（富沢地方課長）公債と借入に分ちたのは政府の預金部の都合と本府の計畫に基きたるものであると詳細に答ゆ

▲成元邊議員（禮山）第四號諮問案より十一號議案までの一讀會を打切りの動議提出議長起立に問ひ可決、二讀會に入り（午後〇時二分休憩）

午後一時五分再會

▲朴之蕃議員（燕岐）郡村の振興を計るため自作農を增加せしめよ、農學校道内一校は不足なり增設されたい、鳥致院苗桑補習學校の宿舍と寄宿舍建設、鳥致院下水道、道路の完全を叫ぶ

▲番外（高武內務部長）實狀を調査し考慮すると簡單に應答

▲劉議長　二讀會は意見を承る事とし必要なきものは答辯しない

▲李伯祥議員（青陽）面吏員の採用はその地方に居住する識者を採用し生活の安定を與へ更に講習會その他適當なる方法に依り吏員の指導向上を計り內容の充實に努められたい

▲池相台議員（保寧）施療券は本年豫算に二千枚を計上されてゐるが前年度は一萬枚　非常なる減少となつてゐるが斯くては窮民救濟の趣旨に悖るので增加されたい大川々の護岸工事改修は前年も建議案を提出せる事あるも施行の運びに至らず之れが實現を望む農業は國民の本業で當局としてもこれが獎勵改善の下に着々好成績を擧げつゝあるも本道は相當の海岸線を有し居れば水產業の獎勵と水產學校の設置の急務、既設產業組合の內容充實に就き意見を述ぶ

▲番外（長和衛生課長）施療券の利用方が一般に周知されてゐない原因と患者の自發心を傷ける傾もあり本年は巡回診療開始の豫定で從つて施療券の枚數を減じてゐる

▲非吉龍議員（論山）錦江下流改修工事として三ヶ年繼續として國庫より八割の補助とに依り四百八十九萬圓を計上されてゐるが地方民負擔が加重であるので減ぜられたい更に錦江の水利組合の設置は全北忠南の兩道に跨る廣大なる面積を有し多年の懸案であるが設計の下に遂に成立に至らないので設計を變更し米價を基準として方策を考慮されたい

▲番外（高武內務部長）錦江改修に對する狀況を述べ財界不況に伴ひ八割國庫の補助あるは寧に結構で開會以來各方面より要望されてゐる樣な譯であり地元民の負擔輕減け希望に副ひ難い、水利組合は本府の設計によれば收支償ふので九圓四十錢位なれば一割二、三分位の利益となるとの事である

▲柳濟顏議員（牙山）種牝牛種付料一頭十錢問題を力說（実際は三分の一に充つ）更に郡大種畜の現狀を述べて改善方を望む

▲李申世議員（洪城）洪城郡洪州工業專修學校の卒業生の就職、斡旋方を論じて將來の希望、除疫、傳染病避病舍の件に就き

▲李南和議員（天安）本道水產の漁獲高は二百萬圓あるといふがこれは容易に得られない財源であれば可及的水產業に一段の努力を注ぎ更に水產高の增收を希望し工業、林業の獎勵、授業料減額、以檢食料低減、窮民救濟事業等に論及

▲西島貞吉議員（論山）數日間に亘る議員の質問に對し懇篤なる說明を謝し本道の現下最も重大なる道廳移轉問題も不日決定を見ると思ふがこれが爲め損害を蒙りし地方民に對しては出入も個人的地方的に援助を吝まない道當局に於ても充分の考慮を切望する更に轉じて本道內の道路は橋梁、暗渠は別として道路の構造は極めて不完全である、研修の修理では不可である、新式道路の普方念を要するもので賦役による民衆負擔者として各地に工事施行され殊に論山附近には巨額の計上を見ぬに感謝の外ないが工事遂行には多少の犧牲者を出すことゝ思ふ就ては合理的救濟處置と米殼の收穫調查、農業倉庫の利用、工業學校の昇格に就て逐々熱辯を揮ひたるに對し米穀收穫調査の件につき▲高橋農務課長說明あり

▲吳鎬鉉（大田）衞生問題に關し共同井戸を各里に共同浴場を各面に設置し衞生思想の普及を計ること、砂防工事の施行區域擴張と促進、社會事業として各郡に敎化主事を設置し講演會その他適當なる方法により農村の指導に努めよと力說これに對し▲富沢地方課長共同浴場に關し研究したい旨を答へ

▲李龍淳議員（唐津）產米增收計畫に伴ふ水利組合の設置に關し要望、普通學校一面一校主義は機宜の施設なるも徒に增設するよりも逐年退學者激增に鑑み對應策なきや

▲番外（高武內務部長）李議員質問の水利組合は全鮮に種々の問題もあり殊に錦東水利組合は實施計畫中であるので將來のことは判らないが水利組合は國策上もあるが殆ど地元の希望が基礎として設立されてゐるもので現狀その他の方面に鑑み施されつゝある

▲趙內夏議員（瑞山）錦南月報は本道沿岸唯一の機關にして農村の發展上裨益する所大なるものがあるがなぜ朝鮮社會事業協會に移したか

▲番外（富沢地方課長）錦南月報は一萬數千部の讀者を有する穩健適切なる雜誌であるが經費の關係で朝鮮社會敎育の忠南支部として事業の發展に資することになつたので地方費としての損失なく雜誌の效果にも變りない

▲杉沼忠三議員（天安）諮問案第一號より十一號議案まで各議員の熱心なる討議にて二讀會を終結したので三讀會を省略したき動議提出

▲劉議長　これを採決すべく起立に問ひたるに滿場一致賛成茲に諮問案第一號より第十二號議案は原案通り可決確定した時に午後四時四十分休憩

▲劉議長　時間延長に就て議場に諮り滿場一致建議案に入る

▲李重和議員（天安）建議案は印刷物に依り朗讀省略の動議提出あり議長起立に問ひ滿場一致可決

▲劉議長　建議案の審議に入るが件名のみを朗讀せしめ採決せしめたい左記建議案も滿場一致可決確定し午後九時二十分閉會

建議案は左の如し

建議案

▲錦江支流金川改修促進に關する件　建議者池炳烈、西島貞吉、李甲世、趙顯暎、李重和
▲西北部地方に道立醫院を設立せられたき件　建議者金炳翊、李甲世
▲洪城公立工業專修學校を道地方費の經營とせられたき件　建議者金炳翊、李甲世
▲舒川郡長項里に築港の件　建議者曹秉直、成元慶
▲烟島、楚諸島（烟島、開也島、竹島、於靑島）行政區域回收の件　建議者曹秉直
▲全義驛前に道路の改修をなし地方開發の促進を期せられ度き件　建議者朴元緖、金南止
▲論江港上陸場設置及論江橋內市街を三等道路に昇格せられんことを望む　建議者李重和、杉沼忠三
▲天安に農業倉庫設立の促進を望む　建議者李重和、杉沼忠三
▲天安に高等普通學校を設置する件　建議者李重和、杉沼忠三
▲保寧郡大川港築港速成の件　建議者池相台、李重和、趙內夏
▲瑞山郡安眠面より鞍山邑に至る路線を三等道路に昇格せられ度き件　建議者池炳烈、成元慶
▲瑞山郡邑內より貞美面大寺市場を經て唐津郡邑內に至る路線を三等道路に昇格せられたき件　建議者趙內夏、李龍淳、外十八名
▲禮山古德里間等外道路を三等道路に復活し九萬浦に架橋する事を要望す　建議者成元慶、李伯祥
▲既設水利組合中採算不利なるものを救濟し新設水利組合を最も合理的に根本策を樹立する事を要望す　建議者杉沼忠三、外十八名

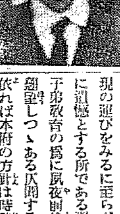
議員視察日程　諮問案可決閉會せる道評議員二十一名は直に殖產課長の案內にて十日午後七時公州發行列車に同ひ一泊十一日錦江下流、金州、裡里、群山各地の水利組合、貯水池等を視察し長項里に出で京南鐵道沿線を視察し十二日午後四時公州着散會の豫定である（公州）

慶尚北道

道議員の横顏（四）

道政上の意見、希望、略歷、逸話、功勞等

安東選出　**權賢燮氏**



安東高等普通學校設置要望

安東郡は慶北道北部の中樞に位し十五萬の人口を擁して東は盈德、靑松、英陽の三郡に境し、西は醴泉に南は義城、北は奉化、榮州の各郡に隣接してゐる、人口、地勢、交通の關係等何れの點から見ても郡人子弟を寛容する中等學校の設置は必要缺くべからざる適格の地たるや論を要しないことにおいて去る大正十二年郡民相謀り總上八ヶ郡民多數の聲援を得て高等普通學校設置期成會を組織し各自其資金を醵出したがその額實に現金十二萬餘圓と寄附申込手形が七萬餘圓に達してゐる富の程度極めて低き本郡において斯の如き巨額の基金を得たのは誠に容易なことではない全く地方民衆の熱誠の結晶といふべしこれによつてこれを見るにこれらの郡民が如何に高普の設置を要望せるかを推知するに難くないではないか殊に郡民が當局に對し歷年請願を重ねて來九星霜の久しきに亘り同郡民の熱誠に對し既に道評議會において議員多數の贊成を得て建議案を提出し當局の御配慮を煩はしその實現の早からんことを切望したが未だに實現の運びをみるに至らざるは大いに遺憾とする所である郡民は只管子弟教育の爲に夙夜前途の光明を翹望しつゝある只聞するところに依れば本府の方針は時勢の趨移に鑑み高普よりも寧ろ實業教育の必要を認め高普の新設に對しては成べく認可せざる方針で『安東高普の實現せられざる理由もまたここに存す』と然るに最近高普令の改正により大部分實業教育の學科を增加したと聞く、果して然らばこの改正規則こそ我らの意を得たことで過去十年間の懸案たる安東高普問題の解決進きにあらずといふべく賢明なる當局におかれては如上八ヶ郡民の熱誠なる要望を一日も早く達成せしめられんことを切望にてやまないのである萬一本府の方針で安東高普の設置が全然不可能なる場合はこれに代るべき實業學校の設置も亦止むを得ざることであらうが何れにせよ上糾速よりも描速を貴ぶ現狀ではなからうか敢て一言私の心情を披瀝する次第である＝寫眞は權賢燮氏（大邱）

大邱府議會　十一日から

昭和六年度の豫算案を附議する大邱府協議會は十一日より十三日まで三日間毎日午後一時から府會議室に開催十四、十六日の兩日は第二部教育費を附議することゝなつた（大邱）

籾の積直し指導

慶北道では籾の野積によつて低利資金の融通を受けてゐる籾は十五萬石に達してゐる（金融組合より貸付の分を除き）が最近においては解氷期に入るので道農務課では極力これが防止をなすべく本月中旬ごろから普通農事係員は總動員して各郡へ籾の積直し指導に出張することゝなつた過剰の遲れたしいものに對してはこの際更に乾燥させて再檢査をなすことになつてゐる道內七十余ヶの金組に對しても道財務部より啓發、乾燥程度について嚴重調査し遺憾なからしむるやう通牒を發してゐる（大邱）

視察團で慶州賑ふ

冬枯の慶州も二月末より年度末視察者の外に京釜沿線および東海中部線各驛主催の觀梅團を迎へ世の不景氣風を一掃し連日賑はひを呈してゐる（慶州）

消防講習報告

浦項消防組では十二日午後七時より浦項金融組合樓上で過般京城において開催の消防講習會に出席した中田消防手の報告講演會を開催する筈であるが一般の聽講を歡迎すると（浦項）

平安北道

新義州電氣　料金値下げ認可

京城釜山平壤に次ぐ廉價　全鮮では第四位

新義州電氣株式會社の料金改訂期は三月一日であるので豫てこれが認可方をその筋に申請中の處料金を左記の通り値下することゝし三月七日附認可せられた今回の値下により同地の料金は京城、釜山、平壤に次ぐ低廉なものとなり全鮮で第四位である

新舊料金比較

電灯

定額屋內灯	舊料金（圓）	新料金（圓）
一二、五『ワット』	[illegible]	[illegible]
二〇	[illegible]	[illegible]
三〇	[illegible]	[illegible]
四〇	[illegible]	[illegible]
六〇	[illegible]	[illegible]
八〇	[illegible]	[illegible]
一〇〇	[illegible]	[illegible]

定額附街灯	舊料金	新料金
二〇『ワット』	[illegible]	[illegible]
三〇	[illegible]	[illegible]
四〇	[illegible]	[illegible]
六〇	[illegible]	[illegible]
八〇	[illegible]	[illegible]
一〇〇	[illegible]	[illegible]

從量灯　一『キロワット』時に付	舊料金	新料金
一〇〇『キロワット』時迄	[illegible]	[illegible]
同　超過分	、一八	、一七
二五〇『キロワット』時超過分	[illegible]	[illegible]
五〇〇『キロワット』時超過分	[illegible]	[illegible]
最低料金　五灯以內	三圓[illegible]	二圓[illegible]

動力

從量電動力　一『キロワット』時に付　低壓	舊料金	新料金
二、五〇〇『キロワット』時迄	圓[illegible]	圓[illegible]
超過分	[illegible]	[illegible]
五、〇〇〇『キロワット』時超過分	[illegible]	[illegible]
一〇、〇〇〇『キロワット』時超過分	[illegible]	[illegible]

ダイナマで子供大怪我

玩具にしてゐて爆發

平北宣川郡東面仁谷洞農業紀[illegible]長男仁默（二）および玉質（三）は去る七日午後四時頃宣川金山探鑛所第二坑道捨石場附近で長さ三寸位のダイナマイト一本を拾ひおもちやにしてゐたところ爆發し玉質は右の手首をむしりとられ仁默は顏面に大火傷を負ひ大騒ぎを演じたが右ダイナマイトは坑夫が不發と思つて捨てたものである（新義州）

江梁の牛疫　百四十三頭

平北江界郡の牛疫は十日までの發生累計百四十三頭に上りこの內撲殺したものは百八頭で斃死したものは三十五頭である（新義州）

新義州府協議會

昭和六年度新義州府豫算を審議する府協議會は十三日午後一時から公會堂で開會されるがこの協議會が諮問機關としての最後の開會である（新義州）

全羅南道

織布工場　無期限操業休止

職工側から休職給支給要求　成行き注目さる

朝鮮棉花會社の織布工場は製品の採算不引合のため手持原料糸を繰上げの上は暫く操業休止の豫定であつたが十日遂に無期限操業休止に決定し、九日この旨を全職工に豫告した、この豫告を聞いた男女工九十八名は九日の休憩時間に集合し休職給として現給の五割支給の要求を會社側に提出し即答を求めたが會社側は五割は過重なりといふので回答を保留したゝめ男女工は要求貫徹まではテコでも動かぬ肚をきめ同工場內の職工食堂に泊り込み辨當は自宅から取り寄せ三日でも四日でもこゝに籠城する模樣となり穩かならぬものがあつたので會社側は代表者を選み兩者の利益のやう懇談することが安當でありかつ數日中には回答をする旨を諭し說明し男女工は喧噪の裡に九日午後十時過ぎ一先づ引取つたが今後の成行は注目されてゐる（木浦）

羅州の小火

羅州邑內里羅州中尾莊次郎氏住宅羅州町五番地[illegible]の家屋約三十坪は八日午後四時半頃溫突口から發火したが幸ひ中尾氏在宅の爲め直に鎭火に努めかつ警察および消防組員は時を移さず驅けつけ大活動をなしたので半燒程度で鎭火した損害僅少（羅州）

全羅北道

これは失策　投票の讀み落し

當落には關係せぬが……　全州で問題となる

全州學校組合議員選擧は七日無事終了したが、選擧終了後に至り一票讀み落しのあることが發見された即ち當日、管理者が投票讀み上げに先だち投票總數は

有權者總數一〇七▲投票數九一二▲棄權一四九▲無效九▲有效投票數九〇七

であり讀み上げの結果は

▲橋本一三四▲永吉一一五▲東島一〇九▲大坪九九▲清水八三▲西室六六▲後藤六五▲富田五七▲正村五七▲赤川五二▲三浦四五▲一色二六

であり合計管理者の讀み上げ數は一〇六票で前に宣言した有效投票一〇七票と一票の差を生じ、夜に入つて赤川氏の投票讀み落しと判明し直ちにその通知をしたが、一般では頗る問題視してゐる模樣であり、當局側ではまた反對に問題にすべき事ではないと辯駁してゐるが輿論としては十二名の定員に對し十二名の立候補で結局において別に問題にはしたくないが、これが當落に關する場合であれば重要問題である。誤りは當局にあるから突込まれたらば相當の辯明をするが當り前である、それを無理に否認したり强辯したりするから問題になるのである。かゝる輕い問題にケチがつくのは、それを問題にすべき問題が外にあるのであつて、當局が又これを强辯するのが疑心暗鬼を生ずるもので當局としても充分考究すべき問題であるとされ、これまでの當局のやり口に對し非難の聲を高めつゝある（全州）

平安南道

南浦の火事

三成糧米所倉庫燒く

八日の鎭南浦府港町の米倉の野積籾火事あつて倉庫なほさめやらぬ十日の午前六時二十分またもや府內後浦里三成糧米所製籾工場から出火し更に隣接倉庫二棟に燃えうつり附近の倉庫と和泰番他二戶の各一部類燒し一戶は全燒した幸ひ消防組の出動敏速なりしため大火に到らず午前六時ちかく鎭火したが損害は炎害全部にて三萬七百圓以上の見込みであり原因は傭人がマッチの不始末からといはれてゐる（鎭南浦）

裡里學組　議員選擧

定員超過　緊張裡に終る

裡里學校組合議員選擧は期日前々日に矢野龜五郎氏突然立候補を宣したので定員一名超過となり相當の緊張味を加へたが十日選擧結果は左の通りで無事終了した有權者數六八票投票總數七四九票棄權者數一六八票投票總數六七九票無效票數六票有效票數六七三票（裡里）

一二五票　河本國三郎（新）
八三票　武市知十郎（新）
八一票　松村松一（舊）
六九票　齋藤德彌（新）
六四票　松浦英夫（舊）
五九票　五百藏直樹（舊）
五一票　阿波榮一（舊）
五〇票　石崎梅次郎（舊）
四四票　前田久作（新）
四〇票　田村龍助（新）
次點一七票　矢野龜五郎（新）

井州郷軍春季總會

井州郷軍では十日陸軍記念日を卜し春季總會を催した（井州）

裡里高女バザー

裡里高等女學校では八日午前十一時から手藝品のバザーを催したが多數の來客がお手傳ひに來て定刻開會後に一時間余りで全部賣り切れ盛況を呈した（裡里）

合財袋

◇……來る十六日來鮮の熊本第一師範生五十名の視察團を皮切りに廿日には同第二師範生が來壤の筈であり平壤視察團も續々と櫻の牡丹臺を訪れんとしてゐる

◇……近時平壤府內において价川森林組合製炭の改良木炭の類似品を賣つてゐる者があり組合が迷惑してゐるので道產業課では其の商品、檢査票に留意されたいと宣傳してゐる

◇……崔潤海、玄瓦袋、平野秋の三氏の三人洋畫展覽會は來る十三日から十六日迄平壤府大和町通り道商品陳列所階上において開催

◇……平壤青年訓練所新年度入所申込みは來る廿九日迄に延長された入所希望者は速かに申込まれ度いと而ほこれが入所式は四月九日擧行する

地方人事

▲高橋正氏（大田郡守）道農會總會の爲め十三日公州へ出張
▲高橋健氏（東拓大田支店長）同上
▲李鍾泰氏（商銀水原支店長）今回東大門支店長に榮轉後任は南大門支店長代理和久正氏近く着任の筈
▲池田德司氏（城津局長）八日發清津に出張
▲田村樹九郎氏（步七三附一等軍醫）七日分院長代理として茂山着一週間滯在の豫定
▲松本二郎氏（茂山分院長）家族病氣のため休暇中
▲古川威北財務部長　八日茂山發歸任
▲與山繁十郎氏（茂山警察署長）十一日鏡城郡出張
▲鈴木義三郎氏（茂山第三守備隊長）十二日發東京府立第六中學服務で赴任
▲今關少佐（新任第三守備隊長）十一日着任
▲石川與一氏（茂守副官）後藤宏四郎氏（茂守中隊長）十九日頃發、羅南帶隊復歸の豫定
▲原田與三郎氏（茂山郵便局長）九日發往復五日間の豫定で羅南城津方面へ
▲島隆介氏（茂山營林署長）十三日上城中歸任
▲入藥勝助氏（京城消防署長）平壤の防空演習視察のため九日來壤、十日退壤

當選御禮

今般裡里學校組合會議員選擧に際し不肖等當選の榮を得候は偏に有權者各位の御同情御後援の賜と難有奉感謝候乍略儀以紙上御厚禮申述度如斯御座候　敬具

（イロハ順）

石崎梅次郎
五百藏直樹
河本國三郎
田村龍助
武市知十郎
前田久作
松浦英夫
松村松一
阿波榮一
齋藤德彌

●頭痛にノーシン●

くさ・おできに　デシチン

湯淺の學者により創製されたる皮膚病藥

皮膚のくづれに塗れば膿分泌が淨化し非常に早く新らしい表皮が出來る軟膏です

癒りにくいきづ　火傷・凍傷・水虫　耳漏・痔疾等に

軟膏一円・五十錢　坐藥一円・五十錢　各地藥店にあり

總代理店　田邊商店　東京・大阪

X線・紫外線科　京城南山町一丁目

イケダ小兒內科病院

電話本局二三四番・二〇〇〇番

院長　池田季雄
副院長　池田勝三

新注射藥の發見

淋菌溶解療法

必ず全治する藥品で再發する事なし

淋疾藥の權威として斯界に有名なチエ製藥會社は多年苦心研究の結果今度いよいよ淋菌を溶解死滅する特殊の注射藥ゴノチエリン（GONOTHYE）チエリン・A・B及び（ESCHIRIN）ゴノチエの發見に大成功し非常な評判となつてゐる。今般生島、谷川、赤木三大醫學博士の御使用を推奬され此の注射藥は靜脈內に注射すると少しも不快な副作用がなく數時間後には尿道要部の淋菌は勿論滲部の淋菌までも完全に撲滅するので數十年來の頑固な淋疾でも短時日に根治が出來且つ再發する事は絕對になく、藥は最近日本專門醫界や歐米醫界の驚異の的となつて居る。現に京城ではチエ京城診療所を始め其他數多き醫師の御愛用を蒙つてゐるが實に角本注射藥は非常に早く且つ完全に根治する的效果に驚いてゐる（文獻と治驗集は京城府明治町二ノ一〇三番地チエ製藥京城支店へ）

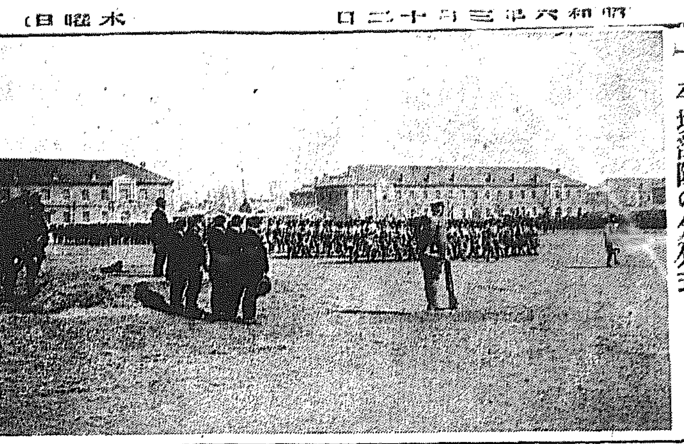
●神經痛はチエコール一週分で解決す（チエ）●

淋病專門

チエ製藥附屬醫院
チエ京城診療所

京城明治町二ノ一〇三（京城郵便局北隣）

診療時間　自午前十時　至午後九時　電本一三五三



平壤部隊の分列式（十日）

陸軍記念日

大邱 思ひ出深き三月十日の陸軍記念日、大邱では歩兵第八十聯隊、在郷軍人、中學校、商業學校青年訓練所等一千五百九十人が動員して忠勇なる幾多の英靈を慰めて往時の苦戰をしのぶための一大演習戰が催された、大邱市街は朝から擾として輝く劍光帽影と打上げられた烟火の轟きに戰鬪氣分はいよく〜漲つてゆく午前九時に連れば攻防兩軍配備に着手し早くも九時二十分には攻撃軍は軍旗、護衛軍（中學、商業生）の一千五十名、防備軍は軍隊一大隊、在郷軍人、消防所の五百名、午前十時合圖の烟火と共に壯烈な會戰は開始された、攻撃軍は右翼に軍隊、左翼に護衛軍千余名散開にメートルの散兵陣地を構築して機關銃八門、輕機關銃二十臺で防備軍を一掃せんものと猛射を加へ戰鬪物を嚴擬して一糸亂れず前進午前十時十五分戰鬪はいよく〜酣に砲聲は隠々として兩耳をおほひ戰塵は耳を聾するばかりである、この戰に立つ中學生護衛隊は爆煙を以て姿をくらまし敵陣前近に猛進するこれに續いて商業隊、軍隊と前進して攻防兩軍は百五十米突をはなれて戰は益々白熱に奉天の大會戰をしのぶに十分であつた十時廿七分防備軍から發射された烟弾に敵も味方も包まれてたゞ白煙濛々たる中に攻撃軍からは總攻撃の喇叭が響へるゝや突撃のラッパ空にひゞいて兩軍の矢をとゞろかす喊聲と共に突撃、肉彈相搏白兵戰に入り銃劍相摩す大混戰に移つた時休戰ラッパ嚠々と響空をふるはせて壯烈な大模擬戰の幕は閉ぢた、時に十時卅分、右模擬戰終了後各隊毎に整列し講評報告があり引續いて公設グラウンドでは參加軍に對し林知事の閱兵式、行はつて分列式が舉行されたが定刻に觀衆は陸々と殺到し無慮一萬人と稱せられた午前十一時廿分所定の場所に集合して軍隊を最右翼に郷軍、中學生軍事教練の順に整列し當日の演習總裁林知事、吉村聯隊長大野參謀部長等は馬上凛かに各隊を閲し終つて正面の位置につき午前十一時半壯重なラッパの響と共に一大分列式が初められた參加の各隊は春光を浴びつゝ歩武堂々と意氣正に天を衝くの概を示し十一時五十分全く終了した、なほ陸軍記念日祝賀會は午後一時から第一小學校講堂において開かれ出席者九百五十余名先づ『君が代』合唱次いで寺島大隊長の開會の挨拶があり終つて閱兵、在郷軍人參列者は閲兵を打破りつゝ『戰友』外軍歌一曲を奏し林知事の發聲で萬歳を三唱し同一時四十分散會した

浦項 陸軍記念日の催しとして浦項在郷軍人分會では十日午前十時より浦項神社において消防組、青年團、兩學校生徒その他官民有志多數の參列を求めいと嚴肅に忠魂祭を舉行し引續き小學校講堂にて小學校生徒の祝納にかゝる稱公文子朗れの劇を演じ大邱第八十聯隊より特派大岡少佐の軍事講演に日露戰役の昔をしのび大いに士氣を鼓舞するところあり午後一時より官民合同の大祝賀會を開催るる盛會にして意義深きものがあつた

慶州 在郷軍人分會では陸軍記念日に際し青訓生と聯合し午前四時半頃勇壯なるラッパの聲にて集合を行ひ所定の市街戰演習を行ひ豫期以上の効果を舉げ得たが演習終了後神社に參拜し午前七時無事散會した

羅州 全南羅州在郷軍人分會では十日午後一時から公會堂に參集の上式を舉行し同二時より八十聯隊大崎大尉の來羅を得軍事講話あり引續き柔劍道の試合あり同四時において茶話會を催し在郷軍人の思ひく〜の餘興あり盛會であつた

木浦 十日陸軍記念日に當り往年の出征勇士にして現に木浦に在住の宮崎豐之氏外二十七名は松島神社に勢揃ひをなし神殿に參拜し戰役者の靈を慰める處があつた

江景 江景在郷分會では十日の陸軍記念日に際し大模擬演習は分會員全部青訓生及び商業生徒三四年生で行はれた攻撃軍は分會員青訓生で白軍防禦軍は商業生で赤軍の兩軍に別れ白軍の總指揮官石本副分會長防禦軍赤軍の總指揮官には商業現役將校大尉で午前九時から威悦方面から攻め來りし白軍は遂に大和町附近に於て赤軍と衝突とにて戰鬪開始せられたが赤軍は江景川鐵橋昭和大和橋中町橋に各種の障害物を設備頑強なる抵抗をなし川を挾んで激猛な市街戰を演じ遂に防禦軍力盡きて豚川に退がり散兵の上後退既設玉女峰陣地に據る攻撃軍は防禦軍の歩哨線を突破し午後十一時玉女峰山麓において總攻撃の姿勢をなしたがこの時大田大隊よりの機關銃隊から雨の如く發射せられ大に惱みたるも屈せず突撃開始彼我の白兵戰となり敵前十五米にて止めの喇叭にて休戰・玉女峰廣場に集合し擬備寺原大尉の講評あり正午過ぎ終了したが當日參觀者多數上市場附近には一時人の山を築き近來稀に見る人出であつた

平澤 平澤では早朝より市內各戶共國旗を掲げ在郷軍人分會では午後正二時から平澤邑穀倉道武場において第十三回春季總會を兼ね遙拜式前に石良分會長の勅諭奉讀式を舉行し終りて會計々算報告あり梅田會長は來賓代表し祝辭を述べ從軍者の實戰談等あり後祝宴を張り午後五時散會した

水原 水原在郷軍人分會においては水原公立小學校々堂において十日午後七時から軍事講話等あり盛會を極め同十時散會した

漣川 漣川公立尋常小學校および同農業實修學校、普通學校は聯合で十日の陸軍記念日に際し一堂の軍事講話あり多數來聽者あり極めて盛會であつた

瑞興 瑞興在郷軍人分會では陸軍記念日たる十日は部員七十八名聯隊附青少大尉を迎へ午後二時三十分より普通學校講堂において同大尉の軍事に關する講演を聽取の後忠魂碑本金及び恒久財產としての山林献入分會文庫設置外郭に對する醵報告があり同五時過ぎ散會した

新義州 十日陸軍記念日における新義州の守備隊、在郷軍人會、消防組、青年團、中學校商業校聯合の攻防演習は參加人員五百七十餘名に達し東西兩軍に分ち午前十時十分市街戰を行ひ新義州中學校附近で最後の大衝突を演じ十一時終了直に同校側廣場で分列式を舉行したが參觀者多數あり時ならぬ賑やひを見た、なほ右分列式後十一時半から中學校講堂で祝賀を催し佐伯內務部長其他府郡長その他多數の來賓祝辭を手にし戰跡寫眞の後佐伯部長の發聲で萬歳を三唱散會した

安東縣 安東における陸軍記念日は午前十時より安東表忠碑に對する招魂祭も行つた後午後一時より安東守備隊在郷軍人青訓中學生、小學生、修養團聯合の市街戰を行ひ午後二時終了後滿鐵附屬地において分列式を舉行した、なほ午後六時より安東公會堂において大野少佐の軍事講話あり終つて官民合同の祝賀會を開催した同日は大氣晴朗にして參觀者數萬におよび祝賀會出席者も六百名といふ盛況を極めた

京畿道

仁川の臨時種痘 學校は十二日から

京城における天然痘は未だ終熄の見込みなく一般に大衝動を與へてゐるが仁川では府と警察署が協力し十二日から各學校生徒に、十三四日頃から府民一般に臨時種痘を行ふことに決定したが生後九十日以上の乳兒にも行ひ人員約一萬の見込みで府と署の衛生係は大緊張してゐる（仁川）

感心な苦學生 配達して學校卒業

原籍黄海道殷栗郡南部面潜石里金鶴一（二〇）は五年前商工新聞仁川支局の配達をしながら苦學を續けた甲斐あつて十日公立北商業學校を首尾よく卒業した父は大正十五年に死亡し本年五十一歳の母があるが今後も京城で新聞配達をなし京城高商に入學したい希望を持つてゐると

借金で厭世自殺

仁川府外里六三居住內里若林商店員李普武（三）は十日午前九時頃外出し猶入らずを嘆下して歸宅臥床した家族は熟睡してゐるものと思ふてゐたら十一日午前一時頃苦悶しはじめ二時半絶命した、同人は約五百圓の借金を苦にし厭世自殺を企てたらしい（仁川）

貨車で即死

仁川桃山町勞働者鄭文貴（三）は十日午後四時半頃チゲを背負ひ稅關構內第二三貨車の裏手鐵道線路踏切を横切らんとして國際通運仁川支店員外人夫六名が手押しの貨車と空貨車とに頭部を挾まれ即死を遂げた

滿洲

間島雜俎

◇龍井村民國一等郵便局は從來日本側で使用した元日本郵便局の一棟を無料借用、小包課として其他の一般事務は在外指定間島總領事館小學校隣接商埠局家屋を使用し明けこれまでも、四回新築も計畫されてゐたがこの程、新築案は見合せとなり商埠局前通りの支那人街に郵局去る四日から新局舍で事務を開始したがこれがため延吉商埠局との聯絡が遠隔となり小包の差立、領收等に仕甚だしい不便を感ずる事になつた

◇延吉南郊花園城南門外にペスト患者發生の報あり然も漸次蔓延の兆ある如くであつたがその後の調査に依り右は急性の惡性感冒で死亡者十二名を出したものと判明、またその頃公園郷域內にも同樣の病氣發生を傳ふる向きもあつたがこれは猩紅熱患者で當時の罹病者二十四名內死亡者八名でその後の發生を見ないとの事である

◇龍井村內地人民會では去る七日から昭和六年度の新豫算編成會議を開始した

◇去る三月一日は間島における支那側機關の特別大警戒日に相當してゐたので各地共一樣に非常なる警戒裡に夫々部署に付いた譯であつたがこの大警戒の最中和龍縣太拉子市街地支那陸軍太拉子陸軍連部裏手に居住する朝鮮人金時春方物置小屋に放火した者があつた然し放火後間もなく發見大事に至らず消し止めたが本件に付支那側保衛機關は同地居住の支那人張錫九の妻朝鮮人金性女（三二）といふ朝鮮服狀者を放火の容疑者として目下取調べ中であるが未だ的確なものとは斷じ難く皆目不明だと

うまいて滿腹・安い
て感服・便利で敬服

使つてごらん
食べてごらん
味つてごらん
なる程うまい
なる程安い
なる程重寶
使ふに限る！

味の素

宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店

3—J

朝鮮人の姓號論(九)

吉武繁

6 姓の起源

朝鮮に於ける漢姓

朝鮮の姓號は文字が悉く漢字にて表記する、元來朝鮮民族は支那漢民族を多く吸收し收容したるものが多い。支那の内亂より逃げ朝鮮に渡來した彼の箕子の亡人が或は滿洲方面より、或は海を越えて朝鮮に入り來りたる者多々あるはずで、歴史の示す處である。それがため朝鮮は殆んど漢人種の殖民地の如く共に支那の文化が移植し來つたのである。本來の朝鮮民族は文化に貧弱なるため漢人種より幾多の影響を受けた中に姓號の呼稱に關しても漢姓を模倣するに到つたことは明瞭なる記録はなくも大體において認むべきものと思ふのである。彼の朝鮮姓號中祖先の出生地は殆んど支那に有りたる地名に基づき、記録上新羅の發生地と關聯しとる説が如きは、全く漢人種の姓號を移殖したるものである。例へば新羅の六村の賜姓の如きそれである。

新羅の始祖姓朴氏赫居世は前漢宣帝の五鳳元年甲子四月丙辰に即位した、西暦前五十七年の時に年十三である。これより先朝鮮の遺民は山谷の間に分居して六村を成した。一を閼川楊山村といひ、二を突山高墟村といひ、三を觜山珍支村といひ、四を茂山大樹村といひ、五を金山加利村といひ、六を明活高耶村といつた。

茲に參考のため六村の姓號を研究すれば左の如きである。西紀三百五十年頃新羅は十二國を興したる部落なるが新羅の六村はその所屬の部落を成す部落にして現今慶州の各地に散居してゐた氏族である。彼の三國史記中には新羅六村につき左記の記事がある。

これ等の六村の儒理尼師今の時にして三國史の示す年表によれば、後漢光武帝建武九年に相當する、三國史記に左の記事がある。

儒理尼師今立つた、南解の太子である、九年春六部の名を改めて賜姓した楊山部を梁部姓李とし、高墟部を沙梁部姓崔となし、大樹部を漸梁部(一)に牟梁とい(ふ)姓孫とし、干珍部を本彼部姓鄭とし、加利部を漢祇部姓裴とし、明活部を習比部姓薛とした。

また三國遺事の叙説には三國史記と多少異る處がある。たとへば史記の本彼部を姓鄭とし、沙梁姓崔とするも、三國遺事には本彼部姓崔とし、沙梁部姓鄭とし、史記に漸梁部を牟梁部とするも、遺事には及梁部と異なる。これは何れも漢姓を採用したるものにして全く漢人の文化が新羅に影響したる結果斯く呼稱するに到つたと思ふのである。たとへば支那唐代名門大族中に清河崔氏、范陽盧氏、范陽の盧氏隴西の李氏、祭陽の鄭氏、河東の裴氏、河東の薛氏等は宰相世系表にあるいはゆる唐代にては名門大族を以て、これを背景としたるものなるが、新羅六姓にもこの唐代の一流の大族を引いて六村の姓となしたるものでないかと推定することを得る。

次に新羅に隣接したる百濟においても新羅同様に漢姓が現出したるものなるが百濟の姓號については史家において疑問がある、百濟が漢姓を使したる姓氏を有するに至つたのは、六朝時代であり、その以前においては形式は漢字なるも實際は百濟の(…)を使用したものであるといふ論者がある。

百濟の姓氏に關しては後日譜學の参考に譲り、こゝにはただ朝鮮に漢姓の移殖ありしものであるといふ一つの考察を例示するに止むる。

人盡其才、地盡其利、物盡其用、貨暢其流　白石晉三

自由律短歌論(1)

國語の音律的缺陷と短歌形式の優位性

小西善三郎

時代意識として新らしく勃興したプロレタリヤ・イデオロギーの觸附と影響によつて、文藝批評家の批評精神が激化し、動揺し、各々の立場を持つ雜多な文藝が分散状態でその分野を守りつゝ對立しつゝある事は最近文壇のいちぢるしい現象である。詩歌壇においても亦此傾向にかゝる傾向の爭鬪は一層劇しく、從來の浪漫主義を超越して客觀ともこの傾向の渦中に投ぜられつゝある。さりながら詩はその要素としてニーチエやプラトオがいつた如く『音律の血』に頼つて思想・情感を敍述するといふ本質的な條件は動かすことは出來ないであらう。實に詩と散文との差異を劃する形式上の唯一の劃線はこの點である。

然らば『詩』は音樂的要素を得たなければならないものとすれば、明治以來出發した日本のいはゆる自由詩なるものは詩ではあり得ないといはざるを得ぬ事となる。新體詩から延いては自由詩といはれるものゝはじめは西洋の敍情詩や敍事詩の模倣に出發した。然し模倣に過ぎた西洋韻律の詩人達は、まづその出發點において西洋の音韻と日本の音韻との韻律上の差異を無視し、俯瞰してゐたゝめに、現在我々が詩として許してゐるものが、果して純正な意味における詩であり得るか？即ち日本語はチユートン系の言語の如く韻脚りの變化が少なく、シラブルとかアクセントとかが全然なくその上強弱とか、抑揚とかいはるゝものも非常に少なく、リズム的變化も高低長短に限られ平淡でだらしなくていちぢるしく變化に乏しいのである(後藤静逸)で日本の詩歌はこの本質的な缺陷を補ふ爲めに韻脚としての音律的効果を求むるべくわづかに、語の長短、即ち音數律によらざるを得ない宿命をもつてゐた。故に日本韻律學上の音律的要素に乏しい缺陷を補ふためのこの窮屈的手段として生理的なる歩調、呼吸の關係とか、拍子とかいふものゝ要素によつて自然に五音、七音、八音等が潮のリズミカルな音數律を構成してゐた。そこで吾々の研究の詩的天分に恵まれた人達はかうした音數律を反撥して詩を制作してゐたのであるが、單純な二三の音數律の反覆によつてのみ辛うじてリズムを感ずるには、同一反覆の長いものでは印象が單調で、リズム的効果も低く從つて詩的効果、感情の傳達、共鳴性が鈍い。我國の古くは音樂から下つては明治時代の新體詩が我國詩中にてリズム的効果を擧ぐるべく唯一方法たる音數律を採用しながら解消への運命を辿つた主なる原因はやはりこの音數律の單純なる反覆からくる倦怠感に存するのであると私は考へる

近畿の旅(二)

名越榮

吉野山宮闕のあとを來てみればさくら冬木に霧のつゆ凝れり
(吉野山七首)

眞はせゆく宵子のもろ足葉からむし山の谿谷に哀しめるなり

靄ふかみながめ及ばぬ山みちに淋しがる鳥をすかしつゝゆく

いづこゆか水の流るる音きこゆしづもり深き谿谷の中に

如意輪寺いく世のこせる寶物のまへにさしぐむなるかも

さむさむと川床見せつ吉野川この淺瀬に音たつるかも

静何寺廻路のすがた描きだるしるべか立てて碑をしめせり

駁論への駁論

—西田あきら氏に—(上)

國弘坦

相崎氏に放つた西田あきら氏の駁論の問題はすでに問題性の重心を外れてゐる。論じ批判とは批判せらるべき觀念が歸するところと同一の基礎においてのみ可能なるものだからである。新興藝術派、この奇妙なる花々しい旗幟は何を基點としてゐるか。マッチ商標のそれの如き通俗的浮游性——享樂藝術主義理論の色彩摸様の再現——を左の言葉は明白に說明してゐる。『私は少しばかりの木戸錢で、王さまでも、乞食でも資本家でも勞働者でも、男でも女でも、年寄りでも子供でもちよいとの間現實生活の惱苦から樂しい幻想の世界へと解放して、せちがらい浮世の裏側へ、失はれた樂園を描いてみたいんです』(岡田三郎)

これは何を意味するか。現今の如き階級社會において、資本家と勞働者の社會的環境——從つて階級意識、趣味、經濟、生活等を隱蔽する——を同一視する事の何んと馬鹿げた事よ。

ちよいとの間現實生活の惱苦から新興藝術派はかくいふ。が、社會環境に制約せられるところの種々相は斯く簡單にはいかないのだ。何故に現實生活に苦惱があり、階級と階級の對立があるか!

ブルヂョア治下に在ることの苦在意識が必然に、社會的不滿の根源問題に回避して『せちがらい浮世の裏側へ失はれた樂園を描いてみたいんです』なる陳腐な結末に落着せざるを得ないのである。全的社會を離れて藝術も、科學も哲學、宗教も、存在し得ない様に科學に從屬するが如き社會は有り得ない。

最早今日の藝術の社會的課題は、美的問題の圏外でも、現實遊離の幻想でもない。氏は瞬時にして、しかも容易にその藝術の不合理を想起せしむる二條件を擧げて、新興藝術派の依つてもつて立つたる淺薄的浮游性をより悪く解明さしてゐるのだ。

しかも私は氏がこの條件を『何の爲めに、如何にして』提起したのかを理解するのに苦しむのである。何故ならば二條件そのものがすでにその(新興藝術派)存在價値の必然的沒落を肯定してゐるからこれは發生理由を說明するに當つてチグハグな混沌状態に陥つた氏の爲めに悲むべきことである。しかし、かゝる中に躊躇しながらも『鏡面的條件』的但し書を挿入したのは賢明であつた。モダニズムに殺した新興藝術派崩芽に社會性の微細な有無をやかましく論議せられる氏に、この場合ニイチエの言葉はパラドキシカルなものともなり得る。

『或る判斷の不正は、或る判斷に對する異議となるものではない、問題はその判斷がどれだけ生命を促進し、生命を維持するかである』

藝術と藝術との合法的融合——藝術社會學樹立の根據——の論旨よりはおもむろに氏の調停をモダニズム文學作品動向において社會性稀薄の必然的原因と指摘するだらう。

降りしきる雪をいとはず賑せがなり男の子の強さひそかにもねたし　星野美沙子

灰色の雲は動かずおちつきて梅雨の小雨はやみなく降るも　背岡文技

病癒にどつゝやの失せたる黒髪を梳く度にかなしと思ふ　吉岡千代

粉雪をふきまくるらし老も嵐に凍りて遠く物賣りの聲　茂松豊子

籠一羽大木に居て鳴かず飛ばずしづもりふかき雪の山かな　宮岡よし子

熱下りねむり安けくなりにける外の雨静かに雪ふるけはひ　上田四子

若き日に何かよきことしておかむ斯くは思ひつ新春を迎ふる　磯田波路

寒なれどおのづからなる活氣あり春を育くむ天地なれば　白井茂子

星も月も光和みて吹く風も今宵はほゝにやさしく撫づる　眞龍静子

美くしき花には猶かありと知れと我に云ひたる人もありたり　石原いすゞ

渓至の街路に貿易りつくねんと行き交ふ人を見守つてをり　神淑子

目に立ちて人通りの少なし商店に覗ふ人多さこのみの顔　濱谷たづ子

春あさき夜のしゞまにほんのりと街の灯のあかりさびしき　山田登子

わづかなる野菜ねぎつて求めたる後にかすかなさびしさのあり　田淵さよ子

學藝界

◇妖尾謙月氏　東京方面の學藝視察のため十一日朝出發京城に御演先生を訪問する由

募るもの

會員『雑』

歌(尾上柴舟先生選)　俳句(井上剣花坊先生選)　自由詩(白鳥省吾先生選)　俳句(臼田亞浪先生選)　民謠(佐藤惣之助先生選)

一人五句、五首、三篇以内のこと
用紙は絶對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名雅號記載のこと
締切毎月末日のこと
川柳、俳句、短歌の最上位に薄謝を呈す

鈴菜會詠草

けながくも病みて臥せれば思ふこと是ことごとく身にしみてけり　河野友子

まさぬ日のありと思へやこれの世にまさぬ一日のかつてなかりしを　中川不二子

敵へ手と手をつなぎ合ひ滑りつゝ幼な心にわれなりにけり　村上杜婦子

歌聲に君子迎へんと立川れば鳴きつれ渡る鳥の一むれ　小倉百合子

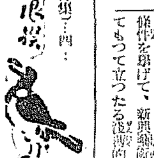
霧降の路に櫟の跡ふかく春の陽映ゆて流れけるなり　河野松芳

佛道に入りしといふも日らのまづしき心をたづぬるがため　木間百合子

朝夕り夕迎ふるひとのためさゝげしと云はなわが生活の

京日俳壇

二月集(一)四　臼田亞浪選



しん／＼と雪のしをり寄遊殿　開城　中俗螢
あの村へ一すぢ道や草萌ゆる　京城　高橋暗泉
牛引いて師質行くや枯野道　京城　河合春夢
福僻郊僧に眠されてつばみけり　鎮海　吉永白鳥園
大雪に雉煮祝ふや旅の空　京城　戸塚翔枝
胥檣の人ばかりなる雪の眠ぎ　開城　都築一歩
松香りぬ杉古りぬ雨のあけぼの　鎮海　宮内彩石
翠月のかうくとして屋根の雪を　京城　中島宏
緑月の夜行の命開けけり　京城　小島光甚
昔積ふて畫にこそ句へ寵藤草　鎮海　川浪如川
醴神田投げてある冬田かな　金二浦　上田乾雨

宗教欄

釋尊の國家觀及戰爭觀(下)

陸軍工兵大尉　藤井一枝

次には戰爭、即ち國家と國家と(都邑なる王)と國土を闘爭し、或の闘爭或は内亂等に就きまして、干戈を動かすことを、釋尊は如何に見て居られるかといふ興味ある問題でありますが、大薩遮尼乾子所說經の王論品の中に『王の曰く大師よ、若し國内に強敵主あり、四種(步、騎、車、象)の兵を具し法行王へして隣に入つて闘戰す、一にはこは外國の王來つて相侵奪し、其に大いに闘はんと欲し四部の兵を集めて一同現前せんとき、法行主は云何にして彼と共に闘爭せん、答へて曰く、大王よ法行を行ふ王は應に思惟すべし、三種の思惟を起して隣に入つて闘戰すの惡逆に惑悪心なく自ら衆生を殺し、他人の殺す者もこれを隨喜せず、我今かくの如く相殺さしめず思惟す、これは是初心に諸の衆生を護るなり、二には方に方便を以て強主を降伏し士馬兵衆共に闘戰せざらんと思惟す、三には方に方便を以て活捉し縛取すべし、殺害をなさざらん、思惟す、この三種の惡逆心を生じ已つて然して後に四種の兵衆を嚴しく士馬を分布して略讀し謎帝し兵衆を顧返し分つて三品と作す、上品中において上中下あり、上品中の下の勇猛者を以て前に列在し、次に第二品中の健者を列ね、次に上品最健の兵馬を列ね、兩廂に分在して步兵を護衛つて畏心を生ぜざらしめ、法行を行ふの王は、軍中に處在し最上品の象馬軍歩の騎從の衆とともに、是の如くにして入つて闘ふ、五種事(平時より調へ置く五箇の教訓)あり、能く大軍をして擁護して不畏ならしむ、何等をか五となす一には王に猶豫し、二には王を畏れ、三には王の意を取り、四には衆の背後に畏なからしめ、五には國主の恩を念報せしむ、力を盡し職分を守りて退轉の心を生ぜず能く勇んで戰闘せん、大王よ當に知るべし、法行を行ふ王この方便を設けて隣に入つて闘戰せんに衛の時復衆生を殺害すといへども、しかも彼の王は輕微の小罪を得るも、決定の受を受くること)にあらず、大士よ當に知るべし、若し國を守り人民を養護せんか、實に兵を興して闘戰せんに彼の國土は隣に先づ如上の三心を設こし、王等に勅令し、是の如くしてたゝかふ者は罪ありて罪なし』とあります、この經文のはじめにあります三種の思惟を起すことは聯盟規約の心を失はぬ樣注意せられたものでありまして、御體むべきことな感れそ』とありますに『國の寇仇なす仇は碎くとも惡すのと同一精神でありまず、又戰闘法と、軍人精神とを説いてある處などは孫子や呉子の兵學家も蹴足で逃げ出しさうではありませんか、如何に佛教が活氣あるものであるかを示す好適例であります。最後に國を守り、人民を養ふ爲めの戰闘は罪ありて罪なしと断ぜられたるは、實に凛烈として慄ゆるを覺ゆる次第であります。

今日の世はやゝもすれば、極端なる軍縮論や無戰論を唱ふる人もありますが以上經典に掲げましたる御經文の前に、頭は上らないのであります、實に釋尊の教訓は古今東西の活歴史と、現時世界の實情に適中して寸分の誤りなきものでありまして、將來もまた永劫に誤りなきものであります(完)

春の洗顔と皮膚の手當

長い冬の寒さから解放されて次第に暖かさに向ふ今日この頃は、すべてのものが成長する時期ですが皮膚も同様にぐんぐん成長しようとしてゐます。『よく木の芽立ち』頃にはニキビ、吹出物が多いといはれるのも、この生理的現象の一つです。そこで皮膚にとつて最も大切なこの時期にはまづ第一に洗顔料の選擇に十分注意せねばなりません。

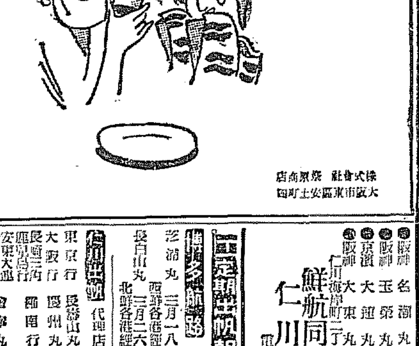
それではどんな洗顔料がよいかと言へば、まづ第一にカテイ石鹼とクラブ洗粉を擧げるべきでせう。

このカテイ石鹼、クラブ石鹼は皮膚を美しく清潔にするばかりでなく、強大な殺菌力を有し、しかも絶對に皮膚のアレない最も優良な石鹼として推奨されてゐる品ですから、この石鹼ならば、安心して使ふことが出來ます。そしてカテイ石鹼、クラブ石鹼で洗つた後もう一度クラブ洗粉で洗へば一層キメを細かくし、活き活きとした自然の健康美を發揮すると共にニキビ、吹出物や皮膚のアレを完全に防ぐことが出來ます。もし、硬水(井戸や川の水)を用ひる場合には洗顔の前にクラブ洗粉を一つかみ入れとかしてから用ひますと、どんな硬水でも軟かくして皮膚のために一層よろしい。

資本金57,500,000圓
積立金65,150,000圓
京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店

内科胃腸科 腦神經病
京城本町四丁目五十五番地(電話本局二二七四番)
北島醫院

星印ソース
食卓の揉め事なら
水くさいも
甘すぎるも
辛すぎるも
星ソースで解決



株式會社 象屋商店
大阪市東區安土町四
★40

受驗準備は頭が第一である◆頭がボンヤリしたりクシヤクシヤしたりして學課の進まぬ時にはすぐ
ノーシン
をタツタ一服のんでごらん忽ち頭がはつきりと思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは醫學博士推奨の頭腦明快劑で受驗學生の缺くべからざる必携藥なり◆論より證據すぐ試みられよ全國藥店に販賣す

完全せる
アミノ酸製劑なるが故に
迅速に—顯著に— 服用後消化作用を受けずして直ちに
血、肉を作り、榮養を増進し全身を強壯にし、食慾をすゝめます

肉や卵を食べても榮養のはかぐしくない人、胃腸が悪い人、衰弱の激しい人、食慾すゝまず、肺結核患者、生來虚弱の人、腺病質の人に對して、ポリタミンは學理から觀ても臨床上の實際價値に徴しても無上無二の滋養劑です。

三百九十餘名の醫學博士御推奬
補血滋養強壯
ポリタミン

腎臓病者の榮養料に

腎臓病者の榮養上、最も困るのは肉類その他蛋白質性食餌をとれぬことです。然しポリタミンを用ふれば何等の障害なく蛋白質以上の榮養作用を營みます。腎臓病者の榮養問題はポリタミンによつて解決された譯です。

液狀(…)ポリタミン
二五〇瓦(二圓五〇)
五〇〇瓦(四圓五〇)
(詳細の説明書進呈す)

製造元　株式會社大五製薬株式會社　大阪市東淀川區堀上町
發賣元　株式合資會社小西新兵衛商店　東京市日本橋區本町
關東代理店　武田長兵衛商店　大阪市東區道修町

31—201(O)

仁川出帆豫定

阪神	名古屋、清水、京濱	大榮丸	[illegible]
阪神		大新丸	[illegible]
阪神	名古屋、清水、京濱	大運丸	[illegible]
阪神		伏見丸	[illegible]
阪神		鹿山丸	[illegible]
京濱		東洋丸	三月十二日
阪神		慶州丸	三月十二日
阪神	名古屋・京濱	朝香丸	三月十二日
阪神		正生丸	三月十三日
阪神		貴船丸	三月十三日
阪神		平和丸	三月十三日
京濱		東榮丸	三月十四日
阪神		明星丸	三月十四日
阪神		神天丸	三月十六日
阪神		大明丸	三月十七日
京濱		長壽山丸	三月十七日
阪神		赤城丸	三月十七日
阪神		正保丸	三月十八日
阪神		名瀬丸	三月十八日
阪神		玉榮丸	三月十八日
京濱		大連丸	三月二十日
阪神	仁川海岸町一丁目三番地	大東丸	三月二十日

鮮航同盟會 仁川支部（電話長八六七番）

博多航路（博多行）

芝浦丸　三月一八日　西鮮各港經由博多行　鎭南浦行
長白山丸　三月二六日　北鮮各港經由博多行　雄基行

一定期出帆 朝鮮郵船

仁川出帆　代理店國際運通支店

東京行	長壽山丸	三月一八日
大阪行	慶州丸	三月一二日
鹿兒島行	鎭南丸	三月一五日
安東大連行	會寧丸	三月二〇日
青島行	平安丸	三月二九日
鎭南浦上海行	平安丸	三月二九日
大連行	鎭南丸	三月二九日
海州行	休航中	毎日午前九時半
木浦行	昌原丸	三月一九日

木浦出帆　代理店木浦支店

東京行	長壽山丸	三月二一日
大阪行	慶州丸	三月一四日
濟州島行	海州丸	三月一二日
多島海行	統營丸	三月一六日
仁川行	昌原丸	三月一五日
釜山上海行	平安丸	四月二日

釜山出帆　取扱店大池回漕店

東京西鮮	長壽山丸	三月一三日
東京北鮮	釜山丸	三月一一日
大阪西鮮	慶州丸	三月一六日
大阪北鮮	金剛山丸	三月一二日
長崎三角	鎭南丸	三月一八日
鹿兒島行	江原丸	三月一一日
北鮮行	長白山丸	三月一六日
浦塩行	平安丸	三月一六日
上海行	慶城丸	三月一八日
鬱陵島行	新濟州丸	三月一三日
江原道行	新濟州丸	三月一三日
濟州島行	鰲城丸	三月一九日
宇品大阪行	立神丸	三月一九日
神戸直行	立神丸	三月二八日

元山出帆　代理店國際運通支店

東京行	釜山丸	三月一八日
大阪行	金剛山丸	三月二〇日
沿岸經由	群山丸	三月一七日
江原道行	雄基丸	三月一四日
鬱陵島行	日東丸	三月一五日
浦鹽行	長白山丸	三月一八日
浦鹽行	濟州丸	三月一七日
宇品大阪行	立神丸	三月二〇日
神戸直行	立神丸	三月三〇日

▲右之外各地共同時臨時船ヲ出帆ス　詳シキ時刻ハ照會サレタシ

日本郵船出帆

歐洲行　諏訪丸　横濱 神戸 門司　三月一二日 一四日 二〇日
桑港行　秩父丸　横濱 神戸　三月一三日 一〇日
孟買行　熱田丸　長崎 神戸　三月 日 一九日

朝鮮汽船出帆廣告

釜山出帆　取扱店釜山本店

麗水行(急行)	毎日	午前十時半
麗水行	毎日	午後一時
木浦行	各港寄港 毎日	午後八時
馬山行	各港寄港 毎日	午前九時半
統營行(急行)	毎日	午前一時
浦項行	各港寄港 毎日	午後十一時
浦項行	各港寄港 毎日	午前九時半

木浦出帆　扱店木浦支店

釜山行	各港寄港 毎日	午後八時

京城府南大門通り
朝鮮郵船株式會社
元山支店　海岸通　電長一八四四
釜山支店　大倉町　電長二三四一
仁川出張所　本町　電長一三一九
京城代理店　國際運通　電本一一九九一

嶋谷汽船出帆

○寄港地＝大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、秋、境、宮津、舞鶴、小樽、敦賀、伏木、新潟(臨時)函館、新潟、大泊、眞岡、釧路、根室
○各船共一千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス
大連直行(大連汽船天津大連航路接續)
○但シ須磨丸八月貨物船也

仁川發

鮮大	成 丸	三月十日 未明
長	成 丸	三月廿三日 未明
須	磨 丸	月 日 未明

裏日本北海道行（釜山、木浦經由）
代理店三和町 日鮮海運出張所

鎭南浦發

鮮大	成 丸	三月十八日 午後
長	成 丸	三月廿一日 午後
須	磨 丸	三月十八日 午後

(臨時寄港地新潟)

仁川發

代理店本町四 日鮮海運株式會社

鮮大	成 丸	三月廿一日 午後
長	成 丸	三月十九日 午後
須	磨 丸	月 日 午後

(臨時寄港地新潟)
○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電設備アリ
嶋谷汽船株式會社出張所　電話九八九番
仁川代理店　日鮮海運株式會社　本町四ノ二　電話五〇・二〇八番
京城代理店　國際運輸株式會社支店
鎭南浦代理店　日鮮海運出張所

阿波共同汽船出帆

芝罘、威海衛、大連行
利通號　三月十五日 午後一時出帆　三月十七日 午前十一時入港
共同丸　三月十一日 午後一時出帆　三月十三日 午前一時入港

●朝鮮主要驛ニテ乘客荷物連絡運送御取扱仕候
●大連ニテ青島及び上海行定期船ニ接續ス
●代理店取扱店ニテ各港乘客ノ船客荷物輸送取扱仕候
御引受可致候
阿波共同汽船株式會社代理店
芝罘利通輪船公司代理店
仁川海岸町四
代理店 野口商會
(電話二四・一七三)

刑事總出で大活動を開始す
雲をつかむ樣な―
配達少年の怪死事件

夕刊所報の如く去る七日府内竹添町ガード附近において瀕死に瀕けれたと謎の言葉を殘して怪死した新聞配達少年府内竹添町三ノ三七一白聖八の長男白富潤（一七）事件は所轄西大門署において極力犯人捜査とその犯罪の核心をつかむべく刑事總出の大活動を開始してゐるが、肝心の白が死人に口なしのたとへにもれず、本事件が本署に屆出るまで全然知らなかつたこと、事件發生より四日間を經過し、助けたといふ郵便配達風の男も人力車に乘せて販賣店まで來た車夫も不明、當夜受付けた署員もなく文献資料でも被害者に恰好を支拂つた事實もなく事件はいよ〳〵もつれて來た、しかして被害者が何者かに外傷を受けたことは事實で事件は益々不可解なるものとなりその成行きを一般から注視されてゐるが或は迷宮入りとなりはせぬかといはれてゐる

怪死した少年

死因は外傷に依る腹膜炎

謎の言葉を殘して怪死した少年白富潤（一七）の死因が外傷による腹膜炎との西大門署では屍體を城大醫學部において佐藤博士執刀、瀧口司法主任立會の下に十一日午後四時から解剖に附したがその結果外傷による腹膜炎を併發して死亡した事が判明したので、いよ〳〵何者かに傷害された事は明瞭となり西大門署では全力を擧げてこの犯人搜査中である

「國家のため」と
教育者の夫から
離婚の宣戰
和解を勸めて閉廷

十一日京城地方法院民事部法廷において加藤裁判長係で妻の虐待振りに堪へ難いといふので教育者の夫から離婚訴訟が提起されて第一回公判が開かれた、原告の夫は龍仁郡松田公立普通學校長で功勞によつて奏任待遇を受けてゐる從七位勳七等申鉉長（五〇）氏で妻林何只（四〇）さんとの間には十一歳を頭に四名の子女があつて原告の主張する處は「妻は夫の許しなく家財を勝手に處分しては費消しこれを難詰すれば兇器を振り廻して暴行の限りを盡して不貞振りを發揮したが、これまで教育者といふ立場上隱忍自重して何時かは妻の改悛の時期の來たるを待つてゐたが、妻の暴虐は募るばかりで到底その虐待に堪へ難い」といふのである。加藤裁判長は原告に對し

「教育者として家庭の秘事まで法廷に持ち出すことは却つて被告の名譽にも關り將來社會に立つ上に於て支障を來しはせぬか、出來れば圓滿に和解しては何うか」

と懇ろに注意を促したが、申氏は依然として頑執もどきに妻の不當を鳴らし

「教育者であるが故に斯る不貞の妻は離婚せなければならぬ、自分は死を賭してでもかゝる女と同棲は出來ぬ、此の離婚の訴へは自分のためばかりでなく社會のため、また國家のためにも離婚をせなければならぬ」

と極度に昂奮して陳じ立てるのでとなだめたが申氏は頑强に離婚を主張し、結局裁判長は相方の辯護人に和解を勸める旨申し渡し閉廷した。一方離婚を迫られた林何只さんは二兒を法廷に連れて入り、子供の四人もあつて今更離婚されるものかと頑る不諦の態であつた

放校を恨み學校に放火
大邱高普にて

【大邱電話】十日午後三時大邱高等普通學校講堂入口下駄箱から發火、正に大事に至らんとした處を一生徒が發見直ちに消し止めた、大邱署では放火とにらみ有力な容疑者として元同校一年生孫谷部若本面李基三（一七）假名を檢擧取調べた結果、本年一月六日學校から放校處分に處せられた恨みの復讐のため放火したことを自白した

書籍購讀や大家の講演會等
名實共に良保護者に
全鮮警官の教養ぶり

半島二千萬民衆の生命、財産を護る全鮮一萬七千名の警察官に對する

教養 については本府當局を初め各道當局においても深甚の注意を拂ひ教養規程および細則により專ら教養につとめてゐるが、六年度におけるこれが全道よりの狀況がこの程警務當局に報告されてゐる。それによると各道とも教養規程による法令、普通學、語學實務・武道等は勿論、品性の陶冶

培養 に力を注ぎ警察官の質は向上の一路をたどつて來てるといふ、殊に警察官の常識を涵養するため全羅北道では社會思想を理解せしむべく各般の書籍を購讀せしめてをり、又咸北、平南の各道および龍山署では新聞雜誌の購讀を獎勵して時勢の進運に順應するやう

努力 して居るほか、各道とも大家を招いて各種の講演會を開くなど努力を拂ひつゝあり、名實ともに好き良民保護者たるの實を擧げつゝある

不況の憂さ晴らし
黄金の花探勝客が
ずんと殖えるだらう
△△△△△△△△△△△△△
到る處すばらしい金鑛熱

世を擧げて不景氣に喘いでゐる半面、結氷期を過ぎんとする半島の各山々を中心にすばらしい金鑛熱が爆發せられてゐる。一尺角の金塊價六十八萬圓といふから無理もない話で、金鑛一つにぶつかれば不景氣などは一度に雲散霧消して世の春を謳歌できるといふもの。昨年末までに許可になつてゐる朝鮮の金鑛は八百以上で他に石炭、銅、黑鉛などを加へると二千二百の鑛山があるわけだが、金鑛は斷然頭角を拔き全鑛區の四割を占めてゐるといふ狀態である。鑛務課の話によると今年は各地とも異狀な鑛山熱にうかされてゐるとのことであり、いよ〳〵四月頃から千兩箱を掘りあてるべく草鞋がけで黄金の花を探勝する者が激增するとであらう

農村窮乏の爲
退學兒童が續出
現狀の財政狀態では困難―
農村兒童に對し副業を獎勵
◇…神尾學務課長談

米價安と一般財界不況に鮮内農村の窮乏もその極度に達し、これに伴ひ各道に亘る普通學校兒童の授業料滯納が原因となり兒童の退學脱出の傾向があるので各道府郡當局においてもこれが結果を憂慮し、當局と國庫補助額や授業料輕減又は免除等につき協議を重ねてゐるが、これが成行は重視されてゐる右につき本府神尾學務課長は次の如く語る

農村一般の窮乏は洵に同情に堪へぬ、之に伴ひ普通學校授業料滯納となり、兒童の退學が増加する事であれば當局としても安閑として傍觀は出來ぬ、授業料の輕減とか免除等の事に就ては各道當事者と評議員各位との間に研究協議されてゐると思ふが、本府の國庫補助增額に就てもその必要は充分承知してゐるが、現狀の財政狀態では到底不可能である。自分の希望として農村兒童に對し副業の獎勵をなし、職業教育の一助とする副業收入に依つて家計を助けつゝ授業料捻出の一端とし、尚又現今の不況對策に處する職業教育の普及に大いに努め度い積りである云々

春の一日―仲のよい姉弟

きのふのラ式戰
京電29―0高商
鐵道局60―0法專
初陣の兩軍遂に敗る

西部ラグビー蹴球協會朝鮮支部、春季對抗試合十一日は午後三時から龍山鐵道グラウンドにおいて京城電氣對京城高等商業戰を擧行、結局二十九點對零にて京電勝ち引續き午後四時卅分から鐵道局對京城法學專門學校對抗戰を行ひて法專軍の力闘むなしく敗る、戰鬪メンバー左の通り。

京電對高商戰

レフエリー前田氏によつて午後三時から京電の先蹴によつて火蓋を切られた、高商軍初陣の一戰で期待と興味に迎へられたが戰績左の通り

▲京城電氣		▲京城高等商業學校
29	―	0
4	（前半）トライ	0
0	ゴール	0
0	その他	0
12	―	0
4	（後半）トライ	0
1	ゴール	0
0	その他	0
17	―	0

▲前半戰＝＝四分中央の密集戰となつて京電軍のFWの進出につれTBのパスなつて漸次押切つて四分右隅にトライを擧げるゴールならず、高商軍FWの攻勢よく見せたがバックメンの活躍ならず逆襲後京電TBパスで六分左隅にトライす、ゴールならず、十四分京電のFWの强襲ドリブルで右隅に迫りつゝ左に蹴りてTBパスでトライを擧げたがゴールならず、廿四分ポスト直前のスクラムの球を取つて直下にトライしたがゴールならず卅二點零にて京電軍リードして終る

▲後半戰＝＝高商軍奮起して出でたが、九分京電左十碼のスクラムの球を一擧にポスト左へトライ、ゴールを擧げ五點を收め、十五分五碼スクラムより密集戰で押切り右へトライしたがゴールならず、十七分京電ハーフウエーラインよりT、B、パス見事右隅へトライをしたがゴールにならず、廿一分再び京電トライ、ゴールならず、廿三分京電の猛襲で左隅のスクラムを得てトライを擧げたがゴールならず結果十七對零にて計二十九點對零にて高商軍を一蹴した

▲京城電氣
田宮田深尾田山丸島浦尻國川山
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
▲京城高等商業學校
崔佐今宮松石團德波朴池有趙下平
賈村石井鶴田兒高池岡數根地魚岳
須（韓）（崔）（點）（政）（哥）（鉛）
高河白原孝山佐金古丸張田中劉金

鐵道局對法專

午後四時卅分からレフエリー鄭氏によつて鐵道軍のキックオフに對戰したが、六十點對零にて鐵道軍の勝となつた、兩軍メンバー及び戰績左の通り

▲鐵道局		▲京城法學專門
60	―	0
2	（前半）トライ	0
3	ゴール	0
0	其他	0
21	―	0
3	（後半）トライ	0
6	ゴール	0
0	其他	0
39	―	0

▲前半戰＝＝鐵道の先蹴に進出して廿五碼を路破密集戰となつたが、オフサイドとなり鐵道軍ペナルティキックを得たがならず九分鐵道FW進出なし廿五碼左へ攻めてTBパスで左隅へトライゴールにならず、十七分鐵道ドリブルで攻めドロップアウト後右廿五碼から左へ廻りTBパスでポスト右にトライゴールなる十九分右廿五碼ルーズからTBパスでポスト直下にトライを擧げゴールなり更に五點を加へ、廿二分五碼から押切つて鐵道またポスト直下へトライゴールにならず、前半戰二十一點零にてなる。

▲後半戰＝＝鐵道軍策戰を一變して猛烈に突進戰を續け法專軍よくタックル防戰に力めたが三分廿分、七分、十二分、十九分、廿一分、廿三分と續け樣にゴールを見舞つて三十九點零にて後半戰をリードし結局六十點對零にて鐵道軍凱歌を擧げる

▲鐵道局
澁千上堂留藤田田野代張島吉菜
大網井田久齋太磯奈上熊金中金逕
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
▲京城法學專門學校
錫澤得田烈市木海延夏野村 中 李 秀
李鳳泳金辰玉内光佐中崗 崔 英

概評 京城法學專門學校は勝頭の初陣戰であつて、兩軍の新陣容が京城電氣、鐵道局兩軍に如何なる健戰をするかに期待をかけつて肉迫するかに期待をかけしめた。昨秋より高商、法專が猛練習を續け實力を遺憾なく發揮してゐたが、コンビネーションにおいて研究の餘地あり、タイトスクラムにおいては兩軍共によく闘つたが、幾分の不足ありFWの敏活さも充分でなかつたが、初陣の對抗戰としては充分の戰績で强剛京電、鐵道軍に肉迫よく力戰したことを賞辭したい（N）

興深き けふの戰ひ
京中對京師戰

十二日の京城中學對京城師範對抗戰は中等學校對抗戰のビッグゲームとして期待を集中されてゐる。京師軍は昨秋の覇權を再び獲得すべく力戰せんとし、京中軍も昨秋の雪辱を期して戰ひ昨秋の覇權を獲得すべく力戰せんとし、兩軍の對抗戰は白熱するであらう、（午後四時三十分からグランドにてレフエリー早田氏）

乘馬隊の市中行進
帝都の陸軍記念日祝賀

陸軍記念日祝賀の帝都民間各乘馬クラブの代表者によつて擧行されたる騎乘大行進は八日午前九時九段坂招魂社前を出發、帝都の中心を經て宮城二重橋前に到着、軍樂隊の奏樂裡に分列式を行ひ萬歳を三唱して盛大裡に散會した。寫眞は二重橋附近にて

バルカンの地震
死者九十名
十四ケ村全滅し
二千餘戸を破壊

【ウイン十日發電】八日バルカン全土を襲つた地震被害はその後調査の結果死者九十名内外、南部ユーゴースラヴイア十四ケ村全滅、二千餘戸破壊した

自動車、斷崖から
河中に墜落して
三名重傷を負ふ
運轉手は逃亡松林中で縊死

【新義州特電】十日午後一時頃大德鑛山株式會社自動車運轉手崔明山（二二）が江中里より北鎭に向け疾走中雲山郡委延面崇上洞二臺道路上にさしかゝつた際誤つて斷崖より河中に墜落し乘客者六名のうち同會社員英國人アンニー・レト（三〇）氏は頭部三ケ所に裂傷を、同シルリー・ハリトン・リセーリ（三五）氏は肋骨に打撲傷を、醫生林學俊（三二）氏は、上膊部骨折、眉間裂傷を負ひ自動車は大破した、運轉手はその場から行方不明になつたので右負傷者を北鎭合同鑛業會社病院に收容、應急手當を加へると共に一方運轉手を搜査したところ午後三時遭難現場を去る五町の松林の中にて縊死を遂げてゐるのを發見した

猖獗する牛疫
今年は最高
鷲口瘡も既に二百八十八頭
獸疫に脅える平北

平北江界郡における牛疫は先月發生以來ます〳〵猖獗を極め單に同郡下に止まらず八日には義州郡に五頭の發生を見、更に咸南甲山郡に飛火して五日三頭、九日四頭を出すに至り、十一日までに判明せる病牛實に百五十九頭におよんでゐる。これを累年の發生數に見ると昭和元年七十一頭、二年四頭、三年二頭、四年なし、五年百四十八頭で、今年の牛疫は近年における最高發生數を見てゐる。なほ平北における鷲口瘡は既報二百四十頭に更に四十八頭を加へて二百八十八頭におよび、何れも容易に撲滅の模樣なく平北を中心として獸疫の脅威におびえてゐる

血清が缺乏し
豫防が不完全
農林省に注文

【新義州特電】江界の牛疫猖獗で當局は全力をつくして豫防に努力してゐる折柄、十日又々義州郡玉尙面內玉洞に五頭の新罹牛發生し中二頭斃死三頭撲殺した。系統は矢張り對岸よりの密輸入牛よりの傳染と見られてゐるがこれが豫防について道衞生課ではすでに豫防注射の血清を使ひ果し、總督府に請求したがこゝにもなく又釜山血清製造所においてすら一グラムの殘り無きため豫防は不可能に陷り交通遮斷消毒、擬似罹牛の撲殺等專ら外部的の豫防方法を取つてゐるがそれでも蔓延の兆あり、豫防の完全を期せられぬので農林省に對し血清を請求することゝなつた

交通を遮斷し
取締りを嚴に

平北地方における牛疫は益々猖獗を極め更に義州郡內にも五頭の罹牛發生するに至つたので、道警察部では全鮮の發生地に對し豫防上、第八條を適用し交通遮斷をなすと共に發生の原因系統が支那牛の密輸入と認めらるゝ沿道に對し同令第九條および第十條を適用、取締りを嚴重に勵行することゝなつた

二等飛行士の
李貞喜孃が自
動車運轉手

二等飛行士李貞喜孃は昨年十月咸南道警察部より自動車運轉手の免許を受けたが今度いよ〳〵就業する運びになり、府內鍾路一丁目アジア自動車部にその本據を構へることになつた。李孃は人も知る朝鮮有數の女流飛行家で、その前途を大いに囑望されてゐたが女の身では折角の二等飛行士も、何等生活の爲にはならず、思ひ余つて自動車運轉手に方向を變へたもので、十一日午後本社を來訪した李孃は次の如く語る

來る十三日からいよ〳〵自動車で身を立てるやうになりました理由つて別にありませんけれども、飛行士の現狀だけでは今の處何にもなりませんから一時方向を變へて見たのです。然し全然飛行界を斷念致したのではありませんから、何時か機會があればきつともう一度飛行界に復歸する決心です何卒よろしく……云々

少年殺し送局

西大門署瀧口司法主任係で取調べ中であつた少年殺害犯人忠北鎭川郡梨月面沙谷里李寬主（三七）は十一日殺人、猥せつ行爲、强盜、竊盜の四つの罪名で所轄檢事局に送致された

三飛行船の
奉祝飛行
宮城前で鳩を放つ

【土浦電報】霞ケ浦航空隊の新宮殿下御誕生奉祝飛行は十一日午前八時半三式飛行船、十五式五號、同九號の三飛行船といふ編隊で決行、常磐線傳ひに南千住より東京市上空に至り外廓を一周し更に丸之內を中心とする內廓を一周した後、宮城前では鳩數十羽を放ち奉祝の意を表した後、歸還の途につき十一時半無事霞ヶ浦に歸着した

方面委員新顧問

京城府では今回新に設置した西部方面委員に對し事務參考の爲十二日午前十一時府廳に集合の上府內公私の社會事業を視察せしめる事とし、なほ同方面委員顧問として左記五氏を囑託し事務所を天然洞向上會館に設置した

西大門警察署長古川貞吉▲渼洞公立普通學校長岩崎清▲竹添公立普通學校長小川吉太郎▲セブランス醫學副校長吳兢善▲赤十字病院庶務課長中司桓

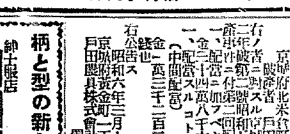
城大豫科入學試驗

十六日から十九日まで四日間、二十日から二十二日までは身體檢査を行ふ由につき十一日の夕刊記事右の通り訂正す

春服 市價ノ半額提供・地方御註文ニハ身長、胸圍及ビ御年齢御記入ノ事（カタログ進呈）生徒製作品賣買提供
セビロ 三ツ揃 茶、紺、縞 ウオステッド、スコッチ 金十六圓 金廿五圓（春冬兼用）
アルパカ上衣 金五圓 金拾圓
オーバ クレバネット サテン裏 黒セル 金拾五圓 金廿圓
モーニング 上衣（縞ズボン付）サテン裏 金廿五圓 金拾圓
トンビ 黒セル 金十五圓 金廿二圓
大阪中之島 財團法人 大阪洋服學校 電話土佐堀二七五一番 振替大阪一九〇九八番
洋服裁斷講義錄 入學案内進呈

ノーシン！ノーシン！！ 頭痛にノーシン！！！

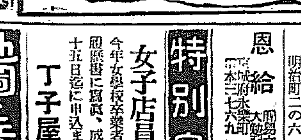
淺田飴
たんせき一切
感冒
よわき人
聲を使ふ人
咽喉の惡き人等
効果百パーセント
（全國各藥店にあり）
本舖 東京・大阪 堀內伊太郎

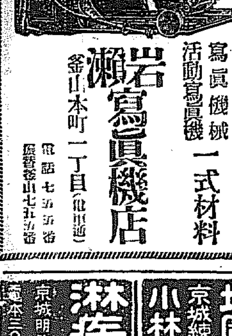


○第一學年百二十名 ○第二學年補缺若干名 ○學則要郵券
昭和女子藥學專門學校
○東京市外荏原町戸越三ノ五六九 電話荏原
校長 貴族院議員 醫學士、藥學士 子爵 米倉昌達
財團理事長 東京商工會議所副會頭 杉山義雄
◎寄宿舍ノ設備アリ

實用新案外 赤外線燈
バイタライトランプ マツダ製

紫外線治療時代來る
今回發明せられたバイタライトランプは夜でも、晝でも、普通電燈線一つで紫外線と赤外線とを照射する權威ある高級治療器であつて誰でも、安全、簡便に使用して多量の紫外線と赤外線とを照射する權威ある、本器が一度、世上に發表せらるゝや
果然！註文殺到！！ 治療界に一大革命を招來しました。
肺結核、肋膜炎、腹膜炎、佝僂病、腺病質、流行性感冒、糖尿病、動脈硬化症、胃腸病、神經系疾患、喘息、百日咳、神經痛、りうまちす、皮膚病、禿頭病、るいれき、婦人病等に惱まるゝ方は勿論、健康增進、絶大なる精力を望まるゝ方は一日も早く本器を完備して眞の健康と幸福とを得られよ。
此最新科學の一大威力器を出來る丈け多くの方々にお頒ちする爲め全く奉仕的廉價を以て販賣す。
今直ぐ御申込乞ふ！！
小型（家庭用） 金十八円（荷造費運賃當方持ち）
註文は代金引換の事
東京電氣株式會社特約店
大阪市西區京町堀通四丁目
三榮商會本店
電話土佐堀六二六三番 振替大阪六〇八四九番
東京出張所 東京市神田區雉子町卅 內神田ビル 電話神田二五五九





寫眞機械 活動寫眞機 一式材料
岩瀨寫眞機店
釜山本町一丁目（北川通）
電話七五五番 振替釜山七九五番

京日案內

第二回配當公告
京城府北米倉町一〇六番地 破産者 戸田農具株式會社
右ノ者ニ對スル京城地方法院昭和五年破第二號破産事件ニ付第二回配當ヲ爲ス
一、配當ニ加フベキ債權ノ總額 金二十四萬八千六十八圓三錢也
一、配當スルコトヲ得ベキ金額 金一萬三千二百二十六圓五十九錢也
（中間配當）
右公告ス
昭和六年三月十二日
京城府黄金町一丁目二ト一番地 戸田農具株式會社破産管財人 辯護士 飯島啟宏

柄と型の新しい店
紳士服店 エンドー
京城長谷川町 電話本局一三六六番

花 櫻苗とコノテガシワ
全鮮一評判の櫻苗と生育大なコノテガシワ苗 販賣定價表送呈す
京城鷺梁津 合資 綠苗園

貸家 御成町西部電車停留所前 第七號 貳階建六室 五十九坪 一ケ月五拾圓 四拾錢位 家賃金 相談ノ上 申込ニ應ジ 廣告ニ依リ特ニ割引 ニテ 御紹介ス

店員 急募 住込み年廿才前後 京畿に縁故ある方 希望者は本人來談 府內

貸家 月拔の場所 南大門通二丁目（南大門通り） 黄金町交叉點 店舗向き貸家 御希望の御方は 電本三九五番 陸商會へ

小店員 募集三名 本年高等小學校卒業者に限る 履歴書持參又は送附あり度し 京城本町二丁目 電本四七二 村木時計店

電話 本局八七番 安く讓ります 明治町二ノ六 電話本局九三六番 富田商會

春向 きの住宅、店舗兼向きの新築家屋二戸あり 賃三六圓、三八圓の二戸 龍岩 細 電本六九八番へ 黄金町二ノ一九一 岸

恩給 年賦四ケ年分迄 即時融通

ラヂオ 宅に電機に岡田產流行ナルランプ サイモトロンGS 京城ラヂオ商會 電本四三四六番

電話 月賦 賣買貸借低利金融 商品券各店共 明治町二の六 高商會

恩給 勝島立替 其他 京城府水標町 電本三七六九 マルナカ商會

特別案內
女子店員募集 今年女學校卒業者若干名募集す 履歷書に寫眞、成績表を添付し十五日迄に申込まれたし 丁子屋人事係

地圖と兵書 目錄送呈 京城練兵町 電竜五二〇 小林又七出張店

淋疾黴毒・痔 京城明治町（浪花館東三軒）電本三〇九 塩井醫院

華やかな颱風

【142】

福田正夫作　野崎貞雄畫

爆火（九）

勝雄とユリヤは、自動車から降りとまるで戀人同志でゞもあるかのやうに肩を並べて歌舞伎座の入口を入つて行かうとした。

が、その時、ユリヤを目がけて息を切らせながら馳付て來た一人の青年があつた。仙吉である。

『姉さん！』

仙吉は姉が歌舞伎座の入口へ入らうとするのを見ると、今はもう前後の考へもなくなつて大きな聲で呼びかけた。

仙吉に呼びかけられると、ユリヤは思はず足をとめて振り返つた。仙吉はその姉に殆んどぶつかりさうになりながら、彼女に追ひついた。

『まあ！　仙さん！』

『姉さん！　歸りませう！』

『は？』

『詳しいことは後で話します。兎に角歸りませう』

『どうして？』

『だから、理由は後で話すと言つてゐるぢやありませんか』

『だつて……』

『實は僕、工場で働いて居るうちに、急に何だか姉さんの身に危難が降りかゝつてゐるやうな豫感に襲はれたんです。で、無我夢中で姉さんを探しに駈け出して來たら丁度尾張町のところで姉さんの自動車を見かけたんで後を追つて來たんです。だから、兎に角今日は歸りませうよ』

『だつて、そんな……』

『いや、僕の豫感は不思議に當るんです。だから、歸つて下さい』

仙吉は夢中になつてさう言ひながら、ユリヤの手を捉へて無理にも連れ返らうとした。

然し、その時、姉弟が話し合つて居る間に切符賣場で切符を買つて居た勝雄が、やがて三枚の切符を手にすると二人の爭つて居る傍へ近よつて來た。

『どうしたの？』

『弟が、どうしても私に隨れつて言ふのよ』

ユリヤは心の迷ひをそのまゝ眼に表はしながら言つた。

『君も一緒に入らうよ』勝雄は仙吉に向つて言つた。『君の分の切符も買つて來たんだから……』

『然し僕は……』

『まあ、いいぢやないか。姉さんに話があるんなら、芝居を見ながらだつて出來るぢやないか』

『いや、別に話があるわけぢやないんです』

『この人は、私に何か危難が降りかゝつて來やしないかつて心配して居るのよ』

『それなら、君が姉さんの傍へついて居りや大丈夫だよ。だから、兎に角入らう』

仙吉はそれ以上斷ることも出來ないで、無理矢理に勝雄に連れられて華やかな場内へ入つて行つた。

舞臺は丁度第二場が廻つて間もなくのところだつた。猿五郎の兄の一人芝居で、セリフ一つない長丁場を、あの細い寫實的な演技によつて舞臺を引きしめて觀客に息一つつかせなかつた。從つて場内は咳一つ聞えず、水を打つたやうに靜かだつた。

勝雄とユリヤは、舞臺に近い西側の棧敷へ入ると、二人で並んで正面の椅子へ腰掛けた。そして、仙吉は彼等の後の椅子へ腰を下ろした。

三人は、途中から見た芝居なので筋が解らず容易に舞臺の雰圍氣になずめない樣子だつた。殊に、ユリヤは最初から芝居を見ることが目的ではなかつたので、舞臺の方へ眼を向けてゐるといふだけで頭の中では猿五郎と英子のことを考へ續けてゐた。

さつき、山水樓の二階で猿五郎の妻が英子であることを聞かされた時彼女はそれを強く否定した。最初に顔を合はせた時から何となく小癪にさはつてしやうがなかつたあの娘が、死ぬほど彼女が愛してゐる猿五郎の妻になつてゐるなんて——そんなことのあり得る筈がない！——さう思つて彼女は我武者羅に否定したのであつたが、それを聞くと勝雄は『ぢや、君自身が確めてみたまへ』と言つて、猿五郎夫婦が行つてゐるからといふので歌舞伎座へ誘つたのであつた。

勝雄にいはれるまでもなく、ユリヤは自分の眼で見るまではどうしても勝雄の言葉を信じる氣になれなかつたので、彼にいはれるまゝに早速歌舞伎座行を承諾したのであつた。然し、然し、來ない方がよかつたのではなからうか？

——ユリヤはふとさう思つた。

若し——若し勝雄の言葉が本當であつたとしたら……！　あゝ、その時はどうしやう！

——さう思ふと彼女の胸は悲さとも口惜しさとも悩らしさとも何とも名狀しがたい感情で一杯になつて來た。

が、その時、彼等が腰掛けて居る棧敷の扉がそつと開いたので、三人は思はずその方へ振り向いた。

朝日座　本町五丁目　電本三三六八番

十一日から　劍戟と新歌舞伎　富士野五郎一黨

一、喜劇『御○』一場　二、喜劇『レビュー』『小松扇』三場　三、劍劇『箱根山の血煙』四場

毎夕六時半開幕　入場料特等以外金八十錢　小人卅錢均一

中央館　マキノ　帝キネ

三月十二日ヨリ特別大公開　名聲天下に鳴る日本一の浪花節　浪界王天下一品

髄甲齋虎丸一行來る

入神の妙曲節調は既に定評あるもの一門の精鋭を揃へて來演せり好浪曲家諸賢の御來聽を切望す

（二行イロハ順）髄甲齋虎千代、虎雪、虎吉、虎之丞、髄甲齋和虎

見聽け此のきびくした其の爽る人物の情景を髣髴せしむるの妙味を

東亞倶樂部　東亞商營

開演時間午後九時ヨリ　特別入場料　特等壹圓五十錢　一等壹圓三十錢　二等壹圓

十一日より三日間公開　大衆御入場料十錢均一

新春の映畫界に燦然と輝く大刀！怒號する　見よ！帝國キネマ時代劇部超特作　大衆文學全集所載　水乃月下に躍り江戸情緒に溢る痛快　豪壯！直木三十五氏原作　巨匠の監督

明暦風流陣

助演　尾上紋十郎　市川桃之介　嵐○太郎　市川花紅

パラマウント社超特作映畫　エー・イー・ダブリュー・メーソン氏原作

アーネスト・シュードサック氏　メリアン・クーパー氏　共同監督

リチャード・アーレン氏　ウイリアム・パウエル氏　クライブ・ブルック氏　ノア・ビアリー氏　フエイ・レイ嬢　主演

四枚の羽根

喜樂館

十二日封切　松竹特別大興行　突如！前評判讀み絶讃の三大巨篇の出現！

主催　京城少年團　特別後援　朝鮮新聞社

日活會社大衆現代劇傑作　木村次郎監督　夏川靜江主演

小唄映畫 **唄の唄** 全八卷

美濃部進　村田宏壽　田中久男　牧きみ子　如月吟子　○條和子　共演

晝間十二時　夜間六時三十分より

發明それは何の犠牲なしに完成されるものだらうか？　路子の犠牲的精神は良夫をして終に此の發明を完成せしめたのだつた

日活會社千恵藏プロ合同時代劇超特作　伊丹萬作原作脚色監督　片岡千恵藏主演

御存知 **源氏小僧** 全九卷

高木永二　林誠之助　香川良介　瀬川路三郎　成松和子　吉野朝子　竹久櫻子　衣笠淳子　共演

三萬の浮浪士と源氏小僧の惡魔的な奇怪な劇の味わひ！如何に○○されるであらうか源氏小僧の一生一代の活躍や如何に……

猛獸映畫『サンバ』のマーチン・ジョンソン氏夫妻製作映畫　トーキング・ピクチュアー・エピック　スト社提供

猛獸國世界横斷 全八卷

大正館

十一日より超特別大興行　斷然本格的猛烈の編成！猛進猛進

南國太平記 十卷

京龍館　東亞キネマ　錬兵町

十二日ヨリ二日間上映　大衆料金大人二十錢小學生十錢

大學の顔役 十卷

松葉杖の少女　米澤正夫監督

名物三羽烏